第七千六百四十二號　（第三種郵便物認可）　THE KEIJO NIPPO　（金曜日）　昭和四年三月八日

京城日報
夕刊
三月七日（木）

高級醬油　忠　フジチユー　味噌　大田江頭之助醸造

貴族院の質問戰 實に十七日間に亘る

內閣に對する關係と共に全く政黨化の表示

【東京電報】貴族院の質問戰は六日午後近衛秀麿男の思想問題に關する質問を以て漸く質問者全部を終了したが、一月二十二日休會明け當日から登壇者十九名を算し、中には前首相若槻禮次郎氏、前外相幣原喜重郎男の如きその內容においてもその人物においても大いに傾聽に値するものがあつたが、中には他日の論功行賞を當て込んで徹底的に倒閣から一言せるものもあつて、ために日子を費やすこと實に十七日貴族院開設以來の新記錄を作つた而して斯くの如き結果を見たのは一面に於て現內閣に對する貴族院の空氣如何を示すものであるが同時にまた貴族院の極端なる政黨化を表示するものである

朝鮮簡保案 愈よ兩院を通過す

けふの貴族院本會議

【東京電報】七日の貴族院本會議は午前十時二十五分開議、直に日程に入り

一、登錄稅法中改正法律案　大口次官の說明あつて委員附託

一、北海道鐵道株式會社所屬鐵道外十三鐵道買收の爲め公債發行に關する法律案　小川鐵相の說明あつて質疑に入る

青木周三氏と小川鐵相間に私鐵買收につき十四鐵それぞれ買收の途が設けられてゐる點につき決定の標準に關し質疑を繰返し、最近問題となつた東京大阪間高速度電鐵と鐵道省國營方針につき質疑を行つた後

佐竹三吾氏 買收線の種類問題を繞つて鐵道の利害問題をたとすれば小川鐵相はこれに答辯し、次いで青木氏が中村鐵道局長に鐵道國有の變更を質した後

青木氏 同鐵道を昭和九年度から着手することは三百六十萬圓の建設費と共に兩院を通過してゐるに拘らず今これを鐵相の一存で變更することは憲法の無視であると論難を突かれて小川鐵相は陳謝し鐵道當局は答辯に窮して頻に額を集めて打合せすれば、蜂須賀副議長は助船を出して質問打切を宣し委員附託とす

一、工場法中改正法律案　委員附託

一、朝鮮簡易生命保險特別會計法案

一、同保險の事務に關する郵便物に關する法律案

を一括小川委員長の報告ありて原案を可決確定し午後零時半散會

豫算總會に間に合はず

競馬法改正案

【東京電報】貴族院における競馬法中改正問題は歲入豫算に重大なる關係あり豫算案討議において政府はこれに解決を附して來の議會の議長の手許において案の變更の方法を執らんとしてをり議長はこれを容ばず出來る限り豫算總會の終了までに案の運命を何れとも決定し豫算案は豫定の決定通りとしてこれに議長が干與することを避けたき希望があつたゝめ同委員會においても極力審議を急いだ結果、六日中に質問を終了するに至り七日は午前十時から採決を行ひ豫算總會に間に合はせると諒解してゐたが六日夕刻に至り研究會委員側は七日の委員會の開會を拒絕し來た爲遂に競馬法は豫算總會に間に合はぬこととなつた

スチムソン氏入京

ヒリツピン總督から米國新內閣國務卿に榮轉した人（寫眞最右端）

日支妥協成立 一氣に調印するか

豫備折衝で意見一致

【上海六日發至急電報】日支濟南事件交涉につき周龍光氏と日本側某氏と折衝の結果、妥協案に一致し周龍光氏は王正廷氏に日本側は政府に請訓した、その結果兩國政府が右につき同意すれば芳澤公使は直ちに南京に乘込んで調印の段取りとなるであらう

外務當局談

【東京電報】濟南事件解決に關する妥協案なり芳澤公使が南京乘込の段取りであるとの報導に關し外務當局は語る

芳澤公使の南京乘込みはあり得べきことである、その結果協定調印の運びとなるや否やは未だ豫想を許さぬが、更に先般重光總領事が赴任して日本政府の眞意表明を新たにしてゐる筈であるから局面打開に何らかの効果があらうことは充分期待せられる

何時でも撤兵の用意あり

【東京電報】濟南事件解決に關する日支交涉の好轉については未だ軍部方面に入電はないが、軍部としては同交涉が何時解決しても調印と同時に御裁可を仰いで撤兵の發令をなし得る準備を整へてゐる、しかして調印に先立つて政府が撤兵の內奏をなし、これに基づいて調印をなすべきこと並に撤兵完了が發令後二ケ月內に行はるべき事は既報の通りである、なほ撤兵開始は發令後少くも二三週間を要すべき見込である

內相彈劾案 提出を躊躇

民政黨幹部の體面論に 黨內不平の聲あり

【東京電報】民政黨は山本代議士遭難事件に關する簡山氏等の緊急質問に對し望月內相が責任の所在を明白ならしむるに拘らずこれを有耶無耶にして回避するが如き態度をとるは議政上頗る不都合であるとして進んで內相の處決を求むべく內相彈劾決議案を提出すべしとの意見が黨內で強硬に主張されてゐる、これに對し幹部も「內相はあくまで追及する必要あるも今これを提出するときは數において六七十票の差で敗るゝは必然であり、卽ち七日の久原遞相彈劾案に續いて更にかゝる大差で敗るゝは體面である」として躊躇の色あるをもつて幹部が自ら議政上の重大問題たるを認めながらかくの如く徒らに勝敗の數に捉はれて逡巡するは野黨の本領上遺憾であると幹部の軟弱の態度に不平が高まつてゐる

六十票內外の差で否決か

七日上程の遞相彈劾案

【東京電報】久原遞相彈劾案はいよ〳〵七日上程の運びとなつたが民政黨では明政、無所屬、革新、無產の各派の聯絡をはかると共に手を分もて黨內の結束に努めた結果、大勢、吉田、鴨田三氏が大體病氣の爲欠席の外賛成者の錯綜者も信用の議も出來たやうであり幹部は樂觀の色あるがしかし新黨、一新會等が政友側につく以上結局六十票內外の差は免れぬものとなつてゐる

新黨は反對

代議士會で決定

【東京電報】新黨俱樂部は七日午前代議士會で協議の結果本會議に提案の久原遞相不信任案には反對することに決定した

本日の衆議院

各派交涉で順席決定

【東京電報】衆議院各派交涉會は七日午前十一時半より院內に開き本日の議事順序につき協議の結果、劈頭に六大都市に關する法律案を上程し、引續き久原遞相彈劾決議案を上程し、理由說明の後討議に入り、賛成者野田文一郎、淸瀨一郞、反對者尾崎行雄、杉浦武雄諸氏の順序により討論して採決に入り終つて豫算總會の報告を聽き採決することに決定した

木關引上は可決されん

太田氏の修正案は結局否決か

【東京電報】關稅定率法改正案外一件委員會は六日まづ質問を打切り七日は午前十時より開會採決の上同日午後の本會議に緊急上程することゝなつたが、當日太田信治郎氏（無所屬）は木材關稅に關する修正案を提出することゝなつた、これに對しては政友會は勿論民政黨は木材關稅引上げには全然反對の立場より右修正案に反對することに決定してゐるから結局修正案は否決の外はない、なほ木材關稅案に對する委員會は政友四、民政三に太田氏とで賛否同數となり、結局委員長の裁決により原案通り可決されることは明白となつた

米穀問題で民政黨に兩論

幹部も處置に窮す

【東京電報】米穀調節問題に關し民政黨內には政府案贊成と反對の二派に分れ容易に意見一致せず六日の小委員會においても遂に纏まらず幹部はこの問題の處置に窮して居る

今度の調査には朝鮮も參加する

―昭和五年十月の國勢調査 取敢えず準備行爲

【東京電報】昭和五年十月施行の國勢調査には朝鮮も參加することゝなり、本府は四年度から五ケ年繼續で調査費を要求することとなつてゐる、明四年度は本府に調査事務所を設け國勢調査統計事務の採用には臨時職員增員に關する法規の公布を要し、五月頃までにこれを終る豫定である、なほ國勢調査事務所には專家となる地方法院および府郡廳舍等を候補地として擧げられてゐる

京城府豫算

總額六百七十六萬餘圓

前年度より二百六十二萬餘圓增 ◇……七日內示さる

京城府昭和四年度の豫算案は七日午後二時より同府內示會に提出され、豫算總額六百七十六萬八百七十九圓に達し前年度の四百十三萬四千九百六十七圓に比し二百六十二萬五千九百十二圓の增加を示してゐる、これはその實質においては公債の繰替りから來る百八十五萬七千圓が控除されるので結局七十六萬圓餘の自然增加となつてゐる譯で、主なる豫算內譯は左の通りである

歲入經常部

▲府稅一、一四六、五四八（一四三、三八七增）▲使用料手數料八〇八、八〇二（七八、五二九增）▲交付金三九、六九三（五、四二二增）▲財產より生ずる收益一三、七一〇（一、五七八增）▲水道工事費收入八九、八四〇（八、九二三增）▲收入證紙收入三三、〇八六（三、二〇五增）▲雜收入一九四、六八七（一九、七八二增）

△計二、二五三、三五六（二五九、八二六增）

歲入臨時部

▲繰越金四〇五、〇〇〇（一三九、〇〇〇增）▲國庫補助金五五一、八四九（三七一、八四九增）▲地方費補助金八八、三一五（一七、三四九增）▲寄附金二九、五〇六（二三、二〇六增）▲過年度收入八、〇三五（一、五一九減）▲財產賣却代七〇九、七七七

歲出經常部

▲協議會費三、六七五（同）▲事務費三二七、九二四（同）▲土木費一五七、七八五（同）▲砂利採取費五、五〇九（二二六增）▲採石場費五一、五四六（八、〇九一增）▲水道費四一四、五七一（三、〇〇七八增）▲道路撒水費二二、八八四（二、三四五減）▲傳染病豫防費四五、三〇五（一、五〇一減）▲傳染病院費三七、二二六（同）▲檢疫費五、六九三（二七六減）▲汚物掃除費三三、六九三（四、八七一增）▲衞生試驗費五、九八三（同）▲屠獸場費二二、一八〇（二、〇〇〇增）▲墓地及火葬場費一三、七五八（一、〇五五增）▲公園費九、七九三（三、〇四五增）▲運動場費一三、七八一（一、一六八增）▲警備費一〇、六四八（同）▲救助費一七、六四一（一減）▲社會改良費一六、六二三（同）▲圖書館費三〇、三一七（四八八減）▲社會館費一、九四二（三五〇增）▲職業紹介所費九、二四五（三、二四三增）▲住宅費四、二二四（四九一增）▲日用品市場費八、六九六（三六一增）▲水產市場費三〇〇（二一減）▲家畜市場費一四、五五一減）▲勸業費二、六五七（二五七減）▲都市計畫調查費八、六二七（二、一四六減）▲現住調查費三二四、三六三（一〇二減）▲基本財產造成費八、七〇五（六四六減）▲財產管理費九、三一一（六五一增）▲選擧費五、七四二（同）▲接待費八、〇〇〇（同）▲雜支出一、〇〇〇（同）▲家稅費二、六二五（三、二四六增）▲豫備費三七、七九三（三、二九一）

△計四、四三五、五二三（三一三、六〇八六增）

歲出臨時部

▲都市計畫施設費九、〇〇〇（全額增）▲土木費二四一、六三二（二三、三五五增）▲水道設備改良及增設費二三、四〇〇（六、〇〇〇減）▲新營及設備費一、五一〇（全額增）▲深津水源地擴張費分擔金三、七〇〇に（同）▲路撒水費一、一六〇（三、二三一〇減）▲汚物掃除費六、九〇八（六、八九一減）▲衞生試驗費五〇〇（同）▲屠獸場費七、〇三一（全額增）▲墓地及火葬場費七、四〇〇（全額增）▲墓地整理費二、四〇〇（全額增）▲公園費二、三〇〇（全額增）▲運動場費一三、九三三（一〇、一四〇增）▲警備費二、一〇〇（二、一〇〇增）▲圖書館費一、二〇〇（一、二三〇減）▲住宅費四五、〇〇〇（全額增）▲日用品市場費五〇〇（全額增）▲勸業費二、三〇〇（二、〇〇〇增）▲府史編纂費五、三〇〇（全額增）▲補助及獎勵費四五、七五〇（二七、一〇〇增）▲寄附金二五〇、〇〇〇（全額增）▲納稅獎勵費七、六〇九（七二七減）▲河川負擔金二三、〇〇〇（同）▲雜支出七五〇（六〇〇減）▲水道改良及擴張準備積立金二九四（四五增）▲府債償還基金積立金二〇、九四〇（全額增）▲府債費二、六九二、九一一、四二〇、二二一增）▲龍山出張所新築費五五、〇〇〇（全額）▲第二期下水改修費本年度支出額二一〇、〇〇〇（同）▲水道擴張工事費本年度支出額四三六、〇〇〇（二四〇、〇〇〇增）▲京城市區改修費本年度支出額八五〇、〇〇〇（全額增）▲特別會計公益質屋費へ繰入金二〇、六四〇（全額增）

△計四、九七八、四二七（二、五六三、七一三增）

都市計畫を筆頭に膨脹振りを見せる新事業

公益質屋、細民住宅は新しい ◇……府債肩替りは大きい

京城府の新豫算內容は別項の如くであるが、本年度の新事業の主なるものは一千十萬圓十一ケ年繼續事業で施行する京城都市計畫で、これは昭和四年度に八十五萬圓を支出して既設の路線の新設改修をなすもので、新事業の首座に推さるべきものであり

特殊な施設

としては公益質屋の新設と細民住宅の新營である

公益質屋 は一ケ所で、三千六百六十四圓の損金は府で負擔し、細民の便利な金融機關として

細民住宅 は四萬五千圓を計上し三百戶の住宅を建設し、細民に家を與へる事として居る

運動場 は朝博の開催があるので、一萬五千圓を計上し事務所新築トラック改造などをなし

府龍山出張所 新築費として五萬五千圓を計上して居る

水道擴張 工事は本年度より府費を以て行ふ事となり四十三萬六千圓を支出し、卅萬圓は府債による事となし

補助金 としては朝博京城協贊會に三萬圓を補助し、又市街地稅令改正に伴ひ地稅名寄帳の改調並に家屋稅臺帳同名寄帳の改調に要する經費を九千圓計上してゐる

府債肩替り

もつとも大なるものは府債費でこれに二百六十九萬二千九百十一圓を計上したのは現在の七分二厘の府債を六朱パーの低利府債と肩かはりなすため第二回公債發行をなし、府債および既定公債百八十七萬七千圓を繰上げ償還するもので新事業頗る多くあり澤山な新豫算をみせ總計においても前年度に比し二百六十二萬五千九百十二圓を增加し府の膨脹振をうかがはせる

豫算四萬圓 貸付資金二萬圓

利子は一分二厘の扱ひ 公益質屋案の內容

京城府が細民金融機關として新に設置する公益質屋の內容は四萬三百二十八圓の總豫算で、係員としては主任、雇員、傭人各一人をおき、二階建事務所二十坪の鐵筋コンクリート建の事務所を二千圓で建て、貸付資金として二萬圓を計上し、利子は一分二厘で扱ひ、流質のときは競賣して元利金を控除したる剩餘は預け主に返還する事となつてゐる、府では公益質屋特別會計を設けてこの管理に當てるが昭和四年度同豫算は左の如くである

歲入經常部 質業收入一、一三一▲雜收入三、四五二▲計四、五八三

歲入臨時部 一般會計より繰入金三六、六四▲國庫補助金七、〇八一▲府債二五、〇〇〇▲計三五、〇〇〇

歲出經常部 事業費三、九九九▲缺損補塡金二〇〇▲雜支出三、四五〇▲豫備費八三二▲計八、四八一

歲出臨時部 事務所倉庫土地建築費一〇、八九七▲貸付資金二〇、〇〇〇▲府債費九五〇▲計三一、八四七

府營バスはなかく好成績

今秋迄には更に二十臺增加

京城府のバスは營業開始以來頗る順調なる成績を示し、府民の發益に多大の便益を與へ、昭和三年度に府一般會計へまうけた三千圓を繰入れた如き有樣であるが本年は朝博も開かれる事とて乘客の增加も府當局において企劃されてゐたが、現在非常のところへ目下運交中のもの十臺あり、この外臺に新に十臺を增加し四十臺のバスを府內に縱橫に馳驅せしめる事となつてゐる、同バスの昭和四年度特別會計豫算は左の如くで、總計非萬五千五百五十七圓を示し、前年度より四萬五千六百四十四圓の減を示してゐる

歲入經常部 ▲使用料二四三、三七五（二三、七五七增）▲雜收入六、一〇一（二、八五八增）▲計二四九、四七六

歲入臨時部 ▲繰越金一〇、〇〇〇（全額增）▲積立金收入六、九九九（全額增）▲府債五四、〇〇〇（七四、〇〇〇減）▲計五、六九九（七二三〇一減）

歲出經常部 乘合自動車費一八四、九四二（二九、八九增）▲豫備費四、九八九（四、八一減）▲計一八九、八八三（一四、四八七增）

歲出臨時部 乘合自動車費五四、一三〇（七三、九九三減）▲積立金五〇、二九三（二、八五一增）▲一般會計七四六（全額增）▲府債費八、五〇五（一、七三五減）▲計一一五、六七四（六〇、一三一減）

三越の講演會

三越京城支店では七日午後六時から同樓上に於て京日松岡社長、宮林泰次兩氏の講演會を開く、演題は左の如し

一、セールスマンシップに就て　京日社長 松岡正男氏

一、今後に於ける朝鮮のデパートに就て　宮林泰次氏

人

◇志賀潔氏（城大醫學部長）八日朝釜山出帆の豫定で歸鮮

◇松本太郎氏（城大教授）同上

◇土師盛貞氏（遞信局海事課長）東上中の處八日夜歸城の筈

◇吉田初三郎氏（畫家）六日朝鮮ホテルへ當分滯在の筈

◇森貞太郎氏（大林組技師）六日夜釜山發歸阪

柔和めがね

◇英國皇太子殿下の御快癒、フオツシユ元帥の逝去も見逃し、香港局面はヨーロッパに再出現したと見える。

◇彈劾もいゝが、聚落で負けてはつまらぬといつて、尻込するやうな彈劾ならやめるがよし。

あすの天氣

豫報	晴後曇
氣溫	七日正午 [illegible]
	六日最低 零下 [illegible]

妖鬼流血錄（第三面に揭載）

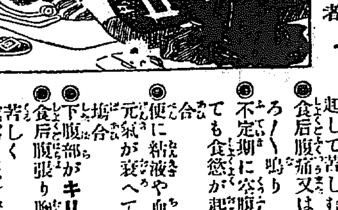
（第三面に揭載）

おらゆる藥に迷い疲れた

慢性胃腸病者よ

ハルミを服用して速かに全治せられよ

ハルミを知らずに苦しむ胃腸病者



◎常習下痢又は便祕を起して苦しむ方

◎食后腹痛又は腹がごろ〳〵鳴り

◎不定期に空腹を訴へても食欲が起らぬ場合

◎便に粘液や血が混り元氣が衰へて苦しい場合

◎下腹部がキリ〳〵痛み

◎食后腹張り胸さきが苦しく

◎噯氣に苦み嘔吐を催し

◎胃痛といつて斷續的に胃部がキリ〳〵と痛み

◎毎日便通あるも普通の便でなくブツ〳〵粒立ち、又青褐色の粘便が出

◎腹張放屁臭く一種厭な臭氣がする場合

◎滋養食も身につかず日々衰弱の度を增し全身倦くて元氣衰へ

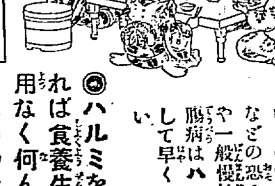
◎酒を飲み美食をすると必ず下痢したり

◎胃病腸病加答兒や神經衰弱のやうで熱出で夜中に目がさめて眠れないその他胃癌胃潰瘍などの恐るべき病氣や一般慢性頑固な胃腸病はハルミを服用して早くお治し下さい

◎ハルミを服用すれば食養生する必要なく何んでも好きなものを召し上がれ

胃腸病新藥 ハルミ

ハルミで命拾した胃腸病者



慢性用藥價

日數	價
二日分	金壹圓
四日分	金貳圓
七日分	金參圓
十三日分	金五圓
廿八日分	金拾圓
六十日分	金廿圓
送料	十二錢

輕症用 二十錢、三十錢 五十錢、一圓 送料十二錢

大阪市西區靭下通壹丁目

發賣元 佐藤ライト株式會社

電話新町[illegible] 振替口座大阪[illegible]

全國各藥店にあり、若しなき時は發賣元へ

國家總動員の提唱
十日は國の記念日に 金谷軍司令官語る

「國家危急の頭上にかゝり來た時國民は神と軍人とを呼ぶ。平和克復され國家が常態に復すると彼等は神を忘れ軍人を輕視する」と米國の戰略家は言つてゐるが、三月十日は第二十四回陸軍記念日で、龍山陸軍では當日壯烈極まりなき大模擬戰その他を催して奉天占領の當時を回顧することになつてゐるが、この日は單に陸軍だけの記念日とせず全國民の記念日とすべき日で、金谷朝鮮軍司令官は左の如く語つた

「日露戰役は我國を東洋の天地から世界の舞臺に押進めた意義深いもので、この戰爭を境として日本は一躍世界の列に入り歐米列強と平和の上に重大な責任と負擔とを有することになつた、しかしその時以來二十三の歳月を經過し、いつとはなしに日露戰爭に對する國民の感激がうすらいで來たことは誠に遺憾である、日露戰爭は容易に我軍の勝利に歸した如く簡單に考へられる傾きがあるが、たとひ正義のためとはいへ兵力において又軍器において我に優するロシアを擊破し得たのは畏くも陛下の御稜威と天佑の然らしめた結果ではあるが、內に於ける國民と外に戰ふ將兵とがピッタリ氣合を揃へて總ての物質上の不足を補ひ得たからである、ゆえにわれ〳〵は常に現在國家の機密を自覺し、先輩が殺身報國國家のために盡くした事蹟を明かにし、以て世界の進運に一歩も遲れない覺悟が必要である。これからの世界に於いて國家を守つて行くには現代における戰爭の性質即ち國防は國家の總動員にまつて得られ、戰爭は次第に科學的となり、かつ從來の外交と武力との手段以外に經濟の戰略と思想の問題とが益々國防上に重大な影響を有することとなつて、もはや兵力の作戰はない時代だ、けだし國家を守つて行かねばならない、しかしながら精神的の要素はよく實力以上の力を出し得るものであるといふことは世界戰爭の實例がこれを示してゐる、こゝにわれ〳〵の先輩の志した偉業を回想し特にこの志氣の緊張について深く自省し以て益々精勵努力することは我々の義務であると思ふ、そして奉天占領當日の三月十日をひとり陸軍だけの記念日とせず廣く國民の記念日とする必要を痛感せざるを得ない、この意味において當日の龍山練兵場における模擬戰において當時の戰跡を模擬した戰が催されるが、當日は假設觀覽者を二十日夜余人に達し、一般觀覽者を加へる時は三萬人近くになるらしいことはまことに喜ばしいが、たゞ面白い、壯快だ位で見られては困る、日露戰爭が我國にとつて如何に重大なものであつたか、また志氣の緊張が如何に必要であるかに思ひをとどめて貰ひたい」（寫眞は金谷軍司令官）

少女の胸の戰きに 入學試驗始まる
成否をきつかふ父兄の群 けふ三女學校から

府內の第一、第二兩高女並に女子高普の三校は七日午前九時半から一齊に入學試驗を行つた、はじめての入學試驗に見える少女達は各々受持ち先生、や父さん、母さん、姉さんとゝもにおの〳〵の胸を躍らせ試驗時間までに各校に足を運んだ。第一高女では、開始一時間前から父兄に擁せられた受驗生の姿もみえたといふ、試驗中は各保護者は控室にあつてそれ〴〵成否をきづかつてをり終りの鐘とゝもに受驗室から出る少女に向つて『出來た?』『どう』と心配さうに聞き合つたり答へたりして居るのも試驗場での一スケッチ、三校ともけふから三日間、第一日目は算術、國語、綴り方、第二日目は國語算術、綴方、三日目は口答試問、體格檢査を行ふ受驗者數は第一高女が二百四十六名へ（競爭八名）第二高女は二百八十名（競爭十五名）女子高普は百卅九名（競爭一名）であり、募集人員は第一、第二兩高女は二百名、女子高普は百名で合格發表は十一日午後一時各校とも手紙をもつて通知を發することになつてゐる。

高女 の試驗問題に對し日出小學校某教師は語る、「試驗問題は例年に比して非常に親切で而も六年生の教科書を根本として出してありますがこれではむづかしいとの議論する方が間違つてると考へます」

兩中學は 六日締切 女子側よりは多い

府內京城、龍山兩中學校では六日入學願書受付を締切つた、京城中學は定員二百名に對し志願者四百四名昨年にくらべて五十四名の増加、龍山中學は定員二百名に志願者二百五十一名で昨年にくらべて十二名の減少で女子側學校に比較してやゝ入學難を見せて居るが、入學難といふ譯ではない受驗科目は國語讀み方綴方で昨年同樣小學六年教科書中から問題を出す事になつてゐる、試驗は十二三兩日が學科十四日が口答試問および體格檢査、合格者發表は十五日過ぎの豫定である

入學試驗始まる＝第一高女にて

橫濱市電爭議解決

【橫濱電話】懸念を危まれてゐた橫濱市電爭議は七日午前一時半に至りめでたく解決し五時から平常通り運轉する事となつた

スリの上前を はねる怪漢
これに味をしめて各所で惡事

七日午前十一時頃府內本町署李高等係が府內大和町附近を警戒中怪しい一朝鮮人を認め、本署へ**連行** して取調べたるところこの者は本籍忠清南道論山郡[illegible]里當時住所不定無職[illegible]（二九）と自白し去月二十日府內旭町一ノ一三〇番地飲食店雇人金吉秀（二六）が本町通において通行人より掏り取つたのを現認し金を強奪、三越附近においてスリ取つたのを現認し金を強奪、更に明治町二丁目二八ファミルホテルの附近に進行し金を強奪現金十四圓四十錢を強奪したに味を覺え三日午後十時頃城隍堂裏通において通行人の背後より同人におどりかゝり暴力を加へた上附近の土幕內につれこみ同人の上衣が所持してゐた現金十圓余を強奪したもので、そのほか府內各所で強盗を働いたらしく取調べ中である。なほ被害者の金吉秀（二六）は平壤大和町三九生れ當時旭町一丁目の豚飯屋に雇はれてゐたもので

同家 に雇はれ中南大門市場をはじめ府內の盛り場でスリを働き正宗中觀警より北方作のスリを常習してゐた事が判明した

情夫と共謀の 不義の嬰兒殺し
うら若い女と店員との 清算された惱の戀

きたうら若い內地女と朝鮮青年とにからむ不義の嬰兒殺し事件が六日はしなくも本町署の手によつて暴露されるに至つた、女は慶尚北道[illegible]本籍[illegible]通り五丁目六十三番地深見酒店々員の妹鄉ふアミエ（二）と

男 は京畿道[illegible]郡[illegible]里一〇三三番地生れ當時同家に雇はれ中の店員金[illegible]（二七）で同家に雇はれ中フミエと懇な仲になり逢瀨を樂んでゐるうちフミエはお定まりの姙娠の身となり、本年二月十一日午後六時頃密に男兒を分娩したが、今更世間體を恥ぢ情夫の金と共謀の上生れ備もなき嬰兒を絞殺し、死體は後日の發覚を恐れ田舍へ持ち行き埋葬せんと時期を待つ間家中を本町署平野刑事に探知され六日午後十時兩名とも檢擧されたもので死體は嬰兒殺しとして押收したがこの嬰兒殺し事件の

裏 には複雜した事情あるらしく本町署では嚴重取調べ中である。なほ死體は七日檢事立會で解剖にふせられた

驛を根城に チボ稼ぎ 六人組檢擧さる

四日午後六時頃西大門署では郡山生れ住所不定無職[illegible]（二七）以下六名のスリ團を悉く檢擧して目下嚴重取調べ中であるが右は龍山驛を根據として京城驛を始め各地と連絡を取り、列車の乘客を目標として稼ぎ、昨年來からスリを行つてゐたもので自轉車三臺を持つてをり、被害は多額に上る見込みである

飛乘損ね大怪我

七日午前十一時三十五分頃府內芳山町九八京城本局集配人[illegible]（五二）は電車が明治町停留所より發車したのを昇降臺の反對の方から飛乘らんとして電柱に強打され前頭部其他に擦過傷を負ひ、腦震盪を起し卒倒したので直ちに旭町濟生病院にかつぎ込み手當中であるが全治迄一週間を要する

迷ひ兒

府內和泉町七四[illegible]花[illegible]（七）は六日午後六時頃遊びに出たまゝ歸宅しないので父親から所轄西大門署に搜査方を願ひ出た。

鮮內に潛入の 暗殺團長を逮捕
松興溫泉に潛伏の 平壤生れの新民府員

【羅南電話】昨年十二月來新民府武力團員が大官暗殺及び軍資金募集の目的を以て咸北道內に潛入したことを探知し咸鏡北道警察部では道內各署を督勵極力これが

搜查を つゞけつゝあつた折柄、二月十日朝城郡にて該武力團員らしき人物が松興溫泉に滯在中である事をつきとめたが、何しろピストルを携帶の兇賊なり萬一を顧慮し入浴中を逮捕すべく多數警官を變裝せしめ時機をうかゞひつゝあつたが、二月二十日午前八時入浴したのを知り一齊に浴場に飛び込んで大格鬪の上逮捕した、この者は平壤府飯田里八八番地新民府軍事委員長朴英夫（三）といふ兇惡なる人物で、彼等の暗殺團長をつとめてゐる人物で、まづ咸北において軍資金を募集すべく、一月二十一日夜十一時頃豆滿江の氷上を渡つて鍾城に入り込み、まづ一仕事した上、京城に潛入要路の者を暗殺すべく計畫し京城潛入を企てゝ

氷上に 轉んだはずみに所持してゐた七連發ブローニングで自ら右顳顬部上部左手の平をうち抜いたので一まづ羅南における[illegible]二月十日頃松興溫泉に傷を治療中のものであつたなほ證職者ある見込で極力搜査中

供物さびしく 遺骨を守る
同志らあまたが 追憶裡の通夜

【東京電話】勞働農民黨代議士山本宣治氏の遺骨は神田光榮館階上の一室に橫たへられ胸のあたりに四五輪の薔薇の花、一連の珠數、枕元の小さな机には茶碗に入れた一杯の水と線香、菓子などさゝやかに供へられ、香煙が嫋々として立ちこめるなかに遺族等第二日の夜を過ごした、この夜六時卅五分東京驛着列車で歸京した故人の妹[illegible]、細迫兼光、山花秀夫、大山郁夫氏その他無產黨各代議士はじめ故人と生死を誓つた同志の人々と共に靜かな追憶にふけりながら一夜を故人の靈前に過した

形式を廢し 同志葬 告別式はけふ執行か

【東京電話】故山本宣治氏の遺族は七日午前八時本郷區大勞働黨本部で告別式を行ふ豫定であるが遺族側の希望により一切の形式を排し大山郁夫氏司會の下に故人を知る一人々々が心からの訣別をつげ同志葬をもつて行ふが告別式後、三河島火葬場において茶毘に附し同夜西下の豫定である

三人に 扶養料
離婚された 妻から

府內勸水洞二十一番地高錫柱（五）は相鍵辯護士を代理人として同住所の金持吉碩範、吉錫玉、吉錫潤の三名に對しおの〳〵一萬一千五十二圓十七錢七厘合計三萬三千百五十六圓五十三錢一厘の扶養料請求の訴を七日京城地方法院に提起した、理由は原告は大正七年被告の一人吉碩範と結婚以來同棲して來たが夫は酒色に耽り結婚後間もなく十七歳になる妾を娶り、以後原告は實家に追退した、原告はその後、夫の改悛をまつてゐたが遂になくいよ〳〵生活に窮したのでこゝに原告は一切をあきらめ、吉碩範は夫として吉錫玉は直系尊屬親として、吉錫潤は直系卑屬親およびその戶主としていづれも原告を扶養する義務あるものとして本訴におよんだものである因に被告はそれ〴〵十數萬圓を所有する財產家である

刺青の怪（2）
のたうちまはる 左半身の朱彫りの龍
血氣にもゆる少年が 名人寸六にあづけた體

拳をかためて。ぽんとくれた一瞬が、龍のほりものへどんな響きを與へるであらうか。數秒を過ぎたころ

『さあ、ご覽に入れませう』彼ははじめてもろ肌を脫いで見せた。色白な、でつぷりとふとつた肩のあたりへかけて、見事な昇り龍と降り龍がほつてあつた。

×

右半身は龍、左半身は朱が入れてある。

『今叩いたのは左の朱ぼりの方です。右の方と比べてご覽下さい』

さういはれて見ると、わたし達の眼の前には、奇蹟にも等しい奇怪な現象がおこりつゝあつた。

×

右の龍が、おとなしく蟠つてゐるのに、左の龍は、生々とした鱗をかなうろこを逆立てつゝあつた

『さわつて見て下さい』全身のうろこが盛あがつてゐるはずです』指先を觸れると、正に一枚々々のうろこが一二三分も、ふくれ上がつてゐるではないか。しかも數十秒ごとに、皮膚の光澤が加はつて來る。妖氣を含む龍の眼ざし。ほるものは思はず、ぞつと寒い。

×

『生きてゐる。たしかに生きてゐる』龍そのものは、さう信ぜざるを得なかつた。

『酒を飲んだ時、激しい興奮した時、そんな時に、特に興奮を與へると、どうも右の龍は駄目です。もつとも眼玉だけは右の方はなか〳〵出來てゐますがね』

×

『同じ龍を、同じ人がほつて、一方は生きてるし、一方は死んでるのは、不思議のやうですが、それはあたりまへですね、何しろ、右と左をほる時は、ほり師の意氣がちがつてましたからね。朱ぼりなんてものは、なか〳〵生かしにくいのですが、魂を打ち込んでほつたのは、さすがにちがひますよ』

そこで、記者は、このほりものを說明する前に、少しばかり『彼』の說明をせねばならない。

×

彼は、今年[illegible]歳の壯年である。少年時代から、殺伐で死地を往來したこと數知れず、喧嘩の飯も、いやといふほど食つた。九つの時、山口縣の或侠客の養子にもらはれ、その主人が、土地の無賴漢から、足げにされたのに憤慨を感じ、殺りの短刀に飛込んで、研ぎすました鐵をもつて、主人の仇を討つたのが、そもそも人を斬つたはじまり。

×

十一歳の時神戶の某親分に預けられて、いれずみの彫く流れ兇の畔に育てられ、『おれも立派ながまんをして、一人前の男になりたい』と思ひ立つたのが、彼がほりものの動機である。

×

そのころ、神戶に寸六といふ有名なほりもの師がゐた。

『痛えぞ、手めへなんか、がまんが出來るもんか。ヒーヒー泣くにきまつてらあ』

見い出から、ひやかされると、早熟な彼は、反抗心に驅られて、早速寸六に賴み込んだ。

邦人又も 襲はる
金品を強奪して逃亡

【ハルビン電話】長春ハルビンの中間陶賴昭三姓河居住の邦人雜貨商吉澤方に四日、支那人無賴漢押入り刃物を以て脅迫し金品を強奪したが幸ひ血なまぐさい慘事は免れた

人參湯

▲大正五年頃から同十年頃まで花のパリや霧のロンドンをとびあるき數奇な運命をたどり來つた歐洲寒月の音羽は▲ステーヂ舞踊の權威としてその存在を特にあざやかにして居たが▲都合により郷里音羽の舞臺にかけることになつた、永らく呼び來つた露國音羽を捨て「髭つぽい「色奴」と改名し▲近く披露される演舞會にその妙技を揮ふことゝなつた

圍碁は 上達し易い
新研究法の發表

圍碁は難しいやうに觀えて却つて容易しいものであるから子供でも本道を習へば初段位にはスグなれるが我流で無法に打つて居ては幾年でも上達するものではない。東京市四谷區[illegible]町[illegible]圍碁研究會（[illegible]）では今回發表した圍碁口授法は、定石五十及び先定石とその變化三百餘手を一手々々につき直接先生が手を取り口づから授ける通り非常に覺え易く解說してある。定石をすつかり習へば「鬼に金棒」で、碁が強くなる資格が出來たのである。その上に井目八目七目六目五目四目三目二目先の必勝の打ち方秘傳がめい〳〵分けて講義してあるから、初心者でも本筋のこの本につき研究されるなら半月を出でずして初段以上の實力が獲得出來るのである。尚この外、太閤碁、詰碁、名人大家の實戰解說、長生、劫眼等あらゆる方面につき詳說してあり二冊二百七十頁の大冊であるが左記へ限り實費金壹圓五拾錢で分讓する由、希望者は振替口座東京貳壹四參參番へ送料八錢を加へて拂込むか又はハガキで申込めば代金引換小包送料實費で送る。此際の申込に限り永久質問券及び習用碁罫一部を無代添附すると

廣告
一、汽罐 貳基
イ、型「バブコックアンドウイルコック」式 又は「ガルベー」式
ロ、常用壓力 貳百封度 參百馬力
一、ターピン 壹基
イ、型 インパルス ターピン「サーフエース」又は「ゼット」
ロ、容量 五〇〇キロワット コンデーサー附
一、發電機 壹基
イ、型三相交流三、五〇〇ボルト
ロ、容量 五〇〇キロワット
右中古品買受度し
京城府南大門通 日本生命ビルヂング三〇九號
小川諏訪 電本局一七九一番

よい柄 新しい柄 セルと 毛斯 本町

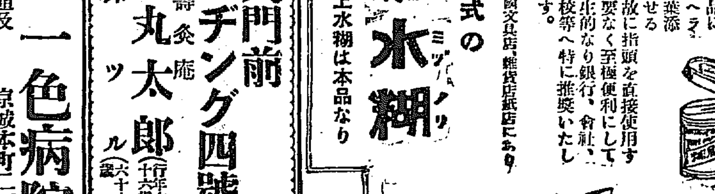
農家に急告
驚くべき新式の有利農法が發見されて一反歩から玄米八石まで容易に十二石までを實收し其他の作物なら反三四百圓の年收を舉げる秘法がある。此方法を以て耕作すれば誰でも大丈夫豐作す。各地農家より續々狀山の如しハガキ申込次第
內容見本進呈 東京麴町區上二番町卅 農業教育會 電話九段三〇七一

櫻 に關する定價表御申越次第送呈 京釜線烏致院 朝鮮農園本店

ケア 鮮にのびる
A形十二色罐入 八十錢 A形八色紙函入 五十三錢
A形六色罐入 四十錢 A形（二十八色）一個七錢
水筒、パレット 外ニ各種（型錄送呈）
內地送料十二錢（振替大阪六三八）
京都寺町姉小路 鳩居堂

どうしても……頭痛には……ノーシン

キツト育ツ 高級ヒヨコ



Ⓣ印養鷄用配合飼料
說明書進呈
東洋畜產興業株式會社 京畿府義州通二丁目 電話本局一五一七六七

小兒科 一色病院
入院普通及傳染病室
京城本町二丁目 電本一一八四番

京城南大門前 日華ビルヂング四號
名灸 森丸太郎（十六年行）
仁川 壽灸庵
助手 森 ツル（六十六歳）

指のよごれぬへラ付・不易糊
新案逆立式の 不易水糊
最新式卓上水糊は本品なり
本品にはヘラ一葉添附せるが故に指頭を直接使用する要なく至極便利にして衛生的なり銀行、會社、學校等へ特に推奬いたします。
全國文具店、雜貨店紙店にあり
唐墨以上に書榮えする 不易墨汁
色のよい、かわきのよい、沈澱せぬ、特等品!!
事務用、習字用、廣告ビラ書き用、マーク捺用等には最適品であります。
東京 不易糊工業株式會社 大阪

離婚のおこり
諾、冉二神の世から既に行はれて居た

我國は世界第一の離婚の國といはれて居るがそれもそのはず、遠く

神代の時 すでに國生み、神生みをした、伊邪那岐、伊邪那美命の御代からあつたのである。神話の語り傳へる處によれば『あなにやーえをとめ』とまた『あなたにやーえをとこ』とのたまはせられた相愛の諾冉二神がすでに國を生み、神を生み、最後に伊邪那美の命が火の神を生み、遂に黄泉の國にゆかれた。そこで伊邪那岐の尊は妃の命の追慕の情に堪えかね、黄泉の國にたづねて行つて再び世に出て自分と共に國生みの仕事をされる事を切望した。しかし一度

黄泉の國 に入つた冉神はすでに醜けくされ、みにくいく醜になつてをつたので、背の命にあふのを非常に苦痛に思はれた。それで『黄泉の神に合つてまた再び世の中に出られる樣にとりはからふまで私の體を見てはならない』といつたのを無理に諾神は見てその變りはてたみにくい姿を見て急にいや氣が出て逃げかへらうとしたのである。妃の命『われに辱見せましつ』と非常におこつて『よもつしこめ』といふ女軍を遣はして尊を追はしめて次ぎに雷神に千五百の黄泉の軍を副へ最後に自ら追つて行つたのである。かつて相愛であつたこの夫婦の二神は

今や仇敵 もたゞならぬ間になつてしまつた。諾尊は黄泉の國の千引の石を黄泉比良坂に引ふさぎこゝで諾神は離縁の宣告を下すのであるがこの時冉神は『汝の國の人草一日に千頭をくびり殺さん』と云へば諾神答へていはく『汝然せばわれはや一日に千五百の産屋を立てん』とこゝで一日に千人が死し千五百人生れるといふことになつたこれが我國において初めての離婚であると同時に離婚の初めである。そこで背の尊は非常に身が汚れたといふので筑紫の日向に來て禊ぎ祓ひをして體をきよめるのであるが、今日行はれてゐる禊といふのがこれが初めであるといふのである。

少年時代と齒

齒の病氣と齒とは密接な關係を持つてゐるといふ。それは幾多の例によつてかやうにとなへられるのであるがむし齒になるのは掃除の行き届かないといふ以前に齒の質の惡さからもくるのである。さて子供の蝕齒率を調べると

幼稚園時代(乳齒) 九二、八%
小學時代(乳齒永久齒) 八七、二

次ぎに六歲臼齒——卽ち六歲頃に生える永久齒で、最も大事な齒の蝕齒になるのはいつ頃に多いかを調べると、

年頭	%
七歲	六三、一
八同	七九、四
九同	七九、八
十同	七九、四
十一同	八二、六
十二同	八四、二

(東京市調査)

これによつて齲齒は非常に年頃には非常に多く、二年、三年と漸次殖え、五年には百人中僅かに十八人が完全な六歲齒の持ち主であり、六年になると十六人といふ數になる。元來齒をつねに掃除して置きさへすればまづ蝕齒になる憂ひは少い譯であるが、これは子供自身にはなかなか難かしい事であるから、親がよく注意してやる事が必要である。齒の掃除は一般に朝洗面の際に行ふのが例であるが、齲齒は夜就寢の間において發生するのが例であるから夕食後に掃除するか出來るならば朝晩掃除するならば蝕齒發生豫防の効果が多いのである。

飼犬の話
特に番犬について

一時非常な流行を極めた小鳥飼が廢くさめて、今では愛犬家が盛んになつて來た。それはピストル強盗だ、說教強盗だといふ風に、世間の物騒さが關係した結果ばかりではあるまい。頃から犬がすきな人間の趣味を持つ者ならば犬を愛するは當然の事といはれやう。そこでここに犬について述べて見やうまづ番犬——こそは特徵として、主人には馴れて他にはなか〳〵なつかない質の犬でなければならぬそれは例へば泥棒が何か肉でも持つて來てやれば直に尻尾を振るやうな犬では番犬たる資格が薄い譯である。頑健には擬近テリヤ種がはやる。これは番犬としてもよく、兎や狐鼬には、穴を住つてくゞりこむ事もするから大へんよい。

×

番犬にもよい。なほマステイフ、マステイフ、オブ、チベット、ブルドッグ、プードル、グリフオン、ドートデーン等あるが、マステイフは形態巨大で性悍、特に顔部が大きい。主人によく馴れると反對に他にはほへないで直に噛みつく。◦マステイフ、オブ、チベットは一層顎が大きい。次ぎにブルドッグこれも猛犬であるが顎がかへつて口が大きいので物凄い面をしてゐる事は一般の知る處であるがこの犬は顎部に咬みついて、相手が死ぬまで離さない。

×

これは顎がかへつてゐる爲に相手を嚙んだまゝでも呼吸が出來るからである。昔西洋で牛を殺すにはブルドックにかみ殺したものである。それは牛の肉は牛に噛み殺させたものがおいしいといふ俗説によるものである。つぎにプール種は知能鋭敏で技藝を仕込むとよく覺える、但し性質が温厚で主人だけにしかなれない。つまりこれも番犬の資格を充分に備へてゐる。

以上はすべて西洋種であるが、日本では鷹犬の歷史としては平安朝時代に武人の娛樂として用ひたもので、鷹獵には宇多天皇時代からと傳へられてゐる。婦人で犬を愛した者もあつた事が傳はつてゐるが、これ等は日本在來のものが三韓から輸入されたものか分らない。日本種では天城地方の柴犬、秋田の猟犬、鹿兒島の薩犬、高知の闘犬などであるが、だんだん絶えて行くのは惜むべきである。

×

次ぎに愛玩犬としてターキッシグレイハウンド、エヂプシャングレイハウンド、キングチャールススパニエール等あるが、最後の犬は或る婦人が病氣の際、愛犬が主人の苦しむのを見て、敎へた事もない呼び鈴の紐を口でひいて報じたといふ傳說がある。セントバーナード種といふのは守衛や護身にもよい、猛獸狩にも用ひられる。これには毛の長いのと短いのとがありアルプスの寺院に飼はれて、旅人の案内をする事によつて有名になつてゐる。狆は日本の原産のやうにいはれてゐるがおよそ二三百年昔輸入されたものと見るべきであらう。狆は體が小さく三百匁以内を良種とする。

×

獵犬はその性能によつてそれ〴〵の獵に使用されるがこゝには略して獵獸だけ舉げて置く卽ちグレイハウンド、デキヤハウンド、ハーリヤ、ビーグルテーリヤ等が鹿犬なポインター、セツター、スパニール、チエサピークベイドッグ等が鳥獵に使用されてゐる。(獸醫 酒井忠晨氏談)

JODK プログラム
三月八日(金曜日)

午前八、〇〇 ラヂオ體操
同一〇、三〇 氣象概況、各地天氣豫報
同一〇、四〇 家庭常識『物事の始まり』(七)スポーツ之部。一、野球。二、デビスカップ。三、籠球。四、相撲
同一一、〇五 料理獻立、日用品値段、放送品選
正午 時報
午後〇、〇五 ニュース
同 〇、三〇 家庭講座
『春の美粧に就て』 中村美粧院 千曜花子
長い冬の陰鬱な衣を脱ぎ棄てゝ自然も春の御化粧にとりかかりました何れ百花繚亂の華やかな姿を見せて呉れるでせう。家庭の奥様方、娘さん方の春の美粧法は?
同 三、四五 ニュース
同 六、〇〇 初等英語講座 笠谷保太郎
同 六、三〇 童話 勇敢な少年 八島柳堂
同 七、〇〇 趣味講演『英詩に就て』城大教授 佐藤 清
大學の講義が居ながらにして聽講出來ます。誰か『朝鮮にすぎたもの三つ』と紹介した佐藤先生の講演です。
同 七、四五 ニュース
同 八、〇〇 長唄『鷺三の庭』 唄 東冊太兵衛 新花月桃太郎 陽光美乃吉 三絃 杵屋 一の家一若
浪花節 赤穗義士外傳倭夏玄蕃 臨中齋白虎丸
この劇はDKのマイクロホンを通じて朝鮮放送されたもの前半は小督の局の故事、後半は那の行事を述べたものです
同 九、三〇 氣象概況、翌日プログラム發表、時報
同 九、四〇 歌謠 歇山と詩調 男唱 金彩鉉 女唱 李彩仙 玄琴 趙奨淳 楊琴 金柄淳 短簫 趙東爽 稽琴 金一宇
同一〇、三〇 ニュース

新映畫
熊馴らしの女
ユナイテッド社 ドロレスデル リオ主演

梗概 ルーマニアのカルパシアン山地に有名な熊馴らしの男コスタの娘ラスカは熊を買ひに來たジプシーのステファンに求愛されたが彼の醜悪なさに男をその許婚者テナのもとに歸した。コスタは日頃の仇敵ウルスを倒したゝめ其子ジョルガからつけ狙はれる。ジョルガはふとラスカを見てからコスタの娘と知らず戀したがコスタの娘と知つてその髪を切り落して侮辱を與へた。ステファンとテナの結婚式の夜ラスカの髪を見たジプシーの女達はそれを笑つたので、來合せたジョルガはラスカを哀れみ他の女達の髪を切れと命じた。ジョルガはそれ以後一層コスタから追究されたがラスカは父に願つて敵の復仇は自分がするといつたもの〻愛の力はその仇敵を忘れ得ぬ人とするまでに至る。(寫眞はその一場面)

日本海々戰記念塔建設寄附

▲二百卅三圓六拾二錢 [illegible]井發集部▲二圓卅錢、新[illegible]普通校▲三圓卅五錢、忠北[illegible]同▲二圓七十錢、忠北延豐同▲十一圓八十二錢、忠北無極同▲二圓七十三錢、忠南新陽同▲二圓五十八錢、忠南岩同▲五圓苑錦南同、忠南木川同、慶南[illegible]鶏栗錢、公州小學校、大阪三井物産支店▲二圓五十四錢、忠南光時普通校▲五圓十二錢、忠南稷山同▲二圓十五錢、忠南禮陽同▲一圓七十錢、忠南[illegible]池同▲十圓七十三錢全南高興同▲六圓四錢、全南[illegible]同▲二圓、全南靈岩同▲一圓、全北赤裳同▲十圓九十三錢、平北昌昌同▲五圓七錢、慶南下南同▲四圓、慶北八室同▲六圓四十六錢、金泉同▲十四圓三十五錢、慶北開慶同▲四圓四十九錢、慶北開寧同▲一圓二十八錢、慶北公山同▲八圓、京畿烏山同▲七圓、慶州女子同▲四圓四十三錢、慶南院洞同▲四圓九十六錢、忠南成歡同▲拾圓四十八錢、忠南天安同▲九圓三十錢、咸南新上同▲四圓二十錢、慶北浦道同▲七十錢、忠南牙山小學校▲六圓五十二錢、慶北安東同▲十三圓六十七錢、慶州同▲九十錢、慶南鎭東同▲七圓九十五錢、慶北浦項同▲二圓、慶南大邱同▲三圓九十九錢、慶北醴泉同▲十四圓二十九錢、黄海道、外各學校▲十圓、北滿洲在鄕軍人分會▲四圓六十錢、德島縣海部中學校女學校▲二圓九錢、福島縣立東白川農蠶校▲十圓、和歌山縣立海草中學校▲五圓九十二錢、熊本縣天草中學校▲四圓、江銀江陵分銀支店▲十圓、德島縣立名西高女校▲二圓七十七錢忠南[illegible]川普通校

受驗の準備 今晩の課題(答案を募る)

國語(鐵道從事員養成所本科選拔試驗)
左の文の大意を簡單に說明し點を付けてある字句は特に拔出して解釋しなさい
イ、水の豪壯は天をうつ怒濤に見るべく、光を提げてはしる急流に見るべし、平和は浴々たる春の流に在り、帆を遥く山河を越にして白帆風をはらんで下るの長江に在り。
ロ、高潔勇健なる大和魂と相待ちて古來我が國民の共同團結をかたうじたるものは純正温雅なる日本語なり、日本語は卽ち日本國民の間に流るゝ精神的血液にして日本民族は此の精神的血液によりて統一せられ鞏固にせらるるなり

理科(鐵道從事員養成所本科資格試驗)
一、眼球の圖を描き各部に名稱を記入しなさい
二、石鹼について知つてゐることを述べなさい
三、比重とはどんなものですか
四、恆星と遊星との名をあげ其差異を述べなさい
五、尿素の成分と其の性質とを述べなさい
六、次のものは何から製しますか (イ)木蠟 (ロ)バタ (ハ)セルロイド

算術(明治四年 大田商業)
1. 或仕事を完成するに甲ならば25日、乙なら30日を要す。今甲乙2人協力して9日間働き殘部を甲1人にてなすには何日かゝるか
2. 金221圓を三つに分けて其比が1:3/4:1/2になるやうにせよ
3. 甲が資本金4000圓で商賣を始めてから3ヶ月後に乙が資金3000圓を出してこれに加はつた、開業してから1年後に9000圓の儲けがあつた、甲乙の儲けをどう分けたらよいか
4. 年利7分2厘にて金を貸したのに1年5ヶ月の後に元利合計が3857圓となつた。元金を求む
5. 甲乙丙3人の大工が一緒に働いた14300の賃錢を得た。これを分けるのに甲の分は乙の分の8割5分になり、丙の分は乙の分の7割5分になるやうにすれば甲、乙、丙の得分は各幾らになるか

妖鬼流血錄 (182)
長谷川伸 作 木村哲二 伊藤幾久造 畫

またも警八風(三)

『やッつけやせうよ』松平の野郎に一『やりたかつたら、やるがよい』鹽原の松吉、天下の大名を野郎呼ばはりだ。

おせんの事が頭腦に先廻してゐるから、志津摩頗る冷淡だ。

『大いにやれ……』後から瓶八郎が聲援する。

『業原の旦那が加勢しておくンなさるなら、私はもう一度松平の野郎の邸へ飛び込んで、思ふさま悪戯をして來てやりやすよ。私やアこの頃臆病風に誘はれて、まるきりの一人ぽやア、飛び込んで行く勇氣がありやせんや』

『よし、よし、拙者が加勢いたすぞ……』瓶八郎はキッパリ云つた

『有がてえ、それちやア明日の晩にでもやつつけやせう、それから遠藤越中守の方もやらなくつちやアならねえし、忙しいことだ……』松吉は、獨語のやうに云ふ。

これで會議は終つた。志津摩と瓶八郎はおの〳〵別々に、歸路についた。

志津摩の胸中は今やおせん救ひ出しのことでいつぱいだ。

夜は大分更けてゐる。志津摩は仰いで中空の繊い月を眺めた彼の胸中は感慨無量だ。愛の破綻によつて蹉跌した彼の人生のあゆみは破綻と蹉跌の連續した深み〳〵へと引づられて行くのだ。

『おせんを救はねばならぬ……』志津摩は低い嘆息を洩らした。

『おせんを救ひ出して、二人きりで、倖の生活をしよう、人生へのあゆみをしよう……』彼はかうも獨語した。が、決心すると、もう一刻も猶豫してはゐられなかつた。彼はおせんが收容されてゐるはずの小傳馬町の牢舍へとあゆみを向けた。だが警戒が嚴めしく立番をしてゐる邸を遠くから眺めただけで、やめなければならなかつた。牢番の一人や二人を斬つて捨てることは、もとより雜作ない仕事だ。しかし、中には多くの役人もゐよう。嚴重な警衛もしてあらう。腕力ばかりでは、どうすることも出來ない、何とか方法を講じなくてはならぬ……。

志津摩は、諦めて踵を返した。その時。

『待て……』と一聲後ろから鋭く呼びかけたものがある。

將棋新手合(三)

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四 讀賣新聞社
先▲六段 阪田三吉(東京)
平手△六段 寺田梅吉(東京)
(圖は前號指了の局面)

[illegible]

▼新譜▼
持駒 ▲阪田氏 角歩 △寺田氏 角歩
△九六歩▲九四歩△七十桂▲三三玉△八六歩▲同飛△八七歩▲六二飛△七六飛▲六三金△三七桂▲七三桂△二八飛▲三三桂△二五桂▲同飛△同飛▲四二金(以下次號)

春の訪れ…… パンもつて 郊外へ! 明治町 木村屋

旭屋旅館

京城明治町二丁目 佐々木胃腸病院 入院隨意 電本三八七三・一七一六

フーセンスリンゴ飴
松の實飴
京城菓子株式會社

てんかん ヒキツケ 永年難病で他醫無効の人自宅で秘術に治し全快多數あり申込あれ敎ゆ 富吉繁作

慢性胃腸病に
デブース氏錠

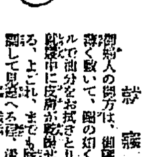
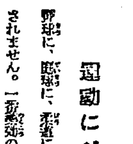
今晩のんで明朝の容体に御注意
東京 大阪 白木屋 其他各地知名藥店にあり

論より證據! その日の元氣、その夜の氣分トリカピン

宴會を最も安値に引受けます
ちり鍋 すき燒 よせ鍋 御料理 たまや
旭町一丁目 電本三九一一番
御家族御同伴を最も歡迎します

泡立ちよく廉價
資生堂石鹸

赤玉ポートワイン
赤玉ぶどう酒
不眠症 精力衰退 神經衰弱! なんでもよろし 手當は赤玉 朝夕一杯! ものの一と月こたゝぬうち屹度見事に癒る筈です!

一番ヨクキク
科學的美粧料 家庭常備藥
ペルメル


就寢前に
御婦人の御方は、御寢みの前に顔を洗ひ、ペルメルを薄く敷いて、絹の如く顔面をマッサージした後、タオルで油分をお拭きとり下さい。就寢中に皮膚が散開せず、皮膚の毛孔に浸みこんでゐる、よごれ、までも除去して、毛孔が整る朝までに整調して見違へる程、滑かな皮膚に變化して小皺の出來ることを防ぐ特効があります。年の老けることを厭ふ外國の婦人達は毎晩欠かさずペルメルを使用して此若返り法を實行して居ります。
運動にペルメル
野球に、庭球に、柔道に凡ての運動家にはペルメルは離されません。一般家庭の常備藥になるものはペルメルです。

風熱に 一服でスット効く ピロトン 各藥店にあり

醫學博士 二宮尭吉
產科 婦人科 二宮病院

投網 釣具
品質の優良價格の低廉發送の迅速は弊店の誇りなり
投網 (四分目 二尋半 八百匁) 拾參圓 (五分目 二尋半 一貫匁) 拾五圓 代金引換料九十五錢 前金送料五十錢
霞網 (高サ六尺 長サ三間 三尺二棚) 參圓四十錢 (高サ六尺 長サ五間 三尺二棚) 五圓五十錢 前金送料拾八錢 代金引換拾八錢
漁釣具一式 秋岡商會 京城明治町一丁目交番所前 御注文(小冊子)呈 電本四三九〇 振替京城二二五六番

ノーシン!ノーシン!頭痛に「ノーシン」

一線の人達から

朝鮮の肥料界(六)

大日本人造肥料京城出張所長 竹田義治氏

しかし、こうした施策が續くのは需要が漸增して行く間だけである。金肥的普及もさほど遠くはあるまいと思はれるから、或る程度にまで達して平衡を保つに至る。時には必ず需要が行はれる。つまりは自然淘汰の波瀾を一度は受けなくてはならぬ運命にあるそれまでは朝鮮の農家は恐らく內地に比して安い肥料が使へるものと見て差支あるまい。

◇

最後に一言したいのは朝鮮の農家をして、折角の好肥料を滿足なく利用せしめることである。農家は一般的に一度使ひなれた肥料からはなかなか離れやうとしないものである。肥料に對する知識が乏しいものにその傾向がつよい。ゆゑにこの際大豆粕や硫安などの贅澤な原始的肥料に親ませるより一足とびに最も進んだ仕方げのない合成肥料の使用方法を指導してこれに親ませる方が一番安全でありかつ得策であると考へる。

◇

更に又一言したいのは手前味噌の樣であるが、肥料の普及は肥料商の力があづかつて大いに力あることである。肥料商がドシドシ進出するので朝鮮の肥料界は遲ればせながらも濫に思ふ人もあるが決してそうではない。進出してみてはじめてそれが判る。勸誘宣傳に努力することは一面自分の商賣を盛んにすることではあるが又他面肥料の普及に非常な有力な原因となるものである。北鮮方面が今日三百萬叭以上の需要をもつ使用するに至つたのも肥料商の努力が根底をなしてゐると見られてゐる。從つて肥料商自體の自覺はこの意味において決してゆるがせにすべきものではない

今度は貸出に 金組が利下機運

併し短期物だけに實施か

金融組合では預金利下げにつれて貸出金利の引下げを行ふべく內部で研究を進めてゐる。すなはち聯合會の預金利下げ協議當時、組合員から聯合會に對し、貸出利下希望があつたのに鑑し、山根理事長は預金利下げと關聯して、三月末の決算後貸出利の引さげ協議を行ふことになつたものである。この結果、現在の貸出金利は

長期 年利一割一分以下

短期 擔保付日歩三錢六厘以下、保證付四錢以下

手形 割引、日歩三錢六厘以下、當座貸越、日歩四錢二厘以下

となつてゐるのを大體長期は据置きとし、短期は日歩二厘程度の引下げを行ふ程度で、四月早々正式に協議の上決定を見る豫定である。右について山根京城府金融組合聯合會理事長は語る

預金利下げ協議の時貸出利の引下げ希望があつたが、決算後正式に協議することになつた。引下げ率はその上でないと判らぬが、仁川だけはすでに短期のみ二厘下げを實施してゐる。昨年は三回も利下げをしたので大した程度は困難である

仁川の金組 既に短期引下

京城府各金組の貸出利下げは、別項の如く四月に決定する豫定であるが、この內仁川金組のみは三月一日預金利下げと同時に貸出利を引下げ實施した。即ち引下率は長期は年利一割一分据置きだが、短期のみ左の如く二厘下となつてゐる

擔保付日歩三錢四厘以下、保證付三錢八厘以下、手形割引三錢四厘以下、當座貸越四錢以下

朝鮮物も六分パー

續出する社債計畫 內地と遜色がない

公債市場が有利に展開して來たため、金融各社殖銀、東拓、會社の社債發行が増加して來た。これにつれて朝鮮でも殖銀等のもとに於ける社債の需要が増加して來たが、これ等はいづれも六分パーで發行出來る見込で、殖銀では手數料は多少增額しても六分パーで成立せしめんと努力してゐる、目下發行中の社債の如し

京城府	二百廿八萬圓
釜山府	六百八十萬圓
新義州府	七十一萬四千圓
大邱府	八十萬圓
平壤府	九十七萬圓

これ等は何れも鮮銀の公債借替で、手數料は京城府の一圓八十錢から新義州の三圓見當となつてゐるが、手取りは六分二厘乃至六分五厘見當となるから、總じて六分パーで成立せば內地の諸都市に比較して遜色ないわけであると殖銀では觀測してゐる

關稅問題で 宣言決議

間島で對策を講究

【間島六日特電】間島および北鮮各地の商工團體では、先頃來代表者數名を選び、鮮米間島輸出、延吉稅關長フオーブス氏等を頻に訪問し、支那側が突如關稅を開始した不當課稅問題につき、對策を考究中であつたが、七日龍井に於て前記問題を一丸とする聯合大會を開催し、左記の宣言と檄文を可決し、日支各關係要路に打電した

宣言

民國政府が突如として實施を布告し、不當關稅を徵しつゝある間島輸出品に對する三分の一減稅廢止は明かに日支條約に違反する不法課稅にして貿易當業者に一大損害を與へたるのみならず日支經濟貿易の發達を阻害し、兩國民衆の幸福を破壞するものと認む、故に民國政府に於て速に之を撤回せられんことを望む

決議

一、吾人は今回の不當課稅をあく迄否認し民國政府をして自ら之を撤回せしむること

二、二月一日以降の損害を調査し民國政府に對し之が賠償を爲さしむること

三月六日

成北、間島商工聯合大會

鮮米積荷減少で 積取競爭益々猛烈

船會社は採算無視

鮮米移出不振のため海運界の不振も益々深刻化し、鮮航會加入の汽船中には全然配船を見合はせる向きが續出しつゝある有樣であるが配船してゐる向きでも積荷獲得が猛烈なため、競爭的に運賃を引下げ、鮮航會の協定は有名無實となつて仕舞つた傳へらるゝところによれば尼崎汽船の如きは大型船を廻して非常な勉強振を發揮して積取を保證する荷主が激增したるため同汽船が鮮航會と協定以外しかして、尼崎では荷主の希望があれば商數大型船を廻航してもいゝと申出るに至つたと稱せられてゐる、かくて運賃は各社競爭の結果既に協定額より二十二錢五十錢を割込して四十錢で引受くるやうになり關係者に驚異の眼を見張らせた矢先、更に大阪商船は釜山に寄港せず鎭南浦、仁川、木浦より內地に直航する場合は更に二圓を引下げ三十八錢で引受けてゐると傳へられて來た。要するに各社が採算を全く度外視した競爭振は停止するところを知らない有樣となつた

鮮米浸水の 責任で揉める

中村組責任回避

神戸中村組汽船第二興德丸は一月九日鎭南浦から玄米大豆を積んで十六日東京に入港したが、途中、船倉底部に積んだ玄米大豆が浸水した、サクシヨンパイプが破れて、浸水したので船主側と荷主側と保險會社間に問題となり鮮米協會から關係保險會社たる帝國海上火災、共同火災、日本海上の各社と交涉した結果全然船會社の責任

通運の 態度注目

幹部が全部留守

運合問題は行き惱みの狀態にあり吉田委員長の歸城を待つて委員會を開催し、非合同派の交涉委員と會見、更に一致點を發見するに努めることゝなつてゐるが、ことに注目すべきは通運の態度である、即ち先般來運合に對して飛躍せぬ態度が明かに看取せられてゐた折柄、竹井京城支店長は運合問題の解決のため入城中であつた通運の關係參事と共に本社の招聘に接して六日夜急遽東上した、同社では先般上京した吉田取役（運合委員長）が歸京中であり、しかも運合委員と非合同派交涉委員の會見が行はれんとする矢先、運送關係者が本社に召集されることに對して非常に注目されてゐる

日本米穀大會 鹿兒島市で

第二十二回大日本米穀大會は來る四月十二日より十四日に亘り鹿兒島市に於て開催されるが、同十一日同市にて評議員會を開く筈で朝鮮米穀聯合會にも出席方を勸誘して來た

二月郵貯增加

京城府金管理所調 二月末日現在の府內府金狀態は郵貯二千九百八十九萬八千八十六圓、振替貯金三百八十六萬七千五百九十四圓と前年同期に比較すると郵貯三百七十二萬七千五百五十一圓、振替五十二萬二百一圓の何れも增加であつた。

各商議の 賦課納入成績

本府商工課で朝鮮に於ける十七ヶ所の商業會議所の賦課金納入步合を調査した所によると、仁川、木浦、元山等は非常に成績良好で京城、鎭南浦、群山等は中位、惡い方では平壤、大邱があり、通じて鮮滿交の協調が出來かねる所謂成績が良くないさうである

	十三年	十四年	元年	二年
京城	〇、九三	〇、九三	〇、九三	〇、九五
仁川	〇、九七	〇、九九	〇、九六	〇、九九
群山	〇、九五	〇、九六	〇、九六	〇、九一
木浦	〇、九九	〇、九九	〇、九八	〇、九七
大邱	〇、八六	〇、八七	〇、九三	〇、九四
釜山	〇、九六	〇、八〇	〇、八七	〇、九三
平壤	〇、八〇	〇、八七	〇、七七	〇、八八
鎭南浦	〇、九四	〇、九三	〇、九四	〇、九一
元山	〇、九四	〇、九四	〇、九四	〇、九六
清津	…	〇、九六	〇、九一	〇、九一

非合同は 除外して促進

の外はない

運合問題の解決に對して荷主側では問題の徹底上當然一度は通過せねばならぬ道程であるとして前途に對しては決して悲觀してゐない模樣であるが、又一方鐵道局としては非合同派が「運合そのものに對しては反對でない」と稱してゐても運合參加に持ち出した條件から推すれば、明かに羊頭狗肉と斷ずるより外ないので、この際本當の中立運送者に對して、運合が完全に實現しなかつた場合、如何に窮境に立つかといふことおよび、運合實現後は如何なる狀態となるかといふことについて充分諒解させた上、非合同派を除外して運合實現を促進するよりほかに仕方はあるまいと觀察してゐる。

鐵道局の 小口直營

延期の模樣

鐵道局の小口扱ひ貨物直營は大體において四月一日からと豫定されてゐたが、運合問題は目下のところ到底急速な解決は望めないといふ狀態であるため、實施の期は多少遲延する模樣である。すなはち鐵道局では最初運合問題が全然解決の望みを失つた場合には一應に

鮮銀帳尻 (六日)

單位千圓 比前日增減

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

日銀帳尻 (六日)

發行高	一、三六六、〇六五	減 [illegible]
正貨地金	[illegible]	[illegible]
海外發行	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

海外經濟電報

(六日)

倫敦銀塊	二六片十六分
紐育銀塊	五六仙八分の三
英米爲替	四弗八五仙 [illegible]
對米爲替	四弗八分の三
米棉	[illegible]
印棉	[illegible]
スチール株	一八一弗四分一
アナゴンダ株	一一五弗八分七

東京コール (七日)

無條件	八厘至一錢一厘
翌日拂	八厘五毛乃至一錢一厘
當日	一錢一厘

對外爲替 (鮮銀建値)(七日)

倫敦	一志一〇片三二分二五
紐育	四四弗十六分三
上海	七〇兩六分三

取引停止

▲府內明治町二ノ四二 精肉 石田須松

落穗

預金の利下げをしても貸出しは下げないと銀行筋はいふ▲すでに貸出利の低下に追隨したまでだ▲しかし預金の利下げは、更に貸出利下げの誘因とはなるはず▲これに立つて、京城金融組合は貸出の利下げをするといふ▲仁川はすでに下げた▲他の金組は四月から相談して引下げるはずだと▲山根さん、中々味なことをやる▲尤も四月に金組改正令が出れば他人は這入らぬのだからね▲鮮米關取り運賃の協定が破れて來た、間もなく又々運賃値下げをしてゐる大阪商船がある から驚く▲協定なんて紙上の定規は撤廢することだね

今日は京取デー

今の處政界の變化が如何に進行するか皆目判らぬので人氣株に對する取引は一般に見送られ從つて場面も凡調を呈した、併しこれに反し京取株は過般の取引所問題を機として一部の思惑筋が買付き過日の安値から四、五十錢の昂騰を示したかく如くなので地方筋の買注も入り込み今朝は二圓五十錢で田中道成清賣りの松山、正崎買で百五十枚の手合せから漸次引締め六十錢で田中道、成清賣り松山買と旺盛を極めた、尙大引にも七十錢買ひに八十錢ヤリの唱があつたが、出合はなかつた、何分京取株は過日來安値にあつた丈け品薄の尺度も大きく今後もこの取引所問題の推移につれ相當の活況を現はすであらうと觀測され一般に注目されてゐた

つよきよわき

株式 內地株の保合振に反し地場の京取は漸次引締つて七十錢後場には二十三錢高にのせて來た

▲これはいふまでもなく取引所問題が好材料を與へた結果で今後或は何かの材料出現で相當活況を呈するであらう

▲一方政局の渦中にある人氣株は依然保合つてゐるが、政局が何れかに決定すれば突然動き出すであらう

▲もし政局がいよ〳〵安定ときまれば不安で賣られて相場だけにその反動も大であらう

期米 一日五文や八文の動きでは手數料を除くと損となるので商內が絕々閑散に陷るのはやむを得ないが

▲しかし從來の買人氣が一變して戾り待ちに賣進む向きが多いと今日の沈靜は後日に波瀾をまき起す前時代かも知れない

▲殊に表面取組は一萬石余りでも各取引員の懷で相殺になつてゐる玉はかなり大きいとは何時か踏を破るかもわからないので賣方は油斷は出來ない

▲何にしても人氣の變り目が相場の機微であるから此際は賣方も注意してかゝる必要がある

株式

全く動けず 凡調に推移

前場 昨六日後場小浮動の儘先、今朝も阪地の凡調を移して各仕手共一際氣乘らず從つて場面も平凡を續けてゐた、併し京取株のみは旺盛を極め二圓六、七十錢で手合せがあつて侮り難い商狀を見せた、かくて昨後場止に比し大新東新二十錢安であつた

內鮮揃つて 昂騰す

京取は三圓台に

後場 前場凡調の機先、後場は阪地の變りなき寄を入れて味なく寄付きたるも、アト阪地の引締りに引際は又復昂騰した、尙京取株も漸次好調を示し遂に二十三圓台に乘せ愈々佳境に入つた態であつた、かくて昨後場止に比し大新六十錢高東新一圓三十錢高であつた

政局の如何が 分岐の鍵か

過日來株式界は貴族院に於ける倭院問題成行に端を發し政局不安の人氣先滿し買方もこれに影響され手仕舞投げ退いたが、その後政界は混沌狀態とは言へまづ今議會は無事に切り拔け得るであらうと言はれてゐる

樂觀 人氣濃厚となり、又一方昨年來から懸念されて來た金解禁も當務の低落によつて實現は困難であらうと觀る向も多くなつて來た

反動 的買氣を誘ふ順序となつて來た、かくの如くなので相場も漸次引締り東新は百五十四圓台に新甫も百四十一圓台に手堅く保合つてゐる、何分相當賣込まれた後なので反撥するため相當高もあるであらうが要は今後の政界成行如何によるであらうと觀測された

京取株のみで 商內は寂しい

今朝も依然平凡を繰返してゐるので人氣株に對しては皆目氣乘らない、これに反し京取株は過日來好調を持續し二圓五、六十錢で成清田中道賣りの松山買が目立つた、

賣られた相場は 買ふが本筋か

政府の最も重大視してゐる委讓案も貴族院で握り潰しとなるか或は否決か可決か三者のうち何れかに決定するのであるが、昨今の貴族院の態度では如何に成行くか判明しない、かくの如くなので各仕手共氣迷ひ勝ちとなり人氣は概して賣に偏し相場は伸惱みの狀態である、かく人氣と仕手關係によつて一時的には低落してはゐるが政局悲觀で賣られた相場は後に必ず反動が起つて來るからこの賣られた相場は買向ふのが本筋ではあるまいかと觀る向もあつた

正金爲替 銀引下

【東京電報】正金は今朝對英米爲替建値を對米電信賣四十四ドル二分の一對英同一シル十ペンス丁度と二ポイント方引下げた

今日の手口

かくて昨後場の出來高五六〇枚に對し今朝は京取二九〇大新二〇東新二四〇合計五五〇枚であつた、うち三〇枚以上の手口左の如し

京取 賣方田中道一四〇成清九〇松山四〇▲買方松山二四〇正崎五〇

東新 賣方田中友五〇松山五〇古川四〇市川四〇新田三〇▲買方立山九〇山中道四〇市川四〇松山三〇

本玉

七日前場迄に於ける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方新田三一〇田中友二四〇正崎一六〇古川一五〇▲買方金発一、〇八〇松山三三〇洪般一二〇

大新 賣方正崎三三〇京證一八〇白樂一八〇立山一一〇▲買方松山四八〇田中道一二〇

東新 賣方正崎八五〇新田五〇松山二六〇立山二六〇白井一六〇市川一二〇洪般一一〇▲買方金龍五二〇立山四二〇田中道三四〇田中友二八〇白井一五〇松山一四〇大林一一〇市川一〇〇

株式公債 賣買 京城黃金町京取市場 古川株式仲買店 營業案內 相場表 送呈 勸業債券 金融

期米

阪地の小戾りに 漸次引締る

前場 前日來極端なる閑散に陷つて居る市場は今朝も阪地の變りなき商狀を受けて目立つた取引は一つもなく只日計通の賣買ひに當限二十五圓四十五錢中物二十五圓九十六錢先限二十六圓四十一錢と前日の止値より三錢安に寄付き(?)の買進みにアトは四十一錢から四十四錢と跳返し殆んど賣物に一寸伸惱みしも阪地手堅き商狀に四十七錢から八錢と引締つて前場を終つた

各地一齊高に 暴騰す

形勢は益良好

後場 前場引締り氣味の機先後場は阪地高を入れて先限二十六圓五十六錢と前止より八錢方上放れに寄付き、その勢に漸次好調を辿り二節は又復六十錢から四五錢と引締り三節は七十三錢と奔騰し益々優勢の狀態を示してゐた

暫くは 小往來相場

先物が六圓五十錢臺に跳返すと賣れ物るとなく惡れ込む所を見ると散漫な相場と云ふより外ない然し是を反對に見れば三十八錢臺に押込んでも直ぐ四十錢臺に跳返す所へ種々惡觀論を唱へても下へ行けない底力のある相場と云へるのだから頭張は在米先れに對する正米の頑强と相俟つて五分であると、即ち自體の材料も四圍の事情も既に云ひ盡され强弱共に效果のなくなつた今日に於ては吹けば戾り押せば買ひの平凡なる商內以外日の浮りやうがないから大小の仕手も他動との觸媒商內をやるがそれでなかつたら盤居して當分遊んで居るより仕方がないので鼓師は暫く在米相場を繰返し賃の保合戰れは問題の在米が今後如何消費すべきかに待つより外あるまいと觀測されてゐた

買物の一巡で 弗々引締るか

先物は幾何して一四間を經過したに過ぎないので猶に是れと云ふ筋立つた仕手も現れず只中先の乘替商內と小口筋が新規に乘出す位で取組の如きも一萬石內外と云ふ所であるが、然し同じ小口筋のひでも從來の押目買ひが一巡して戾り待ちに變轉きせんとする向が多くそれが爲めに地場の主力筋としては賣暗路する向が多いのみか地場の强工合としては多少買向ひとなつて居る傾きがあるので此邊小口筋の買物が一巡したら表面の取組より裏面に埋れて居る玉の多い丈け漸次引締められるやも知れないと見て居る向もあつた

大阪期米手振

賣方は林岡、荒野、翔先等にして買方は小河林傳、機若等であつた

大豆

全部出來不申

正米

京城 産地の賣惜みや內地よりの買注持續等で商內は閑散を極め相場も鈍調を續けてゐる丸キ三等二十五圓八十錢四等二十五圓五十錢地圓玄米上二十四圓四十錢中等二十三圓八十錢丶二十三圓丁度一等特白二十圓丁度白米上二十六圓丁度糯上七錢六厘五毛中七錢五厘ト七錢二厘

大豆 龍山十七圓四十錢長湍原十七圓五十錢江汗十七圓三十錢鐘原十七圓五十錢東豆川十七圓四十錢

仁川 ◎田三等二十六圓四等二十五圓七十錢扱三等二十六圓三十錢◎紙綱唐石扱三等二十六圓三十錢四等二十四圓二十錢(四)等廿三圓九十錢粗皮良粗上物七錢六厘五毛在米粗七錢四厘五毛一等白米◎印二十七圓八十錢精米粗合一等白卅八圓十錢にて定期高に前日より十錢高なるも賣進じる向がなかつた

大豆 龍山廻鐵長湍改山十七圓五十錢白川十七圓廿錢水原鳥山十六圓五十錢天安平澤溜州十六圓十錢にて內地賣行不良に頭重き商狀であつた

釜山 大阪の保合裡に漸く活氣を帶びて居た市中も氣を緩めながら世間氣買手一齊に手控へ必要品のみ買はず相場變らず唱へにて路兩製良二十七圓丁度神力二十五圓七十錢見當にて三千六百叺の鮮商內であつた

群山 內地の保合商相に一般に賣り大した動きなしと見てか手控へに商內も閉合ひ薄く賣留筋の買ひの外少なく氣配も不變商にて丸七三等二十六圓十錢四等二十五圓五十錢處であつた

大邱 大阪の一と息模樣に市場人氣引立ず氣配前值同樣處を唱へて買はず穀是非五圓七十錢神力二十五圓丁度にて貯米筋も調合明け待ちの姿にて與らず海商內であつた

群山廻米報

船便	玄米	一、七九三叺
汽車便	玄米	三、八七五叺
牛車便	玄米	[illegible]
合計	玄米	[illegible]

鮮內延べ (七日後場)

	寄付	大引
釜山 川米高	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
大邱 川米高	[illegible]	[illegible]
群山 川米高	[illegible]	[illegible]

株式 (七日)

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝電	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	前日	本日
前寄	[illegible]	[illegible]
後寄	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日窒 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日窒 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

建玉表

銘柄	賣方	買方	建玉
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高 短期	[illegible]		
長期	[illegible]		
當日	[illegible]		

東京現株

銘柄	値	銘柄	値
株新	[illegible]	滿鐵	[illegible]
新	[illegible]	同新	[illegible]
銀	[illegible]	東新	[illegible]
新	[illegible]	同拓	[illegible]
取	[illegible]	富士紡	[illegible]
		日石	[illegible]
		蒲毛	[illegible]

期米 (七日)

▲仁川

	當限	中限	先限
前場 一節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 一節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高(石)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇東京 / ◇大阪 / ◇兵庫 / ◇下關 / ◇桑名

	前場	後場
東京 當寄	[illegible]	[illegible]
東京 止め	[illegible]	[illegible]
大阪 當寄	[illegible]	[illegible]
大阪 止め	[illegible]	[illegible]
大阪 引ケ	二十三錢	
兵庫 先限寄付	[illegible]	[illegible]
兵庫 止め	[illegible]	[illegible]
下關 先限寄付	[illegible]	[illegible]
下關 止め	[illegible]	[illegible]
桑名 先限寄付	[illegible]	[illegible]
桑名 止め	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ (前場七日)

銘柄		寄付	大引	高値	安値
釜山 (角ケ一等 丸米穀良) 川米高	三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱 (現物穀良都) 神力 川米高	三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山 (現物丸七三等) 同 川米高	三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
前場先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
後場先限	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪綿絲 (二十九センチメートル)

	寄付	前引	寄付	後場 大引
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇横濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
前場先限	[illegible]	[illegible]
後場先限	[illegible]	[illegible]
◇現物最優等	一[illegible]圓	

◇鐘紡新

	前日	本日
後寄	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]
前寄	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
當限 後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖(S・T)(粗物)	[illegible]
賣買中値	二十一圓八十八錢

市中米穀標準値

丸キ四等新米	二五[illegible]
白米卸値(百斤)	[illegible]
仁川一等白米	二七圓八〇

京城手形交換高 七日

枚數	二、三五三枚
金額	[illegible]錢

義人俠勇實錄 後藤半四郎 (139)

桃川如燕口演 野口紅匡畫

半四郎はお丑と市太郎の控へてゐる離れ座敷へやつてくると半『御婦人、拙者にたのみたき一儀とはどういふ事であるか』丑『ハイお願ひ申しまするその一儀は、どうぞこの市太郎さまに御助勢下されて敵を討たしていたゞきたうございます』といひながらポロリと涙を落しました。半四郎はそれを見て半『敵討ちの助太刀を致せと申すか、して討たれた者はその小兒の父であるか』丑『左樣でございます』半『して敵と申すのは…』丑『越前家の御家臣で磯貝新左衛門と申しまする』半『して此の小兒の父は何と申すか』丑『和田藤十郎さまと申しまして、わたくしの母が御奉公致しました御家の人でございます』半『どういふ仔細でその和田藤十郎といふ者が討たれたか。それをまづ承はらう、仔細によつては助勢もするが、當方にいさゝかたり非分があつては助勢することはならぬ。武士たる者が人を斬るは珍しからざる事なれど武術の手前捨て置けぬ場合もあらう。それを遺恨に父の仇、兒の敵なりと申せば浮世には敵討ちばかり出來る。自分なども今日までに數人の者を刀に掛けてゐるが、敵うち呼ばはりをされる理由は持つてをらぬ、さアその仔細を話してみろ、然る上にて助勢するであらう』といつたが、これは半四郎のいふ通り武士道を守る爲に人を斬ることもある。それを敵とつけねらはれては武士は一日として枕を高くして眠ることは出來ない、殊に半四郎は、敵うちの助勢をして淺島までもしてゐる、そこで、道理があつたら引受けてもやるが、こちらが非分ならば斷るといつた、その時お丑は丑『どうぞ一通りお聞き下さいまし』とそこで磯貝に和田藤十郎が朝見新左衛門のために討たれたその理由を物語る。然しこの事はお丑に代つて作者から詳細に申上げることに致します、この當時越前藩の城主は兵部大輔宗吉侯といふ至つて勇猛な殿さまであつた、ある一日お小姓が小『お上に申上げまする、磯部の西蓮寺といふ寺院には、每日いづこより飛んでまゐりますか數千の雀が集合いたしまして敵味方と分れて戰ひをいたすさうでございます、それはあだかも戰爭を見る如く、實に勇ましいものと承はりました』宗『それは珍しい事であるの。蛙合戰などは兼ねて聞いたこともあれど、雀が戰ふことは未だ聞きも及ばざることぢや。明日その西蓮寺とやらにまゐつて一見いたすであらう、その方共も供をしてまゐれ』そこで西蓮寺には明日太守がお出でになるといふことを知らせました。西蓮寺は淨土宗の寺院でなか〳〵由緒があります、早朝から掃除などして、粗忽のないやうに注意する。翌日に二三十人の供人を伴れて宗吉侯は西蓮寺にお出でなされた、何れも馬上にて各々鎗を持ち和尚の說念は所化を從へて門前まで出迎へる。宗吉侯は馬より下りると二人の案內人に從いて客殿に通りました。既にその時は山水の庭園の縁を掛け掃除萬端も行屆いてゐる、やがて宗吉侯け宗『その方が當寺の住職であるか』和『愚僧と申しまする、今日は御成を賜はり末代までのほまれと御禮を申上げまする』宗『當寺に雀の戰があると聞き、それを一見致したくまゐつたのぢや、その雀は何時ごろより當寺にきゐるか』和『左樣にございます武家の太夫よりこの邊にございます樹の大木に集まるか』和『集合いたしまする』宗『あの床几をそれへ持て』『用意してまゐつた酒肴をそれへ取寄せて御遊御の節で盃を擧げましたが、この殿さまは至つて大酒であつた宗『和尚雀は未だ見えぬやうであるの』和『もうかれこれ集合致すことかと存じまする』宗『コレ〳〵その方に盃を取らせるであう。一獻過ごせ』和『御仰せをそむき恐れ入りまするが愚僧は佛につかふる身にござりますれば』と辭退する宗吉侯はそれを聞いてにつこり笑ふ。』

福 期

京城日報
夕刊
本紙朝夕共十二頁
發行所 京城府太平通一丁目 京城日報社

宮中顧問官 井上通泰博士著

萬葉集新考

全八卷完成即時配本

菊判天金總布製 口繪コロタイプ挿入 紙數平均六百五十頁

一時拂金三十圓也 毎月拂金四圓也 送料内地十八錢也

圖書目錄進呈

東京市麴町區内幸町一丁目六番地 國民圖書株式會社 電話銀座七八三・二一八八・三六八六 振替東京五三二九八

土木講義錄

▲新會員募集▼ ●技手養成●

一ケ年の獨習は良く専門的土木工學の知識を修得し、實際役にたつ、他に比類なき講義錄

特 ‖短期修了、目下擴大通成科として ‖半ケ年修了の部門新設 ‖會費低廉、質問機關の完備

講義は最も良き活學科を主としてある。同じ學問をするならば、不利益な學問でなく、實際に役に立つ生きた學問を選んで下さい。土木界で身を立て、又立身成功したい方はすぐ此の講義錄を讀んでください。

講習科目 道路學、河川學、水理學、橋梁學、鐵道學、港灣學、衛生工學、水力電氣、土木材料、測量學、鐵筋コンクリート工學、土木製圖及施工法、土木數學、法規

（内容見本進呈）

東京市四谷區大番町十 帝國工業教育會 電話四谷三八八七

京城荷札 洗練せる 長い短いはともかく 京城町…

新着案内

世界地理風俗大系分冊 アフリカ 同 イタリヤ地中海篇 同 アメリカ合衆國篇上 小久保教授編 英和會話 イングリッシュ・エコノミー 二 ユートピア及無何有郷 …

京明治町 森書店 振替京城九九二 電本局三四二

秋野榮之助著 紙數六百頁 挿畫百數十 定價壹圓七十錢 送料十二錢

自動車運轉手試驗問答集

警視廳に於ける最近の試驗問題を甲乙共に全部收めた昭和四年版である

◇昭和三年末までの試驗問題を全部集めて、分類し、之に一々模範解答を添へたものです。發刊以來非常に好評で、版を重ぬること三十五版、本書によつて合格した者無慮數萬人を算へると云はれて居ります。…

新型フォード車の實際知識

秋野榮之助・北鄕新合著 四六版三百五十頁・定價二圓 送料十二錢

いよいよ出たA型新フォードの機構と操車法に關する最新最良の解說書

中原・秋野合著（五九版）

最新圖解 自動車の知識

定價三圓廿錢 送料十二錢

初學者の手引

學校用教科書の外、車輛主の修繕費消耗品の節約參考書として好適

宮里良保氏著（忽三版）

受驗 自動車學 試驗問題解答集

定價金一圓 送料十二錢

運轉手志願者の參考書として最新のもので A型フォードの紹介亦懇切を極む

東京市神田錦町一丁目 電話神田三二二七・三九六・二九四 振替東京〇四七三・四三二九 誠文堂

春季新學年開始

小學校を出たら早稻田中學講義 樂々と中學の全科が卒業できる

中學講義

學課及講師

公民教育	高田	博士
修身	中島	教授
國語	永井	教授
漢文	山口	教授
作文	五十嵐	博士
文法	山内	學士
習字	神部	講師
英語	船本 山田	教授
日本語	萩原	講師
英文法 英作文	前田 山田	講師 教授
英語歷史	山崎	學士
日本史	三浦	博士
東洋史	松井	學士
西洋史	森田	學士
日本地理	小田内	講師
世界地理	山上	學士
算術代數	森野	教授
幾何三角	高見	教授
植物博物	草野	博士
動物	谷津	博士
鑛物	鳥水	博士
生理衛生	岡田	博士
物理	秋山	學士
化學	小林	學士
圖畫	鵜川	講師
法制	中村	博士
經濟	田中	博士
農業	佐藤	博士
商業	小林	學士
工業	關口	博士
音樂	田邊	學士

一冊菊判四百頁 毎月一回發行 學費月壹圓貳拾錢 一ケ年半修了

信用さ先づれた講義の諸君の活用に始希望は

商業講義

一冊菊判四百頁 毎月一回發行 學費月壹圓貳拾錢 一ケ年修了

學課及講師

●商業一般學科 商業倫理 平沼淑郎 商事要項 伊藤重治郎 經濟學 服部文四郎 廣告學 松宮三郎 商品學 荻田才之助 實用珠算 村林直之助 商業實踐 赤堀嘲作 商業算術 小林行昌 商業簿記 中田浩 銀行簿記 長谷川安兵衛 工業簿記 杉山茂 商業英語 前田定之介 商業英文 前田定之介 活用商業文 服部嘉香 會社研究 綿貫勇彥 民法 遊佐慶夫 商法 寺尾元彥

●商業特殊學科 販賣術 井關十二郎 陳列法 井關十二郎 最新店頭實踐法 井關十二郎 高速度販賣法 … カード式事務法 稻宮又吉 商品の包裝 荻田才之助 外國貿易 藤澤久 實用商業通解 市川忠一 最新商業經濟學 野田兵一

●商業基礎學科 英語讀話 前田定之介 代數學 石山玉子 幾何學 石山玉子 物理學 林伊勢吉 化學 大塚雄二

雜誌『商業青年』毎月無代進呈

小學校を出たらまづワセダの講義へ 女學校の五年を一年で卒業できる

女學講義

一冊菊判四百頁 毎月一回發行 學費月壹圓貳拾錢 一ケ年修了

學課及講師

學識を增す學科 國語讀話 宗田崇穗 國文法 三浦圭三 作文 谷紀三郎 習字 渋谷秀教 英語讀話 宇野たか 植物講話 柳田ふさ 生理衛生 和田靜一 動物鑛物 大塚雄二 物理講話 林伊勢吉 化學講話 林伊勢吉

內外地理 內外地理概說 山岸貫治 日本歷史 高木みつ 東西洋史 岩崎吉勝 算術讀話 西山多重 代數幾何 石山玉子 家事知識を增す學科 結婚讀話 市川源三 公民讀話 宮田 修養講話 沼田笠峯

衣食住 家事經濟 中澤美代 家庭管理 岡田道一 育兒衛生 日本料理 稻原乙子 支那料理 西洋料理 日常作法 永地德枝 和服裁縫 赤沼八重子 子供洋服 宮崎伊志子 袋物製作 河野きく 毛絲編物 金澤てる 外國刺繍 高津鶴子

生花作方 高橋永菊 茶の湯 松島雅美 家庭衛生 岡田道一 少女衛生 中山晋平 音樂讀話 野生司香雪 美容講話 田中雅子 法律常識 豐原清作 園藝講話 宮田孝次郎

雜誌『女學の友』毎月無代進呈

政治經濟・法律・文學・電氣工學・電氣工學豫科 各講義共新學年開始 申込次第各見本進呈

見本進呈

東京牛込 早稻田大學出版部 電話牛込三四五・三四六 振替東京一一二三 大阪六八九〇

新雜誌

朝日

四月號

朝日のある處歡喜に滿つ！

面白い面白い、どの一篇にも深い感激の響き 朝日は日本を代表する國民大雜誌!!

新侍從長 海軍大將・鈴木貫太郎

清水次郎長

鈴木貫太郎豪快物語

新侍從長が日清日露の兩役に於ける、隱れたる勇戰、智略の神、武人の典型たる鈴木大將が、全世界を驚歎させた大奇襲戰こそ一讀熱血が躍る。……海軍少佐 川田功

一世の仁俠 清水次郎長と語る

近世の大俠客が、一番嬉しかった事、悲しかった事は何！記者が、次郎長に親しく聞いた一生に一度の打明け話、その一言一句は讀者の心に喰入る ……田口米舫

■公使館のボーイから農林大臣に（現立憲民政黨……）

◇今上陛下の御聖德（陸軍省軍務局長）杉山元 ◇幸福への早道（林學博士）本多靜六

◇外人の眼に映じた日本人（前内大臣）牧野伸顯 ◇忘れ得ぬ好意（男爵）林權助

天正秘錄

快傑 白刄の大亂鬪 鈴木密 大傑作

舞台は次々に大波瀾を極め、天下動亂の火蓋は切られやうとする。一讀手に汗する大讀物!!

はしなくも京都清水寺に突發した大捕物！

天下を狙ふ幻妙秘術の巨大漢!!

巨漢を操る絶世の……怪美人！

◎戀に狂ふ夜の狂女（見果てぬ夢）三上於菟吉

◎哀艷數奇支那戰譚（綏城台の花祭）渡邊默禪

◎突！白晝の殺人鬼（孤島の鬼）江戸川亂步

◎巨萬の秘寶發見？（惡靈）土師清二

◎君恩たゞ恐懼（海軍大將）鈴木貫太郎

◎世界に誇る日本の國花（鳴呼國花）井下清

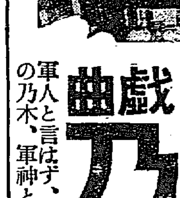
■世界法廷綺聞（大森）洪太 笑つて了ふには餘りに悲しい古今東西法廷珍話です。

◎親子の情愛（俳句界の……）秋津島人

■肺病とレントゲン……保利博士 肺病恐るゝに足らず、驚くべき診療の大進步！

◎戀からラヂオの發明（東京放送局）仲木貞一

■快男子 女丈夫繪物語 颯爽色オグデン嬢の素晴しい大冒險物語！



軍神の誠忠烈々と人に迫る感激の大名篇!!

戲曲 乃木將軍 眞山青果 澤田正二郎氏 上演脚本

軍人と言はず、商人と言はず、凡そ日本人なら誰でも讀め！人間としての乃木、軍神としての將軍を偲ぶには本篇を措いて絕對に他にない。

■田園の偉人（前千葉縣農會長）高橋竹次郎 粒々辛苦、遂に米の三倍收穫法を發見した稲原賓二君

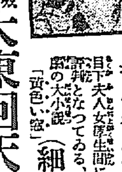
◎俸給よりも仕事本位の團（男爵）大成功逸話

◎少年天才碁客呉清源 ‖中野政國八

長くも三度び 明治天皇の御成りを仰いた……

信傳榮華物語

信州丸山から出て巨萬の富を得、三條、木戸、岩倉等の大官と往來して天下に雄飛した傑物信濃屋伊右衛門が、明治紀文と謳はれた豪奢すべき豪快華麗物語。



箱根山中の親子心中

果して奈里子夫人か？目下夫人女學生間に引張り凧の大評判となつてゐる、深刻な家庭悲劇の大小說「黃色い窓」（細田民樹）

■スポーツ花形選手四方山話

■大商店創業苦心物語

■世界英雄の墳墓を巡りて 英雄死して獨り不朽の墓あり墓石に往年の覇業を偲びて泣け（海外興業社長井上雅二）

◎冒險探偵 大東回天記（山中峯太郎）

◎現代小說 水蒸氣の乳房（小島政二郎）

◎怪奇物語 執念の碁（森銑三）

◎長篇小說 大勝利者（近藤經一）

（名人落語）二丁蠟燭 ‖柳家小さん

（諧謔小說）俺が子やろか ‖長野九齋

（滑稽物語）鼻のない婿 ‖朝井堅介

……素晴しい評判！書店は朝日で殺倒の人氣！

◎壹萬圓大懸賞當選發表 八大雜誌大懸賞募集の當選者氏名全部發表。大話題となつた奇拔な問題解答！

◇定價五十錢（送料二錢）

◇東京小石川戸崎町四六 博文館（振替東京二…）

六十三票の差を以て 遞相彈劾案否決さる
政、民互に懲罰動議を出し 喧騷に終始した
衆議院本會議

【東京電報】七日の衆議院本會議は午後一時二十三分開會この日民政黨の久原遞相彈劾案が緊急上程されるといふので政友會、新黨、新會の久原擁護軍と攻擊軍とは兩々相まつて緊張を示し傍聽席また滿員の盛況である、直に日程に入り

一、六大都市に關する法律案（議員提出）委員長報告通り可決次いで日程を變更し

一、久原遞相彈劾案

を上程するも久原遞相出席せぬため民政黨は久原遞相の出席を促し大臣の出席まで元の日程に戻り審議されんことを望む

原惣兵衛氏（政）遞信『このまゝ待つ』と頑がつたがとの動議を提出して議長に採決を迫るのでやむなく提案理由說明者賴母木桂吉氏（民）登壇して遞相の出席を待ち、發言せず暫く久原遞相出席したので

賴母木氏 久原君が遞相として入閣する時既に閣僚間に問題を起した と口をあけば政友會側から『泥棒』『泥棒』と叫ぶ聲あり、これに和する聲で喧騷を極める

賴母木氏 商事は假設手形をもつて國庫に莫大の負擔をさせた、久原房之助君のこの點に關する責任を世間の何人も認めるところである と述べ、賴母木氏盛んに質問を浴びせながら巨額の原資を手に日本汽船會社が英國政府と買船契約をなし二百六十萬圓の手付金を受けたまゝ契約を履行せず、而も外國にさらした醜態と買收抱込みに關する黃金政略等を述べたて 久原氏の行爲は思想の惡化を招ぎ、政治的德上國民思想上、許すべからざるもので本決議案を提出する所以である と漸く述べ終つて降壇

秦豐助氏（政）登壇 反駁演說をはじめると民政黨の臼田久内氏演壇から政友席を通り、久原遞相の席をぬけながら『泥棒々々』と連呼して久原遞相を面罵するので、政友會議員一二がこれを追つかける、議場は不眞面目な空氣に滿たされる

秦氏 久原商事の監手は、原銀が擔保に提供したもので、久原氏の全く關知せざる處である、即ち原銀の破綻の爲め整理の處置に依つて此の結果を招いたものである、日本汽船の英國との買船契約は既に四百五十萬圓を拂つて解決してゐるが而も同社の社長に非ず、重役に非ざる一株主久原氏に何の關係あるや、黃白を以て議員の誘惑買收を試したりと言ふが何等根據はない徒に中傷的言辭を弄して世を惑はし民政黨の存在を支へんとする心算であらう と反對論を述べ、次いで

野田文一郎氏（民） 國民生活を指導する最高標準は道德である、而して政治は最高道德でなければならぬ、本案は單に久原遞相個人の非行を糺さんとするものでなく最高道德擁立の上から是を提出したものである とて久原遞相に關係ありとされる阿片密輸事件日本汽船の問題等を述べるや、政友會側は罵聲を放ち

野田氏 私の惡口を言ふ人は久原遞相の恩顧を受けたものであらう

と放言したので政友會ますく

山本氏の 腦味噌は 日本一の重量

【東京電報】山本代議士解剖の結果は同氏の腦味噌一千七百十六瓦あり、東大解剖教室最大のレコードを示した。すなはち桂太郎氏一千五百五瓦、桂太郎公一千六百瓦、夏目漱石氏一千四百二十五瓦、青山胤通博士一千四百十瓦で正に日本一の重い腦味噌であると

きり立ち取消しを迫り

元田議長 速記錄を調べた上で機宜處置する

と述べるや、野田氏又前と同じことを言放つたため政友會の津雲、木暮氏外十餘名壇上に驅け上がり、民政黨が又十數名殺到して押し合ひ揉み合つて漸く演壇の上下に入亂れて摑み合ひが初らうとしたが漸く鎭まる、この時

元田議長 野田氏の演說は不穩當と認められる點あり、取消し又は辯明をされたい

と宣したので、民政派議員十數名又も議長席に殺到し、政友又之に應じて押しかけ議場混亂に入りしため三時卅分遂に休憩となつた

再開
四時五十五分

休憩前に引續き野田氏の登壇を許し

元田議長 野田君の休憩前の演說中不穩當の言あり取消しを望む

野田氏 不穩當の言に非ざるを以て取消さぬ

元田議長 取消なくば取消しを命ず

野田氏 自から顧みてやましきところなし取消しの必要なしと思ふ

元田議長 再三の忠告に取消がなければ野田君を懲罰委員に附す

と宣し、政友會一齊に拍手す、この時野田氏演說を續行せんとするや、岡本實太郎氏（民）休憩前に肥田琢司氏（政）が小峰誠男氏（民）に暴行を加へた事件につき懲罰動議を提出し說明の爲

民政黨も政友の 懲罰動議を提出

武富濟氏（民） 肥田君は手を以て小峰君に暴行した神聖なる議場にて斯の如き行爲を爲すは唾棄すべきである

と述べるや肥田氏一身上の辯明の爲登壇し暴行の事實を否認し、議長動議の採決を行へば起立者民政のみで否決

野田氏 久原遞相は假手問題日本汽船問題とも會社のやつたことだと責任を避けるが、總て久原遞相の支配の許に行はれたことである、久原遞相は久原興業の名を以て東、越中島埋立地坪百圓のものを二十圓で拂下げを受けた、政府は會計檢查院の警告を受けた、斯く久原遞相の身邊は疑惑に包まれてゐるに拘はらず、田中首相は之れを遞相に推薦した、而も久原遞相就任後金錢を以て議員の誘拐買收を行つた

と雄辯演說をなす

堀切善兵衛氏（政） 日本汽船が英國の註文を受けたのは大戰當時であつたが大戰終了と共に先方は之れを必要とせざるに至つたが、註文者は英國政府ではない假手問題を云々されたが實業家多しと雖も財界パニックに七千萬圓の私財を提供したるは久原氏のみであつた、久原氏は孫逸仙氏亡命の際大隈侯に頼まれ南方側の爲めに二百五十萬圓を提供した人である とて久原遞相の親孝行談を一くさり披露して後

本議場に武藤氏の如き實業家、勞働者の爲めの阿部磯雄氏、鈴木文治氏等を迎へて國政を審議するを喜んでゐる、然らば久原氏が實業家から大臣となつたとて不思議はない、只風說りあるが故に彈劾するのは當らない、越中島拂下問題を云々されたがこれは事實無根である、賴母木野田兩氏は盛に久原遞相を責めるが、先づ人を責めるに先立ち自からを責めよ、床次氏以下三十名が脫黨した理由に就き民政黨は深く考慮すべきである

とて、民政黨の國家觀念前内閣の鈴木商店との特殊關係が財界混亂を招いたとあべこべに民政黨に喰つてかゝつて降壇

杉浦武雄氏（民）登壇 第一次總選擧を控ながら政府並に與黨が卦算立法に露骨なるを責め

杉浦氏略く本論に入り、久原遞相の黃金政治を論難し 久原遞相は第一次普通選擧の結果を金權を以つて汚したるものである と斷じて降壇、討論打切りとなり直に無記名投票の堂々廻りを行ひたる結果

投票總數　四一三票
贊成　一七五票
反對　二三八票

即ち六十三票の差を以て決議案否決、六時四十五分散會

委議案委員會 七日より開會

【東京電報】兩稅移讓案に關する貴族院特別委員會は七日から開會されたが三土藏相より大綱につき說明を說明し翌月内相より地方稅につき簡單な說明あり引續き質問に入り應答があつた

議員歲費値上 敵、味方とも 贊成者大多數

【東京電報】議員の歲費値上げ案（現在の二倍とする）はその後政友、幹部を除く全部民政八十名新黨二十名その他小會派二十四名の贊成署名を得て十二日頃提出することになる模樣であるが貴族院においても大多數贊成の模樣であると稱してゐる

米穀運用資金を 七千萬圓增額
内閣直屬の調查會設置
本日の下院に提出

【東京電報】政府は七日閣議において米穀需給調節特別會計法改正案に關し

一、運用資金を七千萬圓增額して二億七千萬圓とすること
二、根本的改正に關する調查會を内閣に設置すること

を正式に決定し八日下院に提出する豫定である

小選擧區制要綱
高橋總務懇談の結果 床次氏の諒解を得

【東京電報】政友會の高橋總務は七日午前床次氏を私邸に訪問し、小選擧區制改正問題につき政友會の意向を傳へて懇談し、床次氏の諒解を得た、右改正案は今夜八時頃までに政、新、兩派代議士會の議決を經て衆議院に提出のはず、提案理由說明は床次氏が當たることゝなつたがその改正要綱左の如し

區制要綱

一、人口、行政區劃、地勢交通等を標準とし原則として一選擧區定員一人の方針とし已むを得ざるものは一選擧區二人又は三人とす

一、區制の割り當ては大正十四年の人口調査により人口十二萬七千人に付（端數は四捨五入）議員一人の割合をもつて府縣に對する配當數を定む

一、議員一人當りの人口は十二萬七千人に近からしめ、大體十萬位より十八萬位に止め均衡を得せしむること

一、（い）人口十萬に滿たざる市並に十八萬以上の市又は郡は他の隣接郡と組み合せて一選擧區とすること（例へば秋田市約四萬並に廣島市二十萬、長崎市十九萬と他の隣接郡とを組み合せたるが如し）

一、郡は原則としてこれを分割せず但し東京府荏原郡、豐多摩郡、北豐島郡の三郡はそれぐこれを二選擧區に分つ

一、六大都市は區の組合せによつてこれを分つ

一、定員總數を四百七十三名とし現行定員より七名を增加す（備考東京府において四名、北海道、靜岡縣千葉縣において各一名を增加す）

補欠選擧

現行法は一區二人以上缺員を生じた場合始めてこれを行ふことゝなつてゐるが區制改正の結果缺員を生じたる場合は直に補缺選擧を行ふこととす

その他の規定

區制改正に伴ひ當然改正すべき事項を改正す

慶南教育費豫算 返上動議成立
普通校完成年度問題で 當局の鎭撫效を奏せず

【釜山特電】目下開會中の慶南道評議會は四年度豫算案全部の第一讀會日程の五日間を經過するも依然として教育費中の普通學校增設計畫が年次變更を見、昭和六年完成のはずが更に四ケ年の延長となつたのは不當であると、議論を極め、六日の會議にて遂に既報の如く、金秉圭氏より豫算返上の動議を提出するに至つたので知事は各議員の反省をもとむるため閉會し七日午後一時より改めて會議を開き、須藤知事より教育費增額に關して說明を行ひ、各議員の意見の如く六年度完成の計畫をすゝめる時は學校費の收入未濟と支出の增大を來たす恐れがあり實低を以てあたる當局として絕對不可能であるとくり返し說明するにかゝはらず、地方費補助と學校費とを混同して論議するはその意を解するに苦しむと斷乎として說明し、各議員の注意を促しこの見地より四年度豫算返上の動議の如きは撤回考慮を望むと動議を提出した、金秉圭氏の決心をたゞし押問答の結果同氏の要求にて二十分の休憩となり後再會し金議員は規定に反せざる限り撤回せずと言明して直に採決にいり記名投票にて贊否を問ふ事になり、その結果投票數二十九票、動議に贊成するもの十四、否とするもの十三、無効二にて遂に豫算返上の動議は成立した。

朝博特設館は 豫備費を充當
勸業、授産費質問終了
京畿道評議會【七日】

京畿道豫算審議につくす評議會第七日は七日午後一時開會、出席議員卅一名、議日に引續き勸業費授産費の第一讀會より開始、

▲李啓賢氏（富川）稻苗場は都會附近にあり不適當なる場所に移轉の意志なきや

▲八尋農務課長 經費の關係上不可なり

▲岡本重喜氏（開城）某新聞によると水利組合入りを傳へられたる某退職知事は貧民の膏血を絞る如き水利組合にはいらぬと斷言せる由であり、水利組合の業績不振はこの一事にても判明するが當局の所見如何

▲八尋課長 水利組合の業績不良は水害防止、設備の不完全水路改修の不備の三點に起因するので道に於ては種々改善の實をあげつつあり

▲岡本氏 なほ松毛蟲についてたゞすところあり

▲振場山林課長 松毛虫の被害は年五六萬町步に達し、道は共同驅除を奬勵してゐる

▲荒井初太郎氏 畜産は農業中最も重要なるものなるに拘らず、畜産に對する施設は閑却せられてゐる感がある、當局の所見如何

▲八尋課長 然らざる點を縷々說明し

▲元應常氏 議事進行上質疑應答はなるべく簡單にされたし

と述べ

▲石原磯次郎氏 朝博時に對して各道は競ふて道特設館の申込みをなし又、種々道の宣傳方法につとめつゝあるに本道のみは特設館の計畫がない譯であるが如何

▲尹致榮課長 新豫算に一萬五千圓を計上して居り、之で相當の施設はなし得る

▲石原議員追及し特設館問題は議場の眠氣をさまし、尹課長辯說をくりかへして、石原議員の鋭鋒を避けるも、同議員追及の論をなすので議長は休憩を宣す、時に午後三時。休憩中に、知事、地方課長、尹課長、石原、元議員等同問題の懇談をなし、結局他道との振合をみた上、豫備費を以て援助する事に纏まりて三時十五分再開

▲石原氏 本道の面目上はづかしからぬ設備をされる事を希望しておく

▲尹致榮氏（長湍）水利組合の業績不振は甚だしきものあり、不良水利組合に對し當局は如何なる處置をとるか

▲八尋課長 決定的ではないが不良と認む理由を打ち切り、」なほ勸業費授産費の質問をつゞく

▲中（仁川）氏水産について、金泰鎭（始興）氏より米作について質問あり議長は土木費勸業費、授産費の一讀會終了をはかり異議なく可決、二讀會に附す事となり第八日は臨時豫算と決定散會を宣す時に午後四時

何等の修正なく 總豫算原案可決
貴族院豫算總會

【東京電報】貴族院豫算總會は七日午前十時開會まづ第一分科から順次討論、採決することゝなり、先づ黑田長和氏その他豫算關係法案が分科擔當豫算を審議におこした第一ろ、審議未了分は分科會に再附託すべしとの說を唱へる者もあつたが江木、花井兩氏其の他は關係法案の否決若しくは修正に依る歲入減は自然減收の扱ひをなし、歲出との均衡は政府に於て按配すべきもので衆議院の慣例も同樣であるから關係法案の如何に關せず、豫算はその儘とすべきであるとの意見で、結局滿場一致歲入豫算を原案通り決定して一且休憩午後は一時より再開して各分科擔當分とも全部無修正可決

今明日中に 本會議に上程

【東京電報】貴族院における總豫算案の本會議上程は八日若くは九日の本會議となる豫定である

多邊的不戰條約
御諮詢を仰いで 日本も近く批准せん

【東京電報】不戰條約に調印した十四ケ國はすでに自耳義、日本を除く外全部批准し、自耳義も近く批准手續きを完了することになつてゐるから、最後に殘るは日本のみで、勢ひ日本の態度は各國注視のまとゝならんとしてゐるが、政府においては議會の現狀を顧慮しきをさいはひ、四月に入つてから樞府に提出御諮詢を仰ぎ遲くも四月下旬までにワシントン政府に批准寄託の手續きをとる豫定である

アプノール氏 奉天着 近く日本へ

【奉天七日發電】國際聯盟事務長アプノール氏は昨夜着奉民を訪め支那側の歡迎會に本日正午東洋俱樂部に向つた、午後張學良氏と會見するはず因に同氏は明八日午後奉天發大連經由日本に向ふ豫定である

墨國首部は 案外平穩
大統領監禁說 は事實無根

【ニユーヨーク六日發聯合】メキシコシチーは五日までの處平穩で大統領ヒル氏を初め閣員が叛軍の爲監禁されたといふのは事實無根

武器輸入の 必要を說く
駐墨米大使通告

【ワシントン六日發電】メキシコ駐在アメリカ大使モロー氏は本日アメリカ國務省に對し、メキシコ政府が目下の全國的革命に際しアメリカより武器を輸入するの必要を感じてゐる模樣である旨を通告したなほモロー氏はメキシコ政府より武器輸入の特別許可を要求する公式文書を受け取つておらぬと附言してゐる

墨叛軍益々優勢
前大統領カイエス氏 政府軍の總司令官任命

【サンフランシスコ六日發聯合】メキシコ政府軍と革命軍はプエラクルース、ヌエブオレオン、コアイス、シナロア、ソノウの五州で戰鬪を開始し、兩軍はこゝにいよく武力に訴へて雌雄を決することとなつた、革命軍は又エブオレン州の首都モンテレーを占領したが非常な激戰で、多數の死傷者を出した一方、政府軍はブエラクルーズ州で勝利を得たと報じてゐるが、その他各州の戰況未だつまびらかでない、メキシコ政府は今や南北兩戰線から革命軍の挾擊をうけ、この方面に討伐軍を派遣する必要に迫られ、その對策を講じてゐる、革命勃發とゝもに陸軍長官に任命された前大統領カイエス將軍は、政府軍總司令官として自ら討伐を率いて北部ソノラ方面に出動し、他方南部方面はアルマザン將軍が八千の政府軍を率いてブエラクルーズに進軍してゐる。

濟南交涉好望
非公式折衝奏效し 九分通り出來上つた形

【上海七日發電】濟南事件日支交涉停頓の直接原因たる北伐側調查問題は鄭光氏と周龍光氏の非公式折衝が奏し右に關する議事解決の成案を得交涉的支障出現せぬ限り交涉成立を見るべく期待さるゝに至つたがなほ其他につき少しく明白にする必要ある點あり、これ等を決定すれば上海で更に一度芳澤、王正廷兩氏會見し、然るのち芳澤公使南京に赴き調印する豫定にて交涉は九分通り出來上がつた形である

航空郵便料金
近く省令で告示

【東京電報】我國最初の東京大連間航空郵便はいよく四月一日から開始されることゝなつた、旅客輸送は輸入大型飛行機の到着、操縱士の練習等から七月になるが、差當たり四月から郵便物の輸送をはじめるはずで航空郵便料は現行郵便料の外に近く遞信省令をもつて告示される、航空郵便料に相當する郵手を左表にしたがつて貼附することになつてゐる

第一種（書狀）内地十五錢、植民地三十錢（四匁又はその端數毎に）第二種（端書）内地七錢、植民地十五錢小包郵便（二百匁まで）内地一圓、植民地二圓

そして航空郵便には郵便物の表面に航空郵便と朱記して出すことゝなつてをり、東京、大阪、福岡、京城、大連各飛行場所在地には特に航空郵便專用ポストを設けることゝなつてゐる

經學院釋奠
三月十三日舉行

經學院春季釋奠は三月十三日午前九時から舉行されることになつてゐるが、山梨總督を初め官民有志經學院講師等多數參列するはずである

―會―

三井信託副社長【東京電報】三井銀行常務取締役長江蔭卓三氏は今回三井信託の副社長に就任することゝなり二十二日總會を開き承認を求むるはず

白完爀氏祝賀會 教育功勞者として二回に亘り表彰された漢城東行會長白完爀氏の功勞を慰めんがため京城府學校評議員及び民間有志發起の下に祝賀會を十二日午後五時南大門通食道園に開催、會費二圓五十錢申込みは蔣松洞普通學校宛

梨花女子專門學校卒業式 府内貞洞梨花女子專門學校第三回卒業式は十五日午後七時半から貞洞禮拜堂に於て行はれる

―人―

◇大角大阪師長 七日夜入城朝鮮ホテルへ

◇水口隆三氏（前慶南知事）七日夜入城

◇西崎源太郎氏（京城商業會議所副會頭）大學病院東二號に入院加療中

◇武内正孝氏（滿洲通信社長）七日朝入城天眞樓旅館へ

◇錦織龜代氏（東亞勸業支配人）七日朝不知火旅館へ

◇池上常太郎氏（三井物產安東出張所主任）六日夜朝鮮旅館へ

▲甲山正登氏（國際通運元山支店長）同上▲加藤鐵治郎氏（新義州商議會頭）七日朝同上▲岩林喜代助氏（大興電氣技師）同上

◇村場秀助氏（遞信局技師）出張中の處六日歸任▲三井助四郎氏（專賣局副事務官）同上▲西田三郎氏（府醫支部人）同上

◇諸岡梅吉氏（韓協主事）店舖と共に府内本町二の二五へ移轉

◇小林述三氏（本府衞生課技師）八日午後四時半府町九號官舍に於て神式の告別式を擧行

◇澤田豐丈氏（東拓理事）東上中の處十日夜歸城の豫定

茶話

無産黨代議士山本宣治氏不慮の死は議會の開期中であつたゞけ人々の胸を打つものが多かつた▲當國議會史上で議會中代議士が兇刃にたふれたことは同氏を以て嚆矢とする▲代議士で刺客の手にたふれたものに原敬氏あり、東京市長星亨氏もある。いづれも代議士ではあるが議會開期中の突發事件でなかつたばかりである▲慶州近郊で高崎市外から百二個もある完全な埴輪塔が發掘されたといふ▲本府博物館の小泉氏は語る『何しろ珍しいですね、墓穴の崩壞を防ぐための垣にしたものでせう…』▲埴輪は朝鮮にはないがドルメンは慶北、全羅南道のものは世界でも有名なものだらう▲殊に樂浪の古墳から先年發掘の純金製帶金具の如きは既に羅馬黴妙を極め、東洋文化の極ともいふよう▲本品は既に博物館に保存せられてゐる。

大株短期引跡

大	新	八十五圓九（廿錢高）
東	新	百四十一圓九（廿錢高）
日	新	五十九圓一（十錢高）
鐘	新	百五十五圓八（廿錢高）

◎株式◎

◎期米◎

各地期米後場止

下關二九三四▲桑名十一番二六三一十二番三一▲名古屋二九四五▲金澤二七三▲熊本二八六四▲大阪最終氣配二十二錢（二錢高）

大阪市中在米高
七日

現在高は二百二十二萬八千二百八十四俵と前日の在米高に比較して五萬九千九百俵の微減である

仁川期米各店倚合
（單位百石）

當限賣方　丸七、三〇、九カネメ二
當限買方　〇四、二〇一〇七〇三一〇一〇一、二
中限賣方　〇八〇三、六〇二一、

仁川大豆本玉表
（單位百石）

中限賣方	〇一、一〇七、八〇一、九〇四、〇
先限賣方	〇二、九〇一、七〇二〇二、五〇一、五
先〻買方	丸二、二〇五、一〇八
カネメ	

當限賣方　丸二　當限買方　〇二　同賣方　ナシ　中限賣方　ナシ　同買方　ナシ　先限賣方　ナシ　同買方　ナシ

▲張入値　當限中限不申先限
▲取引高　當限二〇〇石中限不申先限
▲出來高　合計不申累計三八五〇

仁川穀物出入（七日）

移出	米	六八五
同	粟	一、八三二
米	（以）	一二、九二〇
大	米	一一五
豆	（以）	三、三三一
移入	米	八、七六二
同	二斗入	一六、八〇〇
米	（以）	二、三一四
大豆	（以）	一、五五三

金組の 地方債引受
（經濟）

金融組合の地方債引受けにつき、目下制度を通じ取纏め中であるが預金受けの地方債買入の形式で金組の資金が鮮内公共團體の手に入る譯で、金融組合の引受金力は約三百萬圓見當で聯合會の施設に對する預金利子が八厘下げの五分となつた結果、積極的にこの方面へ投資することになつたものである

倉庫出入狀況

京城銀行集會所調查、府内主要營業倉庫（商銀外九ケ所）二月中の貨物出入高は入庫三萬五百七十三個評價額二十八萬四百七十萬二千圓、出庫三萬七千三百十九個評價額七十萬二千圓、二月末現在六萬九千五百七十九個評價額百七十四萬九千圓で一月中に比し入庫は個數七百六十九個增加評價額五萬圓の減少、出庫は個數五千百四個評價額十五萬二千圓の各增加で結局月末現在に於ては個數六千七百四十六個評價額十三萬二千圓の各減少である

入庫の主なるもの 玄米三萬一千圓麥三萬九千圓綿織物十二萬四千圓、毛織物七萬四千圓金屬製品十萬七千圓、雜品四萬六千圓

出庫の主なるもの 籾二萬五千圓、玄米八萬二千圓、麥四萬八千圓、雜穀三萬六千圓、綿織物十六萬二千圓、毛織物八萬三千圓、食料品三萬四千圓、雜品十三萬圓

月末在庫の主なるもの 籾十四萬七千圓、玄米十九萬圓、白米三萬四千圓、精米四萬六千圓、麥五萬七千圓雜穀十萬二千圓、綿織物三萬八千圓、綿織物五十六萬二千圓、毛織物十九萬九千圓、金屬製品十二萬一千圓、食料品三千圓、雜品十二萬四千圓等である

各港地の 到着米豆數量

二月中に於ける鮮内各港到着米豆鐵道便の數量は米四萬七千八百八十四十八瓲大豆一萬五千八百九十四瓲で前月に比し米は一萬六千余瓲大豆は一萬六千六百余瓲の何れも減少を示した右は何れも上旬中には頗ぶる好調であつたが中下旬に入つて滯貨其他の關係で出廻不振のため漸く減少を來した

京南鐵債募集

京南鐵道は今回殖銀引受山一、藤本取扱のもとに社債七百萬圓を募集した、條件は利率六分五厘二ケ年据置、五ケ年償還、申込期間三月六日から九日まで、四月一日拂込みとなつてゐる、右は本年四月五日に既設付社債二百十萬圓六分八厘の償還期が來るのでこの償還を行ひ殘りは新線延長資金に振當てる筈である

鮮魚强含

京城水產市場七日の水揚高は三千六百八十九圓貫數二千二百十三貫と、前日と大差はなかつたが、依然入荷少く相場は幾分强い模樣であつた（單位圓十貫建）

▲タイ八〇▲ベニダイ四五▲チヌダイ四五▲コダイ六五▲モエビ二〇〇▲ヒラス四〇▲カキ一二二▲サバ二一▲メバル一六▲ボラ一三▲アナゴ一五▲ニシン七ヒラメ三〇▲タコ一七▲イカ二四二▲アワビ七五▲ベニ二五▲カレイ一〇▲コチ二二▲イワシ六▲上ザツ三〇▲カヂキ五八▲並ザツ五▲カマボコ一六▲貝八シラ三五▲エビ三五▲イセエビ八〇

市況

京城の野菜は、春野菜の出廻期が近づくにつれて例年の如く需要は漸減步調を辿つてゐる、併し相場は產地の不作や市中貯藏品の減少で値段十八錢に比べて三四割方の昂騰で、大根二十五錢、人參五十錢、蕪三十八錢、ほうれん草九十錢、牛蒡三十五錢、甘藷十八錢を唱へて居た。

鷄卵は引續き活況▲鷄卵は旺盛な品出廻多に依る稍々保合で、七日京城は一貫目二圓六十錢と前日に比べて二十錢方の惡落であつた

解氷期並に建築界
木材は氣配 解氷期並に建築界の活躍眼前に控へ木材界諸々と大口商談活況を呈すべく今秋博覽會に一層市況活氣を示すべく期待を寄せられ相當前途を樂觀する筋もあるが、一部業者間には支那關稅實施に刺戟され入荷見越賣は當分見越物の爲め相場は長期的大事に對する見通しを示してゐる、營林署としても不謹愼に操する山下げ迄も、需要期にも成行なく日先市況强含み步調に移行するものと豫想されてゐる

安取渠取引
安東取引所六日の滿洲渠相場は左の通り（前場）

	前場	後場
寄付	三木〇四	三木〇四
高値	三木〇四	三木〇四
安值	三木〇四	三木〇四
引値	三木〇四	三木〇四
公定相場	三木〇四	三木〇四
出來高	…斤	…斤

大阪市中外綿相場

		前日比較
ストリクトミドリング	三月 五五〇〇	三安
ブローチ	同	三〇七五	三高
ベンゴール	同	三〇七五	三高

京外砂糖市況

キユーバ 三月渡 一弗三二分三一 ジヤワ糖 同 一四ギル及四分三 四月渡 倫敦糖同 未着

照宮樣御共ども 皇后陛下還啓
七日、三十日振りにて

【東京電報】去月五日以來葉山御用邸に御避寒御滯在中であつた皇后陛下には、照宮樣を伴はせられお豫定の如く七日午後二時十五分葉山御用邸御出門、同二時三十五分逗子驛御發車、午後四時一ケ月ぶりにて御機嫌麗はしく宮城に還啓あらせられた

公益質屋について

京城府は、目下府の事業の一として公益質屋の施設を計畫中だとのことである。不動産から有價證券といふた類の資産を持つものは銀行、金融組合等の機關により、それ相當の金融の途もあるが、特別の事情がない限り今日の金融機關にこと缺かぬだけの機關が充分備へられてゐる。しかし資産といふ程のものを持ち合はさず、あるものといへばその日その日の生活必需品たる家具什器と多少の衣類であり、また賃銀の外に信用もないといふ、いはゆる細民階級に對しては、一歩進んだ救濟施設としてその完備を望むものである。彼等細民階級にとつては、生活の一機關として利用せられてゐる金融組合でさへもが彼等の金融の途を延べる手の届きうる範圍内には開かれてゐないのである。

◇

從つて彼等の今日利用しうるものは私設の質屋であり、更に利用者を金融なくされてゐるものは高利貸の類であるが、私設の質屋はその入質條件が、利子その他において高く、その他流質期限や流質の場合の處分等において、これが利用者に對し幾多の不便不利がかこたれており、またかの高利貸の類に至つてはその飽くなき誅求搾取は細民をして破滅さへも過えさせてゐる。從つてこれが利用者は、初めは金融のためであつたのがやがて金利調達のために追ひ廻されるやうになり、そこに憐むべき生活苦がつきまとひ、暗い一生を過ごす結果になることもあえて珍しくない。しかし翻つて考へると、質屋も營業であり、これには種々の設備や安く得られない融通資金を要するし、また高利貸の場合でも貸倒れの危險が多い。彼此の區別なく一概に非難するにせねばならぬ以上、一見苛酷に見えるその取扱を過大にせよと二無二要求し難いかも知れぬ理由がある。

◇

こゝにおいてか時には斯業を經營することの出來る府のごとき公共的團體が、これが解決に當ることは誠に機宜に適したことゝせねばならぬ。しかして健實と熟練とは技術、才能といふやうなもの以外に殆ど資金を持たないものに對しても、これに容易かつ便利に生活資金を、或時には生業資金をすら供給してやることは彼等の虐げられた人達に對する懇切な人道主義的立場からでなしにむしろわれ等の社會に自衛から免れた職業と權利とを得らしめ、一歩一歩を固く踏みしめて行く實際的向上を持ち來たらす上に必要なことではないであらうか。

そこには、國社と收容とに陷ちた明るい社會が期待出來る。更に今日の社會問題中、特に細民階級のために金融の途を開いてやることは、それが殆どかへり見られてゐないだけ益々その必要を痛感する次第である。さきに本府が細民に對し融資資金の貸出を實施したのも、その目的は實にここにあつた。われ等は今度京城府に公益質屋の計畫があると聞き、双手を擧げてこれに贊せざるを得ないゆゑんここに存するのである。

◇

然るに、一部からはかうした非難の聲が向けられてゐると聞く。すなはち公益質屋は立地の有利と低利資金の獲得を利して私設質屋の營業を脅威するものであると。かうした反對論は、昭和二年の第五十二議會で公益質屋法案が提出されたときも、盛んに唱へられ、この際に貸付限度を一口二十圓、一世帶百圓から、一口十圓、一世帶五十圓に修正したが、これ等は思はざるの甚だしいものであること、すでに述べて來たところによつて明白であると思ふ。ところが今度の京城府の計畫も内地の公益質屋法案を範とせるため、大體においてそれと殆ど同樣らしく、貸付金額も一口十圓、一世帶五十圓を限度としてゐる模樣である。すでに社會の經濟生活程度高められて來た今日殊に資金難の朝鮮地方においては、内地で改修されたこの程度のものでは、余りに少きに過ぎ、折角の計畫も單に生活資料の供給に止まり、進んで生業資金を供給するといふところにまでは至り得ぬのではないかを危む。差し當たつて危惧の念を抱くはこの點である。しかしながら今度の計畫は漸次各地方にも擴張して行き、その内容もやがては適宜の修正が加へられて行くであらうといふことを期待するがゆゑに、多少の不滿はあるにしても非常によい計畫なりとして當局に敬意を表したいと思ふ。

自治問答
簡保實施の影響
朝鮮簡保案衆議院委員會（三）
第三回速記錄より

赤池委員 私は本日很に代理として參つたのでありますから、從來の質問應答の經過は之を知ることを得ないのでありまするが、一、二點御尋ねしたいと思ふのであります。只今坂東君から述べられた通り、日鮮人の融和を圖るに付ては、口に何萬遍の日鮮融和を唱へましても、口だけでは到底融和といふことが出來ないのであらうと思ふのであります、即ち此朝鮮人も今日に同化の民でありまする以上は、之に生活上の向上發展の途を與へ、又一方に於ては相當の權力を與へることが、最も必要なことであらうと思ふのでありまして、只今議者として述べて居りましたやうに、此簡易生命保險の如きは其かれたる生活の安定を圖る上の趣旨に副ふものであると信ずるのであります。而して更に生活の向上を圖るのみならず、政治上の平等も或る程度迄は與へることが、即ち日鮮人の融和を圖るに必要なる方法であらねばならぬと考へるのでありまするが、是等に付て總督府が此朝鮮人に、新附の民に向つて地方自治行政上の選擧權を與へるとか、又は中央政界の選擧權を與へると云ふやうな、政治上の平等の權利を與へると云ふやうな、また時期に達して居らぬのでありまするが、是等に付てはどう云ふ御考でありますか、それを御伺したいと思ひます

草間政府委員 日鮮の融和を圖るが爲に、或は生活の安定を期するとか、或は相當の地位を與へるとか、其他に又政治上に於ても、相當の地位を與へることが必要ではないかと云ふやうな御趣旨でありますが、其點は御同感であります、其點に於て此生活の安定と又地位を與へると云ふことに付ても、相當に努力を致して居りまして、現に各般の施設の上に付ても現れて居ると思ひます、此政治上の地位を與へると云ふことに付きましては、所謂國の參政權と云ふことが、先づ問題になるのでありますが、此點に付ては從來議會に於て、度々當局から致しまして居りまする通り、未だ現在の狀況に於ては、直に參政權を與へると云ふことは考へて居らないのであります、固より政治上の關係に於て、未だ其地位を與へる程度に達して居らぬと云ふことでありますのでありまして、併しながらそれが順序と致しまして、先づ以て自治の訓練をすると云ふことが必要であると云ふことでありますから、先づ以て自治の方面に於ても完全なる自治に適しました、自治權を得たいと云ふ希望でありまして、總督府に於ても其點に付て慎重なる考慮を拂つて居るのであります、他日適當な機會に其一部は實現されやうかと思ふのであります

坂東委員 私も今日初めて出席致しましたので、質問應答の前後の事情はわかりませぬが、此參考書を見ますと、朝鮮に於ける生命保險を經營されると云ふことは、實に結構なことに考へるのであります、今現在民間の經營して居る會社が、朝鮮に於る普及の程度はどんな風になつて居るか、或は又將來此簡易生命保險を施かれたが爲に、どう云ふ風な影響を來たすか、それ等に付て大體の御見込で宜しうございますかを伺ひたいと思ひます

草間政府委員 朝鮮に於て本店の生命保險會社は一つであります、それから支店を持つて居ります主なる生命保險會社は五社であります、而して昭和二年末現在に於て被保險者の數は、支店會社に於ては被保險者が約四萬二千人ばかり、それから本店の保險會社に於て、被保險者の數は昭和二年度末現在に於て約四千人ばかりであります。斯の如く支店會社と本店を合せまして、兩方合せて六社あるのでありまして、約四萬六千ばかりの被保險者であります。而して此簡易生命保險を實行する爲に、是等會社に如何なる影響を及ぼすであらうかと云ふやうな御質問でありますが、其點に付ては、此保險金額は簡易保險に於ては四百五十圓になつて居ります、而して此民間會社の保險金額は、殆ど大部分が五百圓以上になつて居るのであります、それ以上に屬するものは極めて少いのでありますから、是等會社に及ぼす影響は極めて少いと思ひます、殊に此從來の保險と云ふものは主として內地人の方の保險に付て、保險に加入して居りますが、此簡易生命保險に付ては、先づ內地人の方でも大部分でありますから、是等の人が大部分であります、併しながら此の勸誘に付ては、主力を朝鮮人の方面に求めやうと考へて居ります、是が官に於て御引受けすると云ふやうなことはなからうと思ひます

佐々木委員長 それでは以て質疑を終了致すことに致します探決は次回に致したいと思ひます（以下略）

停滯勝ちな教育改善審議
明年度に持越して　更に充分審議する

【東京】昨秋文部省議に於て附議された文部省の中等教育改善案はその後小委員會の手許において審議を進めつゝあつたが今年に入り議會開會と共に一先づその審議を打ち切る事となり、今後の審議はいつ開催されるのやら確かなる見込がつかない有樣である、當初文部省としては出來得る限り審議を急ぎ明年度すなはち本年四月の新學期から一齊に改善教育を實施する意向であつたが、前述の如く停滯の狀態では本年よりの實施は到底不可能であるので、仕方なく昭和五年度まで實施を待つより外ない事となつた、しかして文政審議會における同改善案に對する審議は文部當局に對し根本的に反對意見を出してはゐないが、たゞ慈譯時間の短縮だとか或は一種二種の分科制度その他多少の修正を加へれば問題はないと思はれるやうなものゝみが反對されてゐるに過ぎない、しかしながら今回の改善案は從來の教育を根本的に覆すぐらゐの大改革であつて重大視されてゐるため充分の時日を與へて慎重審議する必要があるといふのでいよ〱明年度に持ち越して審議する事になつたのである。然してこれと同樣夜間中學の認定問題も明年度に持ちこされるわけであるがこの外に高等教育、師範教育、實業教育等の改善問題等重大なる事項が山積してゐるから明年度の文部省關係の事業は相當多忙なるべく一般教育界方面でも非常に注目してゐるやうである

鄕土片々

◇鬼火でない　咸南定平郡內獨立部落に三日間に十余回の小火があつたが怨しても鬼神の火ではなく同村の許○殷（一七）といふ放火狂の仕業とわかる。

◇殺人かまど　四面郡多氣部落の村松本金殿長女きみゑ（二）は父母外出中、かまどから火事を起し、就寢中の同家の小供三人は猛火に包かれて燒死。

◇金山の火事　本年に入りてから六十四日間に大小火災二十六回この損害二十萬圓。

◇放火消防手　千葉縣津田沼の消防部長小川明（三七）は夜になるとむら〱と火が見たくなり放火七件におよんだ。

◇天然痘散發　龍山府麻浦沙里附近支那人高午（三二）といふ天然痘患者がぶらついてゐるのを發見、警察は驚いて附近の大消毒を施行。

◇犬の皮十萬　朝鮮犬の皮が歐米の市場では蒙古犬とか狼とかいつて襟巻その他に珍重されるので平壤邊りでは一枚八圓から十圓でもなほ品不足。

◇奇病の發生　平南平原郡の三十余名の旅行者に奇病發生したがいづれも二十四時間內に死亡する奇病だ。

◇天神様無情　水原小學校女子四年生受持先生の病氣を案じ小さな頭を並べて毎日天滿宮に全快の祈念をこめた甲斐なく先生は死去したがそのまごゝろは全市の父兄を感激せしめた。

激爭を豫想される官立專門校入試
二月末現在志願者數

【東京】文部省の發表による官立專門學校入學志願者の二月末日現在志願者數は左の如くである

學校名	募集人員	入學願書受付期限	志願者數
京都工藝	一二〇	三月五日	四五五
名古屋高工	一九五	三・一八	一、四三二
熊本同	約一三五	三・一五	一、〇二一
米澤同	同一三五	三・一五	八〇〇
桐生同	一四五	三・一五	六六二
横濱同	約一八〇	三・二九	一、三一三
廣島同	同一二〇	三・一八	一、五九二
金澤同	同一四〇	三・一五	七三〇
仙臺同	同一五〇	三・一〇	四三六
明治專門	約一〇五	三・一五	五六六
東京工藝	一二七	三・一八	七七〇
神戸高工	約一六〇	三・一五	一、九三九
高松同	同一三〇	三・一八	九六九
徳島同	同一三〇	三・一八	九二〇
長岡同	同一二〇	三・一五	五二六
福井同	同一二〇	三・一〇	五三五
山梨同	同一三〇	三・一五	六二三
秋田鑛山	同一二〇	三・一五	一九一
小計	同二、五〇二		
盛岡農林	約一五〇	三・一五	八〇四
鹿兒島同	同一二〇	三・一〇	三二〇
上田同	同一〇〇	三・一五	二二九
東京蠶絲	一七〇	三・一五	三五四
京都高蠶	約一四〇	三・一五	三三〇
鳥取農業	同七〇	三・一〇	一七〇
三重農林	一二〇	三・一〇	三九九
宇都宮同	一二〇	三・一五	三九九
岐阜同	約一〇〇	三・一〇	三二九
宮崎同	一〇〇	三・一〇	三二八
千葉園藝	五五	三・一八	三五五
小計	約一、二五五		
長崎高商	同二〇〇	三・一八	一、三二四
山口同	同一二〇	三・一八	一、〇五三
小樽同	同一二〇	三・一八	六六五
名古屋同	同一五〇	三・一五	七四三
福島同	同一五〇	三・一〇	四四四
大分同	一五〇	三・一〇	九三三
彦根同	一五〇	三・一五	三三一
和歌山同	約一五〇	三・一五	四五〇
横濱同	同一五〇	三・一〇	八九〇
高松同	同一二〇	三・一〇	六六九
高岡同	同一五〇	三・一九	四四〇
小計	同一、九九五		
東京商船	同八〇	一・一五	四三二
神戸商船	同八〇	一・一八	三六八
小計	同一六〇		
合計	約五、八〇二		

林業投資
內地と朝鮮
朝鮮は遙かに多利
【十一】　齋藤音作

（十一）結論　林業投資について悲觀する者少くないが、それは我邦の林業界が歐洲大戰の反動および關東地方大震火災の大々的打擊および財界の不況にわざはひせられ多年疲弊なる大不況を續けて來た處へ、一時的ではあるが米材および樺太材といふ大強敵が現れ、我邦林業界主要たる杉材、檜材の市價が大正九年以來漸落又は暴落の大不況を見、その影響として一般の林業界および林業界にも大脅威を感じたためである。然るに我邦財界の好轉もすでに眼前にあり、米材および樺太材の大脅威も數年の內にはその狂暴を減殺すべく努力せらるゝを以てこの際直に悲觀とし十年後を目指す伐木投資は此に止まるとする植林投資は年々經營して有望なるべきものである。特に多數投資は山林の內から選擇して有望なる若木林を買收することとせば余は前述の如く植林經營投資をも期待するにおいては年五分の利廻りを期待すること必ずしも無理ではないと考へる。然しこの植林經營投資の第一に項目を列記すれば左の通りであるがこれを再認すればその然るゆゑんを首肯し得べし

一、朝鮮の山は非常に安く買へる
二、朝鮮の山は人工造林費も非常に安くて濟む
三、朝鮮の山林は立木更新費も著しく少額である
四、朝鮮の植林投資は資金の回收が早い
五、朝鮮の山林に殆んど課稅がない
六、朝鮮の植林投資は火災その他の危險が少い
七、朝鮮の今後に於ける交通運搬の改良は內地以上に進歩する
八、朝鮮植林投資の主要林木は輸入材の脅威を受けることが少い
九、朝鮮のアカマツ林は內地以上に有望である
十、朝鮮の濶葉樹林も內地以上に有望である

有望である。なほ朝鮮の林業投資には左記二つの便利があるゆゑ一層安心して極めて容易に投資することが出來る

其一、朝鮮の山林には公の實測圖及公定實測面積がある。內地の山林臺帳には公定實測面積なきを以て帳簿上の面積を實地に對照するときは或は數十倍となり或は數十分一に減ずるといふ樣な大差異を來す場合も尠くないから賣買の際不安且、面倒あるは免かれないが之に反して朝鮮の山林には法令により各郡每に實測したる六千分一の林野圖を公設しあり又林野臺帳には此林野圖に基き公定したる面積を登錄しあるを以て林野圖及林野臺帳の謄本を見るに於ては容易に正確なる境界及實測面積（平面積にして斜面積にあらず）を確め得るから賣買上極めて便利且安全である

其二、朝鮮の山林投資に就ては信賴すべき仲介代行の機關がある。山林の投資本家の第一に困ることは信賴すべき仲介代行の機關のないことであるが幸ひ朝鮮には南海社林業部（京城府黃金町五番地）と云ふ朝鮮唯一の仲介代行をなす機關があり技師長は林學博士後藤眞咲君で余も顧問として之を助けて居る同部の主なる業務は

一、依頼を受けた賣山に就ては各山每に權利關係、交通運搬關係から林相其他一切に亙り公平正確を旨として專門的調査を遂げ有望多利と認めた物に對しては詳細なる具體的調査書、五萬分一又は二萬分一の位置圖と實測林相圖等を作製し、通保無料を以て他の參考書類と共に何人にも送呈する。（是等調書には投資者として知りたい事項は既に網羅しある故面倒なく比較する事が出來る）

二、買取決定すれば其委託により一定の安い手數料を以て賣買契約から所有權移轉登記、物件の受授取引の一切を代行する（何等の面倒なしに買收し手續を了し得る）

三、買取後の保護管理に就ても買收者の委託を受け熟練したる各專門部員をして安い委託料にて親切且經濟的に代行をする（他の多くの受託林野と併せ代行するを以て少費で保護管理の實を擧げ得る）

四、委託林野の造林、手入、施業案の編成、立木處分等の諸事業に就ても委託を受け時機を逸せず山主に提案し經濟的且安全有利に代行をする（遠地に居住する山主も安心して委せ置くことが出來る）

ゆゑに若し同部を利用するにおいては些の面倒なしに居ながらにして有望多利な良山林を廉く買收し得て且つ買收後においても何等の煩勞なく少費を以て經濟的に保護經營をなし得る。朝鮮は今や財界不況のドン底より百歩、千歩もまつた有望な投資山は漸次減じつゝある際にも拘らず投資上今日の如き好機はない、斯界少しく知る者は何人も首肯するに相違ない。內地と同樣位の山で二十分一、三十分一以下にて經濟林を買收しうることはこゝ數年の間であらう。朝鮮における植林投資は今日を以て絕好機會とする（完）

家畜の大調査
國勢調査と共に　全國的に行ふ

（東京）農林省では家畜行政確立のため來たる昭和五年度において萬國農業センサスの行はるゝを機とし全國的大規模の家畜調査を施行することに決定したがそれは四年秋十月一日の第三回國勢調査と同時に行ひ國勢調査委員をしてこれが調査に當たらしむる事となるが、いよ〱右調査實施の上は現在行はれてゐる牛馬のみならず豚、綿羊その他にもおよぼしうべく、又一般家畜に對する各種の保護獎勵施設を講ずる上において好個の資料となるものである、右調査事項は左の通りである

一、調査事項　牛▲性別▲去勢別▲年齡別▲種類別（エアシア、ホルスタイン、改良和種、朝鮮種等）▲用途別（繁殖用、搾乳用、役用、肥育用等）此外馬、緬馬、山羊、緬羊、豚、家兎、鷄、アヒル、蜜蜂等の調査もする事

二、調査方法　所定の調査方法を以つて飼育世帶主をして申告せしむる事

三、調査結果の整理　牛馬は中央集査（農林省に於て調査）其の他は地方分査（各地方廳調査）とする事

博覽會王物語
故櫛引弓人氏を偲ぶ
【三】　原口透

夫婦とも親切らしい人物であると喜ぶ。今日來たばかりの僕に留守をまかして出て行くのは余程自分を信用して居る、ナカ〱正直に働いてやつて是非良な雇人として勤勉時間を充分に與へてくれるやうに仕向けなくちやならないと一人悦に入つた。しかして夫婦の命ぜられたジヤガ芋の皮を剝くべく物置きの戸をあけるとなかに澤山な芋がある、その芋を料理場の下に運んで殘余の數分を料理場の下に運んで皮をむき始めた。數度か運んではむき運んではむきして夫婦が外出した午後二時頃から僕のすぐくのも忘れてむいた。丁度時計が夜の十二時に垂んとする時夫婦が歸つて來た。要君は彼がむいた芋の山を見て、オヤツと奇聲をあげた。彼はヤレ〱又失敗たか、たしかに芋の皮をはいで置けといつたやうだが、さうでなかつたのか又と彼は追出されるかと戰々兢々に恐りた彼の眼には涙が光つた。夫婦はそのまゝ奥に這入つてゆき遂くしてベルを鳴した、『鷹無三いよ〱出てゆけッの宣告だと氣もおどろに頂垂れてその室へ這入つた、すると二人共ニコ〱として彼を迎へ、マアそこへ掛けたらよからうといつて御馳走がいゝ、どうしたのかと控へて居ると、お前はこのアメリカへ何の目的で渡來したかといふ。彼はまじめに渡來の目的を打明けた。『成る程感心だ、大概の支那人は皆金儲めに來たといふのに』と膝に持ち上げる、益々おかしな事だと膝に落ちない、併して、でも矢張り彼を支那人と同じものだと思つて居るナアと今の言葉で彼は依然として心細からざるを得なかつた、夫君は又言葉をついだ。『お前は正直だ實は芋の皮をむけといつたのは明日の晩餐に要るだけをといつたに、こちらのいひつけ方も悪かつたが、それを正直にあれだけ全部（物置きにあつたのは夫婦して約一ケ月間たべても、まだ余る程の澤山の芋があつたのだ）の皮を剝いて置けといひつけたものと受け入れて殘念に實行したお前の正直に感心した、皮を剝いた芋はとても三四日してもたべきれないから腐らうがそれは構はない、その正直さで働いてくれたら必ず成功するよ。勉強時間も今に澤山與へてやる』と彼はよろこびへつた。時間である、興國の文化智識を得たいばかりの願みであるから勉強さへさして下されば他に何の望むところもない、と彼の氣直さを現した。彼は言葉の如く實行した、そして勉強させ夫婦の厚意に報いんだ。彼が博覽會に關係するやうになつた動機は即ち、日本人が支那人と同一に見られ日本といふ自分の國が一般にその存在さへ認められて居ない心細さに刺激されたに外ならない、彼は何より先づ日本の紹介、つぎには日本物の宣傳でふことが目下の急務だと深く肝に刻みこんだのである。この意味でアメリカ各州に於る博覽會に關係し出したのであつた。

不動產競賣公告
京城地方法院

左記の不動産を昭和四年三月二十一日午前十時當廳に於て競賣す入札保證金は最低競賣價額の十分ノ一とす

[illegible]

朝鮮及滿洲

三月號（第二百五十六號）（一冊六十錢　半ヶ年三圓六十錢）

- 日本民族と生存權の確立……法政大學教授　中谷武世
- 滿洲開發策……滿鐵地方部長　保々隆矣
- 滿洲電氣事業概觀……南滿電氣會社專務取締役　横田多喜助
- 英國社會主義とマルクス主義……河谷榮次郎
- 支那學者の觀た支那と支那人……稻葉、藤塚　記者との問答
- 朝鮮の產業概說……殖産局長　今村武志
- 編輯室より　政爭圏外から觀た田中內閣……社長　釋尾東邦
- 議會漫評　京城だより
- 朝鮮の造林事業と將來……總督府山林部林業試驗場長　後藤眞咲
- 朝鮮の林業投資は最も有利……林學士　齋藤音作
- 宮尾東拓新總裁の抱負……一記者
- 歐洲に於ける最近の博覽會建築……京城高等工業學校教授　藤島亥次郎
- 姙娠と結核……京城婦人病院長ドクトル　工藤武城
- 朝鮮歌謠の史的考索……朝鮮總督府圖書館司書　李源圭
- 朝鮮人蔘が鐵を忌むと云ふ說に就て……京城帝大教授醫學博士　杉原德行
- 二月に櫻咲く臺灣を覩て……森六治
- 東京の街頭より……眞繼雲山
- はかなく死だ人々……東邦生
- 財界漫言……凹宮生
- 藝者の賣春行爲に就て　某署長と記者との問答
- 東西南北＝富源と事業
- 十人十色＝風聞駄語
- 或女の轢死……村山桂堂

發行所　朝鮮及滿洲社　京城旭町四十四番地（西小門外）　電話光化門二〇八番　振替京城一三一二番

優等清酒　（登錄商標）　馬山・釜山　原田吟醸
京城大和町　若松支店　電話本局二〇二番
京城黃金町　大脇酒店　電話本局二二九九番

慶尚南道

豫算返上の動議が出る

普校增設の變更が祟る

【慶南道議第四日】

評議會以來四年度豫算案の第一讀會にはいつて第一款第一校費に至り早くも議事の進行を見なくなつた。慶南道評議會は六日も依然として普通學校の增設計畫變更がたゝり益々紛糾を大きくし遂には豫算返上の動議が飛び出すほどにまで深刻となつた、當日の會議は前日の如く午後一時より開會、議長より出缺議員の報告に次いで

▲渡邊直躬氏 歲入經常部漁業税車輛税不動產取得税の監理と監督を今少し徹底させる時は歲入增加を見るに到るべしと警告的質問及び衛生費取入增加について意見を述べこれに對し山本財務部長、松澤水產課長より答辯があつたが

▲金國鎮氏 四年度道費の學校費に學級費とこれに對する補助額を質問して議場は又々前日來の一面一校の問題に逆戾りとなり山下地方課長との間に數十回にわたつて押問答が繰かへされ更に金國鎮氏は前後約二時間に亘つてひるまず、弱まず長々しい質問を續行しその間金斗贊氏より休憩の動議が出たが成立せず議場はダレ氣分となり議長より三時十分休會を宣して先づ打切りとなつた、三時三十分再開す

▲金秉圭氏 當局は一學級の新設一千二百圓にて立案された前計畫を變更して一千三百圓と改めら調ひて既定計畫を變更するのは初等教育問題を等閑に附するものであり議長は各議員の發言に就いて協議する態度がある、此の理由よりして昭和四年度豫算案は返上すべきであるから動議を提出すると叫んで大見得を切り

▲議長 動議は討議に供するが諸問題の間であんからと言つて豫算を返上するが如きことは絶對にない、たとへ議員要求が多數であるから其の間に誤解があらう

▲松尾重信氏 豫算討議にあつた單に普通學校問題だけで返上をすることは妥當ではなく出來得る限り修正に走ることを避けたいと意見を述ぶるや

▲金國鎮氏 朝鮮に於ける初等教育の急務であることにかんがみて普通學校施設を忽せにする豫算案は返上するが當然であると動議に贊成し▲李恩雨氏の贊成があり

▲議長 學校問題は根幹を學校費に置くべきものであつて他方費補助の如何によつて豫算返上の理由は認められず、本日は議事の進行上晩十二時迄も續行する考へであつたが、各議員の反省を求むるため討議を打切ると認め散會を宣しこの時午後五時。

懇談會開催

成行き注視さる

近年にない紛糾を續ける慶南道評議會は第一讀會においてすでに紛糾的難關を惹起して來たが六日にいたつて別項の如く豫算返上の動議まで提出される有樣で遂に五時散會となつたが各議員は直ちに懇談會を開き大瀨忠勇氏を座長として懇談に入つたが懇談會の成行きによつてはいよいよ紛糾の度を深からしめるものとして注視されてゐる(釜山)

辭令

從五位 平岡益

敍正五位

宮本秋男

慶尚南道衛生技手に任ず

宜寧郡在勤を命ず

南鮮片々

◇大邱醫專の慶南巡回病院の開設は準備も整つたので大邱醫專病院の各部門の博士四名醫士二名、藥劑師一名、看護婦三名で毎日午前九時から午後四時まで一日平均二百名、開設日數計十五日間合計三千名の『救療の救濟』を左記の如き日程にて實行する

▲蔚山面(蔚山普通學校講堂)三月十六日、十七日、十八日 三日間

▲密陽面(密陽普通學校講堂)三月二十日、二十一日、二十二日 三日間

▲馬山府(馬山府會議所)三月二十三日、二十四日、二十五日 三日間

▲統營面(統營普通學校講堂)三月二十七日、二十八日、二十九日 三日間

▲釜山府牧の島(東部弘法寺)三月三十日、三十一日、四月一日、二日 四日間

▲東萊面(東萊普通學校講堂)四月二日、三日、四日 三日間

◇馬山で開かれる慶南港灣研究會評價は十六、七日頃に馬山の會合に至る

◇正月から三月の六日までに釜山府內で起つた火災は二十六回二日半に一回の割合になる

◇昨今の春陽期にあり內地渡航者を目的として釜山へ集る朝鮮人の群れは依然その數を增加し朝夕二回出港する關釜連絡船で每日平均八百名內外の勞働者が送り出され漸增の傾向を見せてゐる

咸鏡北道

咸北道評議會【第二日】

咸北道評議會第二日は休會明けの四日午前十時から開會この日は豫算審議の日程であるため議員の出足早く定刻前すでに滿席議案の朗讀に定め至るや議長開會を宣す

▲議長 日程にもとづき諮問案第一號昭和四年度歲入出を諮問致しますが會議事抄の便宜上歲出經常部第一款土木費及臨時部第一款土木費より御質問を願ひます尚最初に參與員に說明させる事にしました

▲內務部長 第一款土木費に對し詳細に亘り說明

▲光永氏(雄基) 議事進行上總括的に審議しては如何

▲議長 意見はありませんか

▲李興徹氏(會寧) 道路橋梁修繕費に於て修路工夫給一萬三千七百四十一圓を計上してあるが此の修路工夫の配置は如何又朱乙溫堡—四芝洞線道路改修工事を中止せし事、及河川復舊工事に調査費の內容、計畫には輸城川となるも、これより以上急施を要するものがなきや

▲內務部長 財源の捻出から考へても最も必要である道路を急施しなければならぬ、土木費の僅少なる現狀となつた譯であつて溫堡工事を一時中止せねばならぬ、日芝洞間の道路はまだ十九里餘殘つてゐるこの道路を完成さすには一里づゝ改修しても二萬圓內外を要するので經費の關係上二十年後でなければ出來ない故に財源を得て繼續事業として行きたい

▲天野土木課長 修路工夫の配置ヶ所は朱乙＝日芝洞線二九キロ、鏡城＝慶源、富寧＝富居間三〇キロ、雄基＝新阿山二六キロ、輸城＝慶興三五キロの五ヶ所である尙河川復舊とは輸城川の下流羅南川である、また河川の箇所は他に多數あるのではあるが何を云ふても經費の都合上本年度

…しても相當申請してあるに不拘未だに實現されないのは遺憾だ

▲內務部長 會寧茂山間の道路は二等道路であるから後廻しにして本府に申請してゐるのである

▲金田氏 二等道路であるが故に該道は出來ぬとは聞きとれぬ更に角公平にして貰ひたい

▲韓德洙氏(羅南) 朱乙溫堡四芝洞間の道路は中止されたと云ふ該道路は本道內に於ける重要な產業道路とも稱す可く、昨年中止は已むを得ずとしても何年後にて工事を復活開始するや

▲內務部長 四芝洞線は何年度から開始するとは明言は出來ない道の希望してゐるのは財源を得て成るべく二十年もかゝらず完成したい然し通の通何日かゝるかは言へぬ

▲李敎直氏(吉州) 吉州、惠山鎭間は最も必要と思料するに茂山、惠山鎭間を計上し前者を除外せしは如何なる理由か

▲內務部長 茂山、惠山鎭間は本年度に計上したのは、同間は途中支那地を通行せざるを得ず國際上急施を要するためである

▲李敎直氏 無論道路は交通にも產業開發にも必要缺く事の出來ないものである然し茂山、惠山鎭間は國際上に急施するとの事であるが地方住民の爲めには後者より前者がより以上必要と認める

▲內務部長 只今の御質問は意見と思ふので意見としてお聞きしておく

▲李敎直氏 吉州南大川は昨秋の氾濫以來其の改修費が豫算面に計上されておらぬが如何

▲內務部長 改修費は地方費以外に關し國費で改修する事になつてゐる

▲金秉治氏 三等道路修繕費中七千四百四十圓計上してあるが何處の道路を改修するか

▲土木課長 これは砂利布であつて常時修繕費四千四百四十圓此の延長二四八キロを計上したものであるがまだ區別はしてない實際に應じて施工する事になつてゐる、尙臨時修繕費として三千圓計上した譯である

▲金秉台氏 一、二等道路修繕費として四萬九千圓計上してあるが二等道路費はどれだけ計上してなるや

▲內務部長 二萬九千十八圓計上してゐる

…け出來ない

▲四元氏(淸津) 淸羅間の道路は一等道路工事の中に含まれて居るのであるがいつまでに完成さすや

▲天野土木課長 羅北間、大川橋を除く外復舊費で施行する事になつてゐる

▲四元氏 それでは羅北間、大川橋は其儘にして復舊せぬが如何

▲土木課長 羅北橋は目下本府に掛替を申請中であつて大川橋は輸城川の改修により河心を變更するにつき河線整理後でなければ出來ない、尙本府の都合もあり何年度にされるか目下不明なるも兩三年中には着手されると思ふ

▲米田氏(會寧) 道路政策につき計畫を承りたい殊に道路は產業上最も必要で且又物產搬出に多大の影響があるのであるから當局者として一貫した基礎的計畫があつてか又は年々其の個所によつて計畫を樹てられるか、それとも大體の方針として產業開發を基調として單に都市の通路に止まるものか、尙豫算に現はれてゐる道路よりも他に重要なものもある筈である故にこの道路計畫は土木課のみの方針で決するか他よりの要望を斟酌するか

▲內務部長 一、二、三等道路は既に決定され計畫に基き遂行する事になつてゐる尙一、二等道路は實際に於て國費で施工するものであるが、特に產業開發に必要の缺ぐ可からざる處は補助を得て改修するのである。又郡と郡との通路も都市と原蕃地間とも大體に於て出來て居り產業開發上には遺憾なしてゐる、而してこの計畫は土木課のみの方針で決するのではなく地方の意識も參加してやつてゐる

▲米田氏 會寧茂山間道路は大正十二年より改修方を力說し…

▲車鍾奎氏 行道樹費一千圓は何處の道路に植樹するやになつてあるや又淸羅の植栽成績は如何

▲天野課長 雄基、慶興間、淸津羅南間道路に植樹する、尙淸羅間の成績は狀況の上成良であるが其の成績は察を待たねば實際に判斷せぬ

▲北川三箇氏(淸津) 國費補助について一、二等道路は國費を以て施工するのが原則だと云ふ事であるが如何又各道共毎年一里や二里の國費の修繕に位はある筈だそれに負擔な地方より負擔させる理由は如何、尙本府との交涉の一端を參考までお聞きしたし

▲內務部長 細部に亘り說明を爲し實際に於いて昨年と變つた事はない

▲光永氏 圖們線雄基新阿山間の鐵道も本年開通するが驛と村落との連絡道路あるかについて如何の方針であるか

▲天野課長 目下無し然し機先に應じて適當考慮をなす

▲車鍾奎氏 道路調査費增額の理由如何

▲天野課長 路線の增加による全圓崔氏の行路樹植栽に關し二三の質問なり內務部長詳細に說明する時正午を過ぎる三十分議長は休憩を宣す

羅南の國防デー

十日午前七時から

市民總動員

陸軍記念日當日における羅南の國防デーは午前七時天明山上よりの號砲を合圖に總動員を行ふ事になり、午前八時敵機火災によつて消防組員によつて演習の火蓋は切らし午前九時を合圖に大攻防演習は羅南市街を中心として開始される攻擊軍は現役兵をもつて編成し兒童團によつて防禦軍は市民總動員によつて羅南川南山の線に位置し防禦軍は天明山、三笠山を死守し敵軍の來襲を待つて猛然と攻勢に轉じ大激戰を演じ演習を了する豫定である、これが終つて本町通に於ける分列式、小學校々庭の大祝宴が開かれ夜間は假裝行列、提灯行列等において軍事講話に活動寫眞、外に數種余興あり殊に美輪の里美妓連の手踊りも加はるので當日は定めし盛況を見るであらう

全羅南道

全南道評議會【第九日午後】

午後一時三十分開會

▲尹鎭氏 モヒ患者一人當の經費とモヒ患者の取締モヒ販賣者を取締れ公醫によりモヒ患者を取締れ公醫の素質に關して質問

▲高濱衛生課長 モルヒネ患者取締に付きては午前中に答へた通りで尙ほ本年度には患者を凝縮して治療する次に公醫の素質は講習其の他の方法にて常に向上を圖つて居る

▲河野氏 社會救濟費の運用につきて聞き質問全南以外の創如着議十餘年前以製造に付き努力した功績を述べて其表彰方を要望

▲木村地方課長 今日迄面議員及納稅其他地方の模範となる者皆年終子節婦に表彰して居ます只今お話になつた如き人にも表彰して宜敷いと思ひます

▲李顯烈氏 漁業時期に人々の集まる場所の衛生保健につきての設備如何農村指導更員は如何なるものを採用するや青年會の事業及實費如何

▲高濱衛生課長 一時に多勢漁夫の集まりたる際には公醫を派遣して居ります

▲木村地方課長 農村振興會補助は希望の多い處にし其人は振興會役員等で致します青年會の事業實績は畢つて居りませんので本年から方針を變へまして地方農民の安定が必要である夫れには只振興會のみでなく青年會の力も此の方面に努力せねばならぬと存じ其方面の施設事業に補助する事にしました

▲婦畠旭氏 映畫購入費三千圓を削除して他の有力な地方救濟に使ふた方が効果あらんと思ふ又湖南月報五千二百圓削除で之も他に有効に使ふた方がよいと思ふ振興會の事業如何育英會の內容如何

▲岡崎內務部長 映畫購入費削除は現在の農村に對して實効がない樣であるとの事であるが我等としては趣味や柔らか味を附けて社會教化をするといふ方針であります

▲木村地方課長 湖南月報に對しては相當效果を收めつゝあるものと思ひます振興會については只今湖南月報を配ります故夫れにて承知を育英會の學生は十四名であります

▲金議長 衛生費以下各款の御質問は大體濟みましたと思ひますから之にて了り度いと思ひます

▲朴準圭氏 入院患者が年々增加することは親す可き事であるが內鮮人を比較すれば朝鮮人は五分の一であるこれは言葉が通ぜぬ爲と思ひます故に各科に朝鮮人の醫員を置て貰ひ度い其他公醫設置區について質問す

▲上內衛生部長 醫院の各科に朝鮮醫員を置く事は直ちに實現困難であります將來は實現するでありませうと思ひます

▲岡崎內務部長 公醫制度は大體好成績を收めて居りますと其成績を要求的に擧げて說明

▲議長 之れを以て歲出全部を終りましたから昭和四年度の歲入全部を審議します五分間休憩午後三時三十分開會 歲入經常部二百三十八萬七千五百六十五圓臨時部八十三萬七百三十圓歲入合計三百二十一萬八千二百九十五圓の歲入全體について審議す

▲李根彭氏 戶税十割の制限一杯まで徵收出來るや

▲木村地方課長 取る考であります

▲文在喆氏 酒稅の增加の理由を知りたい

▲木村地方課長 免許酒稅の增加によるもので課するので一年間の收穫のなきものは課稅を取る事は無いと思ひます

▲村上氏 歲入に就きて一言申ます限りある財源に對して限りなき事業を遂行することは困難でありますが新規財源として自動車から相當の財源を見出したら如何

▲木村地方課長 只今のお話は將來財源を得るに宜しき事と思ひます

▲鷹取昇氏 戶稅と家屋稅につき質問

▲岡崎內務部長 農村の疲弊といふ事は見方によりて異なるものである

▲孫英氏 繩網叺檢査手數料の六千六百圓につき質問

▲池田農務課長 檢査手數料は成る可く安くする、そして生產の向上を計りて行かねばならぬので或る有產者のみが手數料を見越して生產品を買收するから或る意味に於て生產者保護ともなるのである

▲金相亨氏 歲入歲出は金額は同じでありますから之れで歲入の第一讀會は打切りまして次に更に第二讀會は歲入全部に亘りて討議する事を諮る(一同贊成)

▲議長 只今金相亨君から動議がありました大體各位の御質問も濟んだであらうと思ひます之で第一讀會を終り度いと思ひますが御異議は有りませんか

▲議長 第二讀會は歲入歲出を一括しますが質問の時御意見もおありでせうなるべく二讀會に於て濟みましたと思ひますから之を以て第二讀會を終りましたとしては如何五分間休憩

▲議長 只今諮つた第二讀會省略の件は一致贊成を得ませぬので第二讀會を開きます

▲吳懋昌氏 家屋稅施行地は光州木浦麗水順天濟州であるが尙ほ麗水順天濟州の三ヶ所にも施行する樣に

▲木村地方課長 家屋稅施行地は少いから增せとの事であるが御尤もと存じますけれど其筋の許可を受けねばならぬ故に考慮して置きます

▲鄭昌旭氏 當局の豫算編成は都會集中主義である今後は農村に重きを置て貰ひ度い

▲岡崎內務部長 豫算全體を通じて土木費が都會集中主義であるとの點は明年度以降は責任を以て研究してやるといふ位で御諒せよ

▲議長 第二讀會は歲入歲出を一括しますが御意見を述べになやたと考へますから第二讀會を終り次いで第三讀會に入り豫算案は満場一致原案通り可決し時に午後四時五十分(光州)

▲尹鎭氏 指定面增加普通學校分教場設立女子教育の必要實業補習學校を每年二校宛設立して貰ひたいと希望を述ぶ

▲岡崎內務部長 種々の希望は研究して希望に副ふべく致します

忠淸北道

忠北道評議會【第四日】

第四日は五日午前十時二十分より開會前日に續き土木費審議に入る

▲湯村番外 前年度豫算には成程五人であつたを七人としたしかしこれは前年度は五人に四千五百圓にして一人當り九百圓となつてゐるが今日の旅費規則よりすると無理である、本年二人增員してゐる本府補助金に對して妥當と信じて增員した

▲宇都宮議員 日暮れまで働く勤勞、農民の檢査員の俸給はなぜやすいか

▲湯村番外 決して仕事の割にやすい事はないと思ひ目的の腐つて居る人は立山番外も立交つて細々たる助手のチャップリン問答よろしくあり次に

▲鷲議員 臨業取締所員は六七名であつたのを組合員と卅名位の當時の四名のまゝで卅一名の組合員の現在に增員をせない理由は如何

▲湯村番外 授產費の職員を增員し事業に時にそれに廻はすことになつてゐる

▲元議員 穀物檢査は現況につき問ひ湯村番外序ながら一言すると前提して本道の米穀檢査が手厳しい標準より高いとの難があると聞いたことがあるが事實とすれば由々しき一大事である よつて先般國道の標準米と對比する要もありと認めて本府の權威者を迎へて見て貰つたが本道が正當であると折紙をつけられた、決して檢査は苛酷でない、忠北米の前途を慮つて檢査は正當に行はねばならぬ

▲前議員 檢査の嚴格な割に聲價擧らず慇懃の聲を聞くは遺憾である

▲尚議員 前議員と同感である後…

▲湯村部長 檢査の正確にともない漸次聲價をあげてゐる當局に於ても認められて來た如何にして忠北米の聲價をあげるか缺點に二ありその一は乾燥勵行、一つは宣傳である、本年は宣傳について…本道の當業者に於ても役所の力によらず忠北米聲價の運搬につとめる方策に出でらるゝを希望してゐる次第だなは商工課在職中大正七年頃の實例であるが論山江岸から阪神地方に出す米で阪神地方で響いものは群山米と呼ばれ不良米は忠南米と呼ばれてゐたがその後同地方の努力によつて今では立派に忠南米で通ることとなつたと努力の要を說き正午休憩

慶尚北道

慶北道評議會【第三日】

慶北道評議會第三日は六日午後一時から本府の兵事課長は前日來の都合で出席しなかつた外三十三名で議長席は李家鋁氏を宣して日程に入る

▲伊藤議員 私は議會前に入る前に地方費歲入出豫算に大なる影響をもつ製煙上に觸れ度いと思ふて地方費から二萬圓の出資を可決した昨年道評議會で決した共榮自動車の問題である巷間傳ふるところに依れば道地方費は自分の出資二萬圓に十九萬圓の寄附金を同社に受けて中ら二十一萬圓の株主となつてゐるときくが事實如何と質せば

▲谷番外 事實なりと答へ

▲伊藤議員 道は同社から十九萬圓の寄附を受けた時の交換條件として新線を許可すると約束してあるときくが果して事實かと攻め寄れば

▲河井番外 斯る事は絶對にないと受け流し

▲伊藤議員 約の共榮の持株は四千二百株であるべきに現在四百四十株なるは何故なるか

▲谷番外 九十五株は既に常務取締役を辭職して共榮の重役入をした岩井氏に寄付してあると意外な事實を暴露しここに於て伊藤議員いよいよ猛烈に攻めたてて

伊藤議員と信原番外との間に一問一答が行はれたが伊藤議員今度は論鋒をかへて前任者須藤知事が轉任間際に丸一運送店に鐵道ヶ所を許可したとの噂に對して事實如何を質し共榮に道から出資する場合須藤知事は民業壓迫は絶對にせぬと斷言しておきながら事實になして且つ丸一運送店との間にはある默契があると說きたつれた

▲議長 人身攻擊に亘る樣な事は注意されたしと注意を與へ

▲河井番外 伊藤議員は斯る多數列席の場所に於て斯る言辭を弄せらるるその責任は持つ御覺悟であらうかと稍々激越な口調でこれに逆襲するなど一時開會後四時迄非常問題を中心に伊藤氏の質問があつた後時間を延長して豫算案に對し質問があつたが何れも平凡に六時閉會した(大邱)

懇談會廢止

旱害民救濟

慶北道評議員は第三日閉會後交明琦氏の提案で協議會を開き前議會中每年の例となつてゐる議員の懇談會を本年は廢して各人十圓つゝ旱害民救濟資として寄附すること決定した(大邱)

平安南道

電興の無煙炭 電車運轉の計畫

高飛里から勝湖里まで軌道を敷設して

朝鮮電氣興業株式會社經營の平壤寺洞炭坑及び東炭坑の無煙炭は同社從來から鮮內に販送されてゐたが西鮮寺洞高飛里の貯炭場から平壤の隣接る大同江の水運を利用し汽船で鎭南浦へ運ばれてゐるが同社では高飛里から寺洞炭坑を經て勝湖里への無煙炭輸送はおよび汽車を利用しての輸送を行ふべく計畫の上京中である右について吉田專務は總督府に出願をなし其の贊成を得るべく上京中であるがについて聞くところによるに同社では高飛里から勝湖里に至る約四里に電車軌道をしき自家電力によつて電車を運轉し無煙炭の運搬は勿論一般客貨の運輸をする目論見でこれにより勝湖里、寺洞間は高飛里から本線路によりこれを連絡せんとするもので運輸收支および電車その他の經費は總額三十萬圓乃至四十萬圓と見込まれてゐる吉田專務の歸鮮後でなければ詳細はわからぬが同工事は約二ヶ年をもつて完成するであらうといふ長澤同社支配人を訪へば語る

そんな話を聞きましたが未だ何ともいへませぬが左樣な計畫があるのは本當です未だ何うなるか全く分りません(平壤)

合財袋

◇……平壤商業會議所役員會は六日開會、評議員內鮮人定數に關する件は現在の內地人評議員二十名、朝鮮人評議員十名の定員撤廢贊成に決定、安東に於て七、八兩日開會の鮮滿商工聯合會へは長富副會頭、松本書記長が出席に決定した

◇……平壤飛行隊の平壤、全南松汀里間直線飛行及び生地滯着陸演習は六日終了、使用飛行機は五日に大隊、京城演技郡渡離郡に不時着の一機は解體七日歸隊

◇……中和都看板場は今回開通施設として郵便所を新設六日から事務開始

◇……大同江は三月初旬に解氷するだらうと豫想されてゐたが再び結氷したが最近の暖氣で愈々近く解氷するらしい

◇……六日午前五時半頃平壤府內鮮人男の右脚下部を發見した又實相寺でも同日轢き斷された左手首を發見した

滿洲

全滿商議聯合會

けふから安東で開催

全滿商工會議所では五日午後一時から八日から公會堂において開催する臨時全滿商議聯合會に臨して委員會を開催し同日午後三時から開催懇談會を開催しこれが準備および議題について協議した結果安東商工會議所からは左の二議案を提議する事に決定したなは同日出席者は滿洲では大連、奉天、營口、撫順、長春、各會議所遼陽、鐵嶺、開原の各會議所、朝鮮からは京城、仁川、大邱、木浦、鎭南浦、新義州の各會議所よりも出席することになつてゐるが新義州商議では六日左記二項の提案を安東商議聯合會に提出した(安東電話)

臨時全滿商議聯合會議案 安東商議提出

第一號議案 日支國境に於ける交涉問題に關し對策を講究し當局に建議の件

第二號議案 二分五厘附加稅撤廢に關する對策を講究し當局に建議の件

新義州商業會議所提案

一、支那側出關稅率附加稅撤廢交涉方要望の件

二、日支國境鐵道通過貨物に對する三分一減稅特例撤廢阻止要望の件

浚渫した後から 埋つてゆく浦項の河口

小型發動汽船も出入困難

昭和二年以來浦項の死活問題と叫ばれた河口の浚渫作業も豫定の総工費二萬圓を投じ浚渫作業を了つたので總督府から借入れの浚渫船も三月末日限り總督府へ返還せねばならぬ豫定であるが一方浚渫の後作業によりて掘得た約七尺の水深はその後一と時化每に漂砂で次第に埋り遂には元の木阿彌になりはせぬかと憂慮されてゐるのでこれが善後策につき浦項商議では一月三十日三月三日の二回協議會を開き町總代會二回浦項公職者有志者を三回會合を催したのであるが集まるもの僅に十名內外で流會に流會を重ねつゝあるが早いやしくも浦項として重大問題であるに余り市民の冷淡さに痛嘆されて居るのであるがこのまゝ放任もして置けないので浦項面長町總代は市民の覺醒を促すの意味で一日パンフレットを戶別に配布し更に六日浦項金融組合樓上に有志公職者各官公署長町總代區長の會合を求め善後の方策に關する相談會を開いたが例によつて集まつた者十六名に過ぎず小數であつたが首題を開き各種の意見も出たが結局目下施工中の地方費で築港浚渫の延長工事も昭和四年度に完成を見るからせめてそれまで浚渫費の浚渫として五千圓を浦項面民より寄附を仰ぐべく努力する事に決しこれが委員として面長より三名、金融組合より三名、町總代より三名有志より三名を委員長より推選し七日午後七時より浦項面事務所に於て委員會を開く事に決定した因に本浚渫工事費は三萬圓で一萬五千圓は國庫負擔、漁業組合の寄附一萬五千圓は道地方費を起こしこれが財源として入漁料を徵收することになつて居るがすでに水深が四尺に埋まり小型發動機船さへ出入に不便を來たして居る結果浦項面として前途甚だ憂慮されてゐる(浦項)

京城通信

輕羹の說(上)

京城 一記者

「余は甘黨である。中んづく鹿兒島の輕羹は好物中の好物だ」とこれは薩摩出身の鹿兒島屋の輕羹の說の冒頭であるが記者は甘黨でないけれども輕羹を愛好する。じつとりした舌ざはりの何ともいへぬ甘美さを愛するのだ。

記者の同僚に鹿兒島縣人にして郵政部長は鹿兒島出身だ。顔同幸便あり一來りて輕羹を頂戴した。記者は細めて皮肉なる雞卵を受けた。われに甘き物を與へぬと突ひ捨た。されど神佛の思召せにてもありけん、ふと出來心ほどの淺き食慾にそゝられてその滋味をくだきて試みるに、名狀しがたき快美感を味神經に感じたのである。爾來記者は大の輕羹黨となり了した。本日わが社支配人鹿島宗也君の國鄕土產としてもたらしかへれる物すなはちこの輕羹であつた。あだかもさきの一節を平げはてたる折なのだ。天の配剤何ぞここに至るといひたい。神尾鹿人の歌集『さきもり』を思唱しつゝ、これを頬ばつた。頬ばりつゝ樂の禮をいふ。

× × ×

輕かんの自慢話は之を輕かん元祖本家明石屋主人廣告に聞かう。

薩摩名菓輕羹事蹟 「鹿兒島名菓輕羹は今を去る七十年前島津齊彬公の時代に遡つて江戶在府中御用菓子匠風月堂主人に命じて材料調製加工等の研究製造して技術堪能なる製造人を選拔せられし結果播州明石の人八島六兵衛なる者を得て鹿兒島に派遣り、御用菓子司明石屋六兵衛(鹿兒島元祖)として發任せしめられたり、その後御調製の山芋を利用しこれに始良郡蒲生村の良米を混じはじめて本藥を製造せられたるものにして爾來研究に研究を重ね今日の如き聲價を獲するに至れり」

地方人事

▲村上義臣氏(釜山鎭稅士)五日夜內地より歸來

▲荻原勝千代大佐(羅南野砲第二十五聯隊長)六日朝釜山通過北行

▲新武男氏(忠南農務課長)夫人母堂危篤のため六日朝釜山通過內地へ

▲坂垣馬山府尹 內地出張中の處六日歸任

▲水野法務課長 五日木浦着

▲油谷木浦商議書記長 五日安東へ

▲加藤勸業模範場長 六日來成七日成興を經て兩地視察の上北青に向ひ八日同地を視察して成北へ

▲松井平壤商議會頭 六日安東へ

▲長富平壤商議副會頭 七日安東へ

▲松岡同書記長 六日夜安東へ

▲伊達平北內務部長 七日朝二週間の豫定で江界厚昌慈城楚山碧潼昌城朔州方面初巡視のため出發

▲秋場武清氏(平北警察部衛生課長)敗血症で安東縣滿鐵病院に入院中の處四日逝去同氏は佐賀縣の生れ、大正六年朝鮮道警部に昇り昭和二年武德會より教士號を授けられた人で大正十一年武德會佐賀支部より轉じ成北に據任し、大正十三年十二月平北に轉任專ら武道の鍛錬に精進して今日に至つたものである享年卅九才葬儀は六日午後四時新義州曹洞宗龍興寺で盛大に執行

地方集會

◇今村知事招待晩餐會 今村慶北知事は四日午後六時より道廳商品陳列所樓上に開會中の道評議員及び參與員新聞記者を招待し晩餐を開催した(大邱)

◇韓知事の招宴 韓忠北道知事はさる三日夜道評議員參與員及新聞記者およぴ評議會事務の宴を北一樓に招待し慰勞の宴を張つた(淸州)

專賣特許(國產品中最古の歷史を有する)

久能木式石油厨爐

定價 上ニツケル製 二號形 金拾六圓貳拾錢 同 三號形 金貳拾壹圓貳拾錢

一、久能木式は官民の別なく何故各家庭に愛用せらるゝであらうか是れ各家庭は經濟本位であるからであります

一、久能木式は石油厨爐の眼目たる石油の消費量が少なくて火力が强いので石油厨爐の王と呼ばれ消炭で焚きするよりも經濟で人類理想の家政が出來るからであります

一、其品質は大日本帝國政府が專賣を特許して證明を與へた愛用者が安心の出來る品であります

一、評判は如何 特約販賣以來五ヶ年の今日全羅忠清の四ヶ道では久能木式を婦女子は神の如くに崇拜し大邱地方には二ヶ年間實物宣傳の結果其權威を認められ府郡面職員の如きは日本人は斯の如く發明するものであるかと驚歎せらるゝのである

一、西郷隆盛は偉人であつたが「西郷」は釜山在る如く石油厨爐も仲々多いゝから久能木式を他品と同視せられぬ樣に願ひます

警告 久能木式の模造品があります一寸見直べる際に出來て居るが石油が約三倍を要し火力が弱いさうです販賣人は久能木式の如く裝ひ居る樣子久能木式御希望の方は專賣特許の久能木式に御注意を願ひます 北鮮元賣捌店の如く

販賣所 所在地 店

裡里 家田支店 公州 古賀商店

江景 小切間商店 鳥致院 岩澤商店

全州 栗原洋品店 大邱 關本商店

光州 增田分店 天安 梶原商店

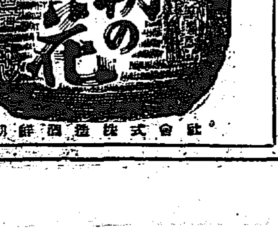
裡仁 岡村商店 群山 長谷川商店

大田 土井鏡商店 鐵道 各配給所

全北群山府 電話一〇五(振替京城一二二〇五番)

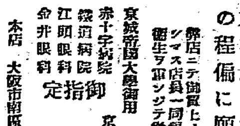
朝鮮元賣捌店 吉岡定男商店

昭和三年十一月 大藏省主催第十一回 全國酒類品評會 優等賞 受領



朝鮮酒造株式會社

藥局に等しき責任を持つ弊店を御信頼御用命の程偏に願上ます



弊店ニテ御買上ノ眼鏡ハ消毒シテ販賣致シマス店員一同每日數回手ヲ洗滌シ消毒衛生ヲ重ンジテ從業致シマス

京城帝國大學御用 赤十字病院 鐵道病院 江頭眼科 今井眼科 御指定

京城府本町二丁目 大學堂眼鏡店 電本二三七五番 振替京城一二二九番

本店 大阪市南區心齋橋南詰西側南六〇五六

資本金 壹千五百萬圓

株式會社 十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目 電話本局(二三五五・三八五八・二五九〇・二五一四番) 振替府金口座京城八二〇四番

同 新龍山支店 京城漢江通り十三番地 電話龍山(五二〇番) 振替口座京城一八二二〇番

同 龍山支店 京城府元町二丁目 電話龍山一一八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山支店ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

ノーシン!ノーシン!頭痛に「ノーシン」

大藏省主催第十一回 ◇全國醬油品評會◇ 最高壹等賞受領 全評一の優良品

◇元山・矢野醬油釀造場◇

黄海道

於之屯水組設立に猛烈な反對

侮り難き狀勢 ─推移注目さる

於之屯水利組合創立に對し先般來猛烈な反對運動を開始した鳳泉、西湖二ケ面の地主等は目下本府および道當局に提出すべき陳情書の調印取纏め中であるがすでに捺印濟みのもの數百名に達した模樣でなかく侮り難き狀勢にある殊にその代表者の多數が東拓移民であるのと現東拓支店長中澤氏が最初本組合創立の目論見に對し余り好感を持たなかつたといふ噂がある點などを結び付けて或は今度の反對は東拓がその背景ではないかと見るものもあり兎角これが推移については一般に多大の興味で注目されて居る今その反對者側の主張する反對理由は左の通りである

一、西湖、鳳泉面の如き從來反當四十四錢の水税であつたものが組合創設により一躍七倍強の三圓十五錢の高價となるのみならず尚最後にはきつと幾分の增額を免かれまい

一、組合起債償還期限の二十五ケ年中には天災地變等を因作に遭遇する事もあらうが其場合にも組合費は減免さるゝものでないから供金となるは當然である

一、那灘の自然流入は地も計算通りに完全には行くまい又除蓄其他の時機排水を行なふ場合[illegible]以上の困難を生じやう

一、計畫書には皆增收あるように計算されて居るが現於之屯城內大部分の畓は肥料流入の水を與へぬ限り現在以上の增收は望まれない增收のない地主に從來の負擔は小作料の增徵となり

一、水利組合の創立が當局の言ふ通り利益あるとすれば地價は自然騰貴すべきであるが却て[illegible]の狀態にあるを見てもそれは肯定出來ぬ

且多額の負擔は到底甘受する能はざる次第なり

一、增收なき地主に對し過重の負擔を廢さしむる時は問拔小作料の增徵となり將來小作爭議の禍根を釀成する恐あり(沙里院)

陳情書

私共儀今般新設を企畫せらるゝ黄州、鳳山二郡に亘る於之屯水利組合も必要と認め且產米增殖の大勢に順行するものには無之候得共從來米價の下落に因り農村の疲弊困憊其極に達する折柄に有之候に付ては左の理由を具陳仕候間事情御賢察の上特別の御詮議を以て負擔輕減を獲るよう御高配に預り度此段伏て陳情仕候

理由

本組合の基礎と爲せる收穫の如きも本面の統計一昨年は反當玄米一石八斗昨年の旱魃にても玄米八斗の收穫を得たる狀態にて事業設計書に示せる收穫豫定表と對照する現今と大差なく事業竣功後の增收は見込なきものにして多大の負擔には堪へざる所なり

一、於之屯管理組合と東拓會社にて今回計畫せし設計に依れば灌漑用水は相當潤澤にして工費一反步當約二十圓以內なるに今回新設の工費は約五十圓を要するのなれば該負擔は倍額以上となる之に伴ふ收穫に至りては些の增收をも認めざるに對し過重の負擔を強ゆる如きは到底忍び得ざる所なり[illegible]畓三千餘町步を犧牲にするものにして新畓の享受する利益は僅少なれば前記[illegible]既成畓四千町步の反當二十圓位の負擔に輕減を願ふ次第なり

一、從來穀價は下落し累年諸税は增加し農村の疲弊困憊せるに尚[illegible]

岐灘の架橋再燃

咸川驛から新渓、谷山、伊川の各郡に通ずる漸州陽德郡の二等道路中の岐灘架橋が道路關係者間の問題であり又之が適當の方法を講ぜらるゝ時は此間を往復する牛車および自動車等が時間と經路的約上多大の利便をうるので十年來の問題となつてゐるが當局も相當考慮中であるので又々本問題が擡頭し明年度には是非架橋せんとする運動が再燃した南川驛の昨年度到着荷物總トン數は一萬一千八百五十八トン發送荷物總トン數は二萬一千二百三十三トン合計三萬三千余トンは主としてこれ等地方からの移出入荷物で重要問題の上からも南川市民および一般關係者はこれが解決を要望してゐる(南川)

海州進展策 準備委員確定

去る十五日[illegible]で開催した海州有志懇談會席上で提議された海州進展に伴ふ準備委員の一件は崔海州面長によつて人選を詮衡されつゝあつたがこの程漸く左の十氏に決定を見た

武藤晋 吳世[illegible] 池貫一 [illegible] 萬代龍助 朴性宙 下坂直行 金相殷 淸水房吉 金箕大

模範林保護員打合

黄海道における第一回模範林保護員打合せ會は二十八日から二日間道廳會議室で開催大要左の諸問題を協議し終りてのち道廳苗圃および仙女山模範林を視察し散會した

諸問事項

道地方設模範林保護取締上特に留意を要し得ることなく施設改善し得る事項

打合事項

一、火田整理に關する件
二、保護區域の變更に關する件
三、山火の豫防消防に關する件
四、地元民に對する燃料處分に關する件
五、保護の報酬として保護組合員に採取せしむる副產物の制限に關する件
六、保護囑託の增減及整理に關する件
七、保護組合効果を增進せしむる方法に關する件

平山郡面長會議

平山郡では一日および二日にわたり郡廳會議室において面長會議を開催指示事項は左の如し

一、戸別割賦課公平を期する件
一、面財政整理に關する件
一、私設書堂並私設學校講習會取締の件
一、堆肥增產獎勵に關する件
一、深耕獎勵に關する件
一、粟の模範田設置に關する件
一、補習獎勵に關する件
一、播立枚數勵行に關する件
一、叺製造檢査撲滅に關する件
一、簡易[illegible]設置に關する件
一、畜牛改良增殖に關する件
一、低利資金に依る耕牛獎勵指導の件
一、養鷄部落經營に關する件
一、棉作出品に關する件
一、道路維持修繕に關する件
外十二項目以下略

平山森林組合總會

平山郡森林組合通常總會は二十七日郡廳會議室で開會第一號議案たる規約條例改正の件及び第二號議案組合經費分賦收入第三號議案歲入歲出一萬三千八百九十四圓の豫算案を全部異議なく可決なほ本年度における事業中特に刷新らしきものとしては一、造林期において指導員を各面に設置し實地指導の任に當たらしむること二、おんどるの改良三、山火豫防策を四ケ所に建設

咸鏡南道

醫者一人の縄張り十八方里

急場の間にあはぬ 心細い醫療機關

咸鏡南道二千七十三方里余、人口百三十九萬五十九人の廣地にお醫者さんはタッタ百十九人だ。お醫者さん一人が十八方里、一萬二千九十人といふ大きな數字をかついである譯、それも咸興元山のやうな都會地には二十人三十人とお醫者さんが集中して一人當たり千人そこくの都會地もあるかと思へば、お醫者のほしい處では間に合はずこれに反して醫藥器一つ持てず草根木皮萬能といつた具合の醫生はその數實に六百四十一人で道內總人口に割當てると醫生一人當たり人口二千百六十八人となりこれだけは自慢にはならぬながらも全鮮の最劣位を占めて居る(咸興)

元山府豫算審議會

元山府昭和四年度歲入出豫算審議會は五日午後一時二十分から開議▲昭和四年度元山府歲入出豫算案▲府[illegible]條例案▲雜種税條例改正案▲府税特別負擔條例改正の件▲府立病院條例中改正の件▲家畜市場使用料條例中改正案の審議で開會し[illegible]につき出崎府尹はすでに內示會に於て一應御說明申上げましたからここには說明をはぶき直に第一讀會に入りまづ歲出の經常部から御審議を願ひますとの▲矢野七番 府吏員の事務に拘泥する處ありこれをキッカケに李十番新谷二番の道路修繕費四千四百七十八圓及び衞生費九百三十圓の贊同小野十二番の道路關係員給五百四十圓は削減出來ぬか李十番の元山里岸埋立地に暗渠の設備に就いて當局は考へてゐないか小野十二番[illegible]の第四款第四項蚊蠅驅除費は削減出來ぬか及び使用の質問を長尹九番等外道路の說明を求めるこれに對する議長番外の說明ありて谷五款道路員議なく進行第六款病院費に就き杉野十五番小野十二番新谷二番矢野七番李十一番等の質問あり

▲伊藤十四番 府立病院は元山府の經營する處であるに係はらず永興[illegible]各地の入院患者も收容し居る有樣にて府民のみの醫療機關とはかり言ひ難し寧ろ本道各地の患者を收容する機關となしよろしく經營を地方費に移管し該病院の分院たらしむべしと思ふ[illegible]

▲杉野十五番 小野十二番矢野七番[illegible]協議の決議案を以て道に請願したらと云ふことに就き決議機關でないから單に意見として決議とするものと云ふもの番外の間に議論されたが結局改めて府協議會の申合に基きて道知事に申請することにし後日的措置に力なることを約し[illegible]

▲李十番 府立病院に朝鮮人醫師を一名置かれたしとて自己の經驗を述べ醫員の體診を語じり▲議長 說明の上休憩四時二十分再開▲水道工事において水道の漏れが一晝夜五六千立方に及ぶを防ぐ道なきやと三四の質問ありて▲矢野七番 當市場は甚だ不潔であるが移轉するまでもなく何等かの考慮なきや

▲總永番外 考慮するべきことは早晩移轉するにつき[illegible]の折衝中に適宜の處置を取つて居る迄である其他運動場等につき

咸南雜俎

◇咸興多年の懸案たる下水溝の改修工事もいよいよ本年から四ケ年繼續事業として總工費卅四萬圓で起工のことに決定した、國費補助は總工費の半額十七萬圓、地方費補助六萬八千圓、面負擔十二萬二千圓で工事は▲城川江岸に近い上里、中里、中荷里、荷西里の汚水を集めて東興里に至るA幹線と▲舊市街の中央即ち西陽里から雲西里、荷東里を經て東興里でAに合流するB幹と▲自ら最低地、興里の汚水排除を目的としAB線とするC幹線の三路線を以て咸興市民を汚濁地獄の苦患から救はんとするのである

◇四日元山商業會議所樓上で沿岸貿易に關し杉野、[illegible]商議正副會頭及び穀物商倉庫業者海陸運送業者其他各關係者參集し協議する處あつた

◇咸興松野商谷聞氏の質問社會事業資金[illegible]につき伊藤氏等の質問ありて午後六時十五分閉會(元山)

忠淸南道

忠南道評議會【最終日】

忠南道評議會第九日は五日午前十時二讀會を開き

▲土井議員氏(扶餘) 農村使節改良、江景俳岩間運河地方費移管扶餘窺岩間渡船場改良か又は公州錦江(架橋の節に其船橋をこれに架設したしとの希望を始め丸山虎之助君(公州)の普校卒業生修給生活希望の道路に對する救濟策、道路改良完成等の希望成ヲ圓君(天安)或る郡の『モルヒネ』治療の立場にあるもの自身がこれに中毒したるを世間一般が認むるに至りたるは當局の方針と矛盾したるを注意及講文講習會及成績如何藥劑發展に對し平素官民の通常、道立醫院分院を西部地方に建設の件を希望、水利組合は地主負擔の過苦痛の救濟のためにて國庫補助の增加を要すると思ふが如何と特に朝文講習と水利組に問題に對する答辯を求め

▲察地方課長 鮮文講習は昭和四年度にも繼續實行する計畫なり成績は大體良好なるも都市より村落が優良なり水利組合の負擔は可成輕減にすべく努力し國庫補助は旣定の範圍ありて如何ともする能はず其後藤本忠次君(論山)▲德益來君(公州)沈相台君(保安)池孝烈君(瑞山)洪在興君(公州)徐丙夏君(瑞山)等の道路改修振興會改良、土木工夫監督、道路修繕場改良、公州錦江架橋、公州麻谷寺道路開鑿、公州農事渡船場改良、羅災民救濟に對する希望ありて山道一夫君(公州)本豫算は大體に於て贊成なるが速に採決すべしと

▲申議長 討論はこれを以て終結二讀會を終了し三讀會は省略しては如何と計り多數贊成あり第一號第四號乃至第七號は原案の通り可決

▲申議長 更に諮問案第二、第三號の審議を宣し質問無きを以て一讀會は省略し又異議無きを以て一瀉千里に此の二、三讀會も省略し滿場の贊成にて可決し之を以つて昭和四年諸豫算案全部は原案の通り無事通過し六日は建議案を受理することとし午後三時半散會(公州)

京畿道

京城天安直通電話開始

京釜線天安が京城鐵道の延長につれ天安經由の電話激增し、京城方面に通ずるもの平時に天安から四十通京城經由より並通往復百廿通に達し從來の平澤中繼の線のみでは非常な遲滯をなし昨年來新線設置中であつたが四日完了天安からは新線京天一番線を使用することとなり五日朝から開始したがこれがため京城經由に各地より殺到した電話も大いに緩和するに至つた(天安)

仁川雜俎

◇五日仁川入港の利通號で支那勞働者千百五十五名が仁川に上陸したが七日午前七時青島より仁川入港の舊濟丸で六百廿七名、同午後一時姉妹船の上陸を見る(?)大同丸で三百名が續々上陸し何れも大部分は開島、成興、瑞春、元山方面に向つたが旣に解氷期に入つたから今後支那人勞働者は引續き多數上陸する模樣である

◇朝日釀造會社の釀酒は鮮米品質が著しく向上し一般から好評を博してゐるが五日仁川の長成丸で右釀酒二千樽、價格四千圓が三井物産の手で北海道小樽に移出された右は僅かであつたが今回は大々的の移出である

◇從來多少の移出はあつたが今

◇朝鮮神祠地鎭祭は四日午前十一時仁川神社々掌を招き嚴肅に執行された

◇其他の仁川學校の本年度入學志願者は百十名であるが仁川高等女學校の落成式は來る十七日舉行する

◇仁川商業學校では來る十六日午後九時から入學試驗を行つた

◇ドルメン短歌會では來る十六日午後七時から畑林里野田醬油會社支店で三月例會開催、會費三十錢、雜詠三種三十三日迄に同支店まで送付のこと

沙里院から

◇市民唯一の遊び場所長岩山の頂上に昨年の秋建立した一つの建物の中其小さい方は請負業者たちが話し合つて任意に建てたものであるから何も文句の出やう筈はないが、も一つの大きな方の建物は工事落成後今日に至り所謂非後承諾的の形式で市民一般の寄附を的に强ひるのを無理はない

◇之れの建築費千三百圓の中七百圓は既に朝鮮人側で纏まりのこり六百圓を銀行會社側と內地人側から出させやうとする運動のだそうだが如何にお金持の銀行會社でも三百圓からの金にならると、おいそれとは行かぬらしい殊に個人になると各々口から出放題の理屈で貰つて歩く方ではまるでなまつたものでないそうである

◇然し理屈の中でも向心何あたりの理屈はかうである金の千圓以上もかゝる工事だとすると請負者を定むるにも無論公入札を行はるべきであらうが果して當局がこれが請負者にこれをやつたかどうかを一應聞いて見たいやらであつたら出すも考へものだと云ふのだそうな

◇すると早い話しが、ちと、くさくはないかと言ふようにも聞こへますね

◇過般の面協議會相議會で建設ことに決定した成興公營住宅▲十六坪一戸建十三戸▲八坪二戸建二十戸▲六坪四戸建十二戸▲計五十一戸建築資金軟地十八百坪購入資金四萬五千圓は大藏省預金部低利資金を受くる筈で豫ねて當局に於ても住宅の拂底甚しく自然家賃も一層二圓を突破する成興の現狀に鑑みると緊要の施設として四日內務局長宛低資融通斡旋方を申請することになつた

建議案

一、面長候補者は面協議會員は勿論面內に於ける相當中心人物と意志を計り之を命ぜられたし
一、面制第四條の三を面協議會員は之を選舉とすと改正されん事を御取計ひ相成度
一、面制施行規則第六條の三の內面協議會員被候補者の資格面賦課金年額五圓以上とあるを三圓以上と改し被候補者資格の擴張を期す可く御取計ひ相成度
一、昭和五年度に於て黄陽川の改修あらむことを建議す
一、保寧郡大川面大川里に漁港築造運動の件
一、保寧郡熊川鎮山間道路改修運動の件
一、舒川郡に實業補習學校設置の件
一、牙山郡温陽温泉に米穀檢査所設置方運成に關する件
一、蠶業獎勵に付ては農村の振興に對し一層御考慮せられたし殊に桑田培植に付ては元より種栽を以て是れりとせずその肥培管理を特に御努力を拂はれたし
二、諮問機關に對し實質的自治訓練の爲め本會全員の熱望するところの面協議員の講習を速かに開催せられたし

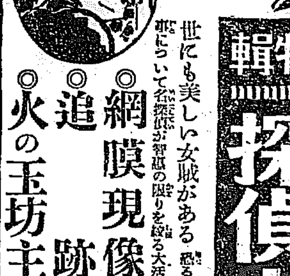
最終日

忠南道評議會第十日は六日午前十時開會し左記建議案の採決と希望事項の受理ありたる後申知事の閉會挨拶と丸山議員の答辭を以て最終の幕を閉ちた時は午前十一時

朝博協贊會組織協議

既報の如く六日午前十時忠南道評議會を終了し道評議員の會同を機會に道評議員會議室にて朝鮮博覽會忠南協贊會組織に關する協議、懇談會の報告あり正午より道廳食堂に於て申知事主催の午餐會ありたる後午後一時散會(公州)

キング 四月增大號



特輯 探偵小說傑作集

世にも美しい女賊がある、恐るべき凶坊主もある、更に大盜あり奇賊あり身の毛も慄立つ出來事について名探偵が智惠の限りを絞る大活躍は息もつかせぬ面白さ!

◎網膜現像……小酒井不木
◎強盜綺譚……高田義一郎
◎追跡……大下宇陀兒
◎生きた幽靈……白石實三
◎火の玉坊主……磯萍水
◎血の滲んだ指……森住政憲

世界名作感激物語

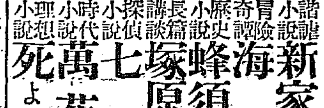
涙を絞る大文豪苦心の大傑作!
▽一滴の雨だれ▽信號▽金持になつた貧乏人▽有王▽ブルータスの姿▽何處へ行く▽哲子を射る▽マッチ賣りの娘▽カレの市民

▼新日本の勝どき……陸軍大將 町田經宇
▼模倣から創造へ……理學博士 加藤與五郎
▼刻苦奮鬪 畫聖ミレー……小島政二郎
▼生涯中の八大感激……法學博士 蜷川新
▼齋藤總督と老鮮人……安倍季雄

小說 春遠からず 加藤武雄

貧に苦しむ美人しげ子の選んだ夫は?
母の發狂、借金の山と重なる不幸をつけ込んで好色代議士、放蕩息子、惡周旋屋、高利貸などの、のつぴきならぬ談ぢめ談判! さういふ中で彼女には淸い淸い戀が生れた! 胸のわくわくする素晴しい大傑作!

▼東京行進曲……菊池寛
▼百藏の話……片岡鐵兵
極めて奇行に富める傑笑ましい快人物をモデルにこれほど痛快で哀艷な名作は得難し
▼大醜女物語……本田美禪
武勇の醜女が美男の武士に對する戀しき戀の物語痛快又哀艷!



◎諧謔小說 新家庭双六……佐々木邦
◎冒險奇譚 海魔王……村田閑山
◎歷史小說 蜂須賀小六……村上浪六
◎長篇講談 塚原小太郎……寶井馬琴
◎探偵小說 七妖星……保篠龍緒
◎時代小說 萬花地獄……吉川英治
◎理想小說 死よりも强し……鶴見祐輔

又々大增頁! ヤッパリ五十錢

松村中將 朝倉文夫氏 甘粕大尉

▼運送船 長門丸の椿事……海軍中將 松村龍雄
▼南洋奪取の劃策……彫刻家 朝倉文夫
▼甘粕事件の眞相……辯護士 塚崎直義

偉人と偉人感激繪物語
▼谷風と雷電 ▼木村重成の妻 ▼一休和尚と蓮如上人 ▼池田光政と家老
▼奇人甚家大雅とその妻 ▼淸水次郎長と小政 ▼酒井忠勝の大盜 ▼關白と忠誠

短いが面白い話……程成 澤田謙

特輯 名芝居映畫繪物語
◎噂の女……(ユーナイテッド映畫) 長田幹彥
◎伊賀越道中双六……(尾竹國觀畫) 渥美清太郎
◎伽羅千代萩……(山川秀峰畫) 中內蝶二
◎言論の自由……(ユニヴァーサル映畫) 前田曙山
◎壺坂靈驗記……(石井滴水畫) 淸見陸郎
◎父と子……(パラマウント映畫) 筑波四郎

花物語大畫譜

▼將棋即人生……菊池寛
▼乘馬……加藤武雄
▼汽車の旅……伊東忠太
▼投網の興味……伯爵 奥平昌恭
▼逸話佳話插話(トテモ面白い物語十數)
▼名刹緣起物語……松[illegible]

堂本印象、上村松園、木島櫻谷先生外九大畫伯の名作揃、文名一世に高い北川[illegible]先生苦心の玉の如き名文!

(送料三錢)
東京本鄕 大日本雄辯會講談社 (振替東京三九三〇)

二つの金剛山

吉田初三郎

私が、朝鮮總督府、鐵道局の懇囑により、朝鮮金剛山、泉にわたる大鳥瞰圖繪執筆のため渡鮮したのは一昨年の秋のことであつた。當時は昨年物故せられた大倉喜八郎男も老壯未だ鑠鑠たる頃で、總督府兒玉等と共に、日を同うし、行程又前後して、この世界的名山を踏査探勝したのであるが、その圖はすでに完成して、昨秋鐵道部に於かれたる大禮記念博覽會の朝鮮館に掲げられて內外人の稱讃を博したが、この鳥瞰圖はやがて近く本月下旬頃には册子となつて世に出る運びとなつてゐる。

私はこれによつて、この世界的名山、奇峭が、一層萬人の手に眼となつて神秘の扉を開かるゝ日をおもふてひそかに會心の笑みを禁ずることは能はないものである。

なかんづく、ひとしく近代さるゝところの、慶州諸陵に至つては朝鮮古代文化の精華地たる新羅をつぶさにさぐり、その足跡は學界に貢獻するところ少くはなからうことを自負するものである。

かうした、私の朝鮮における鏡は、微力ではあるが、多少の反響と收穫を、近い將來にオープンし得るゝであらうと信じてゐる。

金剛山といふ崇壯な山名について想起するのは、內地にも攝津・河內に金剛山のあることである。金剛といふ言葉が、どこから生れたか私はよく知らない。恐らく宗教的といふよりも佛教の經典などから來てゐる語彙だらうと思ふが、河內の金剛山が、朝鮮の金剛山のごとく有名で、一は景觀に勝れ、一は歷史的に遺れてゐる點が誰の興味を湧かせる。そしてそこにどういふかゝはりがあるのか、鮮勝の妙を感ぜしめるものである。河內の金剛山は、日本忠臣の典型たる大楠公の遺蹟であると同時に、その夫人の淑德共に明かたる、菊花のごとき一生を史實にのこす點において、精神的に日本國民の忘るべからざる名山に數へることが出來る。楠公夫人の烈々の性行については普く婦道の鑑として世に知られるところであるが、最近、前內務大臣鈴木喜三郎氏を會長とし、その山麓にのこる夫人の廟所を昔のまゝ再建して永遠に傳ふべく、史蹟保存會が組織せられ、顯彰庵といふいほりを築して名も顯彰庵寺と名づけその遺烈を顯揚せんとする企てのあることは、日本國民のこぞつて贊加すべき一大美擧だらうと思ふ。

私もこの企てに參與して、先日實地に描かれ、楠公史蹟交通鳥瞰圖執筆踏査寫生のため赴いたが、今や、昭和聖代に惠まれて、偶然威に輝く河內の金剛山も、かの建武の昔、妖雲に閉ざされし非共を思ふてうたゝ感慨なき能はなかつた次第である。

私はすでに朝鮮金剛を踏破し、その雄大の山靈に打たれたものであるが、河內にはその精神においても劣らぬ金剛山が、偶然史實の上に光りを放つてゐることを述べて東西兩金剛が、偶然にも、日本を代表する形・心のシンボルとなつてゐることを力說したいと思ふ。そしてその名譽と矜持を、金剛の名においてたゝえたいと思ふ

北窓展望

美術同人記 (15) 多田毅三

加藤松林君の近作を通じて非常に作者が親切に作つてゐると見える(この作者が親切に作する態度といふことは私は口にしたくない事であるが)。それは作者としての態度であるべきが當然の事であつて、作者の態度などを說く事は一段下に附屬としての價値をさへ或る場合はなくては鑑賞するに足らず、鑑賞上の問題としてはこの親切と價値の上に立つてゐるもので、鑑賞に向つて先生がする事が失してゐるのであるからである)ことの如何に愉快に私等を感動させることであらう。唯だが如何な事は眼與の實際の裏に今までの批難にも當たるので恐縮であるが、智力と才能とを持つ君にこの觀點を矯正する事を視認せずには居られない。殊には最近內地から移入された內地の如何なる作家(それも新進の人々がよい)の色紙などを見ても不親切たやりつ放しだと感ずるものは全くないといつてよい程に彼等は懸命である。殊にはこれにパリーの諸家達が抵抗十時間以上の議論にいそしむでゐる話を合せてたるみ易い私等への好箴としてよいものである。

× ×

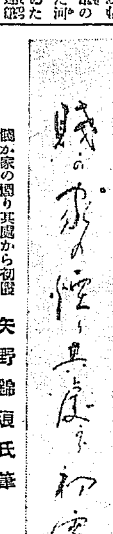
加藤松林君の仕事も近來頓だし好調で一歩々々勝手を踏めつゝあり、君の作につきまとつてゐた白色の濁音も(殘念な)近頃では影をひそめてゐる、たゞ私の主觀をもつてすれば君のクセであつた鐵の走りがまだ目につく、最近見た河原の鯉は水の中に鯉が浮いてゐたやうに思つた。これはいはゞ運筆の中に運筆が混和してほしいといふ氣がする。鯉が水中にも入つてゐるといふ心を動かして描くかゝぬかの差でもこのことには影響もあるであらうが、又技法としての議論も必要なものがあるであらう。君の作風として線の纖細さがかやうな場合に缺陷となり、作者が一個の鯉のある鯉に、鯉を映き美術家として鯉も必要であり、高雅であらうところの大自然への愛着心、けいけんさを無視して鯉のクセにまかせてこれを弱ずり、その結果は作者獨の疑惑的感興に陷つて大きさを缺くに至り非通俗な音樂的な感銘力を缺くに至るのではないかと思ふのである。私共は一日の仕事に一鯉ふか？

の面白い技法の誘見をするその事が忘れられないで用ひ過ぎる處に構成する。灰色や倣句を作る素晴らしい師匠や仲間の間の流行語を用ひたがつて臭いものかぬものを作つてゐるやうな弊に陷る。又

技を習ひはじめに古典な樣式から入らないものは、ふとした動機による纏めの方の發見をしてはじめてそれで鏡の形をなす。その他の技法によつては纏まらないので致し方もなくその方法を用ひる、はじめはその技法に適するものばかりを描いてゐるからそれでよいが次第に慾望を増して種々なものが描きたくなる、描く、然しその時にその技法には缺陷が顯著となる、彼はその時までに次ぎのものに適する技法を發見して置かなければならなかつたのであるといふ事になる。加藤松林君もはじめ朝鮮の自然の點を描いたのは、朝鮮の風物を描いては特殊な技法についてよいので殊には朝鮮の風物をんだとはいふものゝ殆と難點といつてよい。殊に朝鮮の風物を描き起して行かうとする特殊な努力を必要とする(地方から一寸散歩のやうに來た人達に朝鮮の風物は一人も寫し得てはをらないので彼等の臨時的な仕事は皮相を寫すに過ぎないのであつて取入れられた物の數々を眺めて鑿に描かれたものは報告的である。私等は描き起こす事に努力して生命力を加へやうとするのであるこの苦心さは內地の周圍を描く連中よりしずゝゝとひきずられてゐる連中より數倍の努力を要するものであり、それだけに今日の朝鮮の畫壇の人達が大氣の大過などはまき起こさないが鑑識を持つてゐるといふ結果になるのではないかと思ふ。

餘滴

民謠だ、ジャヅだ。そして又、民謠であり、ジャヅである▲新しい歌謠にだけ生きがひを見出す若い人達がジャヅに躍る肉塊から湧いて來る歌しさ、投げやりなやるせなさ▲『浪花小唄』を唄つて『道頓堀行進曲』を唄ふ。淋しさに泣き濡れた眼をあげて微醺の貝殼に醉はうといふ▲追ひ立てられる焦燥、空しい生命の目途、かうして時は流れてゆく、自棄と絕望に▲といふやうなことを、醉余の中年男がカフエから出て來て呟いてゐた



我が家の庭の其處から初雷　矢野錦浪氏筆

羅馬人の血

セルマ・ラゲルレフ作　葉山俊一郎譯　九

からいふ次第でテレサは絕望狀態に陷つてしまつた。彼の女はぎよつとした、そしてもうこれ以上少しも躊躇らうとはしなかつた。ニーノはテレサに戰爭で人々が殺した事をどう思ふかとたづねた。彼の女は戰爭で人間が殺されるとは少しも思つてゐなかつたのだらうか？

いや、彼の女はかつて自分が考へてゐた事を知つてゐなかつた。彼の女はそんな事は少しも考へてゐなかつたのだ。彼女はただ黑人が戰に敗れ、イタリー軍が大勝利を得る事だけしか考へてゐなかつたのだ

その時ウゴ中尉から一通の手紙が來た。手紙の中で彼はテレサに彼の隊の別れの言葉を告げてゐた。彼をアフリカへ運ぶ船は翌くる日の夕方出帆する事になつてゐた。

その夜テレサとニーノはネープルスへの途上にあつた。彼女はネープルスへ何をしに行くのだ？許婚者が出發する前にもう一度會ひたいとテレサが願つてゐるのだとニーノは思つた。しかしテレサ自身はなぜ自分が行くのか少しも知らなかつた。彼女は成行きにまかせる事が出來なかつた。それでニーノ以外の者の伴れは誰も望まなかつた。

朝、ネープルスへ着くや否や、彼女はウゴ中尉を兵舍にたづねた中尉は彼女に會ひに大急ぎで興奮して出て來た。彼女が別れをつげにやつて來たので彼は甚だ感激して喜んでゐた。所が彼を見た時テレサは死人のやうにあおくなつた。その時中尉は胸の處で冴えた青色の藍色の閃光が交叉してゐる輕快な灰色のリンネルの軍服を着てゐた。これは黑人がねらひを定めた標的だ。

彼はすぐに又兵卒達の許へ行かねばならなかつた。一日中お會ひ出來ませんかしら？と彼の女はたづねた。さうだね、食事に定められた時間には一緒に朝食をたべる事が出來る。そして二時間以內ならば共にゐられると彼がいつた。それで彼等は會ふ手はずを定めた中尉は急いで立ち去つた。

さうだ、一晝夜だ。ニーノと彼の女は待つ間椅子に腰をかけてゐた。いつなのとニーノにたづねる以外に彼の女は何もいはなかつた

京日俳壇 【十月集】(七) 臼田亞浪選

いなご取稻の實のかたさかんで見し　京城　阿部波二代
夕燒空いなご飛ぶ畑の草しめり　同
日の暮れの落葉を踏んで町に來し　同
秋蛙しよぼしよぼ降りの石暗く　京城　庄司信子
かごのとり鶸ちたとふ朝時雨哉　同
霧深し曇いふせき朝同　同
外は嵐の砧打つ窓の灯の影　京城　赤松鳴淵
殘る蚊に朝顏の花なほ咲いて　同
稻干すや尾上は雲に風見えて　同
紅葉散るうねくの徑風見めり　京城　赤松松女
欠伸して步きぬ馬よ散る木の葉　同
多暇のむくろ吹かるる鼠掃いて　同

いちご吟社 (方子郎報)

(星羽・洲雨氏歡迎句會)

山燒けの火のおちゆくへ夜明哉　金櫻子
野燒や風に靡れる枯葎　一水
野燒見る遠見の鐘のわたる　滴翠
野燒く火家に迫りて消されし　南泉
石入つくすぼれおわす野燒哉　三洲
こまやかに暗ふる魚や水溫む　星羽
夜に入りて遠山燒くる眺め哉　雅羽
野燒や火を齊く汽車の注意札　葉仙
藻交りの渚の泡や水溫む　方子郎

會報欄

雛の夜の會

三、三、山與水居

◇解氷間近か船の作事の凪ぎをな貝ふ　鴨京
◇すあしどてらが湯屋前煙草吸ひつけ　山帶
◇こまぬ夜の電車の個々の物言はぬ　渺々
◇雛据かざるも子は櫻餅日向に持ち出　振衣郎
◇雛の前の坐ぶとんごとのあとの灯　しげる
◇門にいつもの仔犬もゐなく　はやみ
◇雛のもの白酒すぎる娘の衣灯にはえ　一水
◇新道添ふ家低き雛壇見えて　草仙
◇舞ひ來てよろくな鈴屋日ざし縁先　竹城子
◇藥買ふれて來る花咲きそろひ　昭葉
◇川ぞひ小路ちよつチョイく　山與水　靑芽

京城明楠會(鶴仙報)

椿大樹の影は日照りの海なし　美登里
背の兒に椿の蕊笛吹かされて　晩成
椿晴れ人形に隣の犬がつながれて　サダ女
夕べ椿のひそか窓灯をれぬ　信子
夕椿土ボコボコの庭踏んで　岳水
椿落づるさまに病をおそれる　以楼　鶴仙

江南吟會 (永登浦・十四翁報)

温泉の町の灯す蚊や春の雨　木公子
春雨や子等ね綺に見入る　功女
士林より溜るる傘や春の雨　風浪
退隱や春雨傘をさしつらね　笑三
春雨や柳の下の泊船　十四翁
灯の入りし鈴蘭燈や春の雨　曾考

來信

◇吉田初三郎氏(畫家) 京電鐵忠南方面踏査寫生に從事日下溫陽溫泉神井館滯在
◇片山担氏 病氣引こもり中
◇池邊貞喜氏 東京市外池袋一〇四へ移轉
◇岡田田鶴氏 感冒病臥中であつたが七日床を拂ふ
◇藤島都村氏 八、九、十の三日間南山町美術倶樂部に個人展を
◇神尾弌春氏 歌集『さきもり』を出版

石楠十五週年記念大會

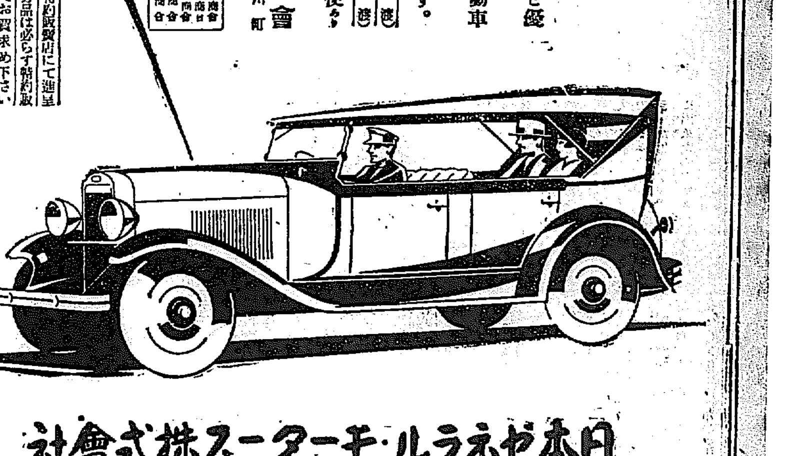
時―三月二十四日(日)午後正一時より
所―市外原宿參道櫻際明治神宮講堂
俳句●入營の句をつのる●
課題―梅(三句以內)(出句費金五十錢)
締切―三月十日嚴守(京濱、地方共)
發表―大會當日席上及び石楠誌上
選者―主選臼田亞浪先生 副選 石楠最高幹部諸氏 幹部選 出席幹部諸氏
賞―各選者三光及び合點一等(亞浪師監讃絹本)以下五十節迄特別賞を呈す
出句者全部へ亞浪師句選入大會記念繪葉書一組を呈す
東京市外中野町新町三七九〇 石楠十五週年記念會

お忘れなく
一家に一瓶を
ペルゾーン
125瓦入 450瓦入 栓拔添付
本品は過酸化水素液として最も純良なるものにして下記の特徵を具有す。
中性、無刺戟、含量正確、効力不變
【用途】
含嗽、創傷處置、齒牙の美白等。
發賣元 第一製藥株式會社
東京市日本橋區元大工町五十

院長 醫學士 村上龍藏
內科 小兒科 村上病院
京城府永樂町二丁目(華商局前)
電話本局 病院三六六一 自宅三六七七番

財團法人理化學研究所發明 特許第七六八六五號
寫眞界の革命
理研 陽画感光紙
發賣元 東京本郷駒込 理化學興業株式會社
代理店 神戶市下山手通二丁目 鈴木商店

OLDSMOBILE
瀟洒で作動力に富める
オールヅモビル號
オールヅモビルといふ名を聞くだけで、瀟洒で意氣な外觀美と優秀無比な作動力とを直ぐさま想ひ起させます。
あの低廉價格で、あれ丈けの高級車的品質を具備してゐる自動車は、オールヅモビル號の他に多くはありません。
オールヅモビル號に召すことは確かに所有者の誇りであります。
幌型 定價 金參千參百六拾五圓(大阪渡)
セダン型 定價 金參千八百貳拾五圓(大阪渡)
オールヅモビルはゼネラル・モータース金融會社による月賦販賣の便あり
日本ゼネラル・モータース株式會社
ビウイク、オールヅモビル
カデラック、ラ・サール
ゼネラル・モータース・トラック
朝鮮一手販賣店 京城自動車商會 京城府長谷川町
各地一手販賣店
關東地方 山田自動車株式會社　北海道 北海モータース商會
中部 川の島モータース株式會社　東北地方 東北モータース商會
近畿地方 大阪自動車商事株式會社　北陸地方 長谷川モータース商會
中國四國 東洋商事株式會社　朝鮮全道 京城自動車商會
九州地方 築田自動車商會　臺灣全島 巴自動車商會
型錄は特約販賣店にて進呈 御用部分品は必らず特約販賣店にてお買求め下さい



日本ゼネラル・モータース株式會社
オールヅモビル號はゼネラル・モータースの製品なり

くらすめいと
花の春
在學時代の樂しかりし
思ひ出を　今語る
親しくも　美しの友
その愛用の白粉と云へば
期せずして一致す
御園白粉

女子の健康に注意して製した
鉛分の無い御園おしろい

日本郵船出帆

歐洲行 宮崎丸 橫濱 三月一日 神戶 三月四日 門司 三月六日
桑港行 さいべりや丸 神戶 三月一日 橫濱 三月五日
濠洲行 丹後丸 神戶 三月一八日 長崎 三月二一日

▲右之外各地共臨時船ヲ配船致シ船腹ノ潤澤ヲ取計ヒ居候

●朝鮮汽船出帆(總代理店釜山回漕店)

●釜山出帆
麗水行(急行) 毎日前十一時
麗水行 各港寄港 毎日後一時
木浦行 各港寄港 隔日後一時
馬山行 各港寄港 毎日前九時
統營行(急行) 毎日後三時
浦項行 各港寄港 毎日後十一時
方魚津行 各港寄港 毎日前十時
●木浦發(扱店吉田回漕店) 釜山行 各港寄港 隔日後十時

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社
電話本局(四)一九五番 (四)一九六番 (四)一九七番 (四)一九八番
釜山支店 大倉町 電話長一八四番
元山支店 海岸通 電話長一三四番
仁川出張所 海岸町 電話長三五一番
京城代理店 國際通運 電話本局一七九、三一〇番

仁川汽船出帆

●海州行 江華、甲串、落柑經由 隔日出帆
●延安行 草芝、甲串、鹽山、星湖、姑美浦、仁士里經由 隔日出帆
●仙峯行 濟津、富里浦經由 隔日出帆
●靈島行 毎月十回以上出帆直行 瑠山行自動車連絡取扱
●平津行 ●德積行 毎月九回以上出帆直行
龍遊島經由 毎月八回以上出帆
●外浦行(江華島裏航路) 信島、仙水、乾坪經由 毎月十回以上出帆
●馬山行(水原郡) 靈興島、大阜島經由 毎月十回以上出帆
各沿岸行帆船積荷物取扱 鐵道局貨物取扱◆運送部
仁川府港町(棧橋前) 仁川汽船株式會社 電話六一番、一四〇番
港町荷揚所(電話一〇五八番)

定期出航 朝鮮郵船

○元山出帆(代理國際通運支店)
東京行 長白山丸 三月九日
大阪行 釜山丸 三月一七日
大阪行 春川丸 三月八日
沿岸經由 忠清丸 三月一〇日
江原道行 白頭山丸 三月一六日
敦賀行 江丸 三月一二日
雄基行 濟津丸 三月一九日
浦潮行 立神丸 三月二四日
宇品大阪行 立神丸 三月二一日
清津直行 立神丸 三月一七日

○釜山出帆(取扱店大池回漕部)
東京西鮮行 天安丸 三月一一日
東京北鮮行 長白山丸 三月一一日
大阪西鮮行 咸江丸 三月一〇日
大阪北鮮行 春川丸 三月一一日
長崎三角行 羅南丸 三月一八日
鹿兒島行 成鏡丸 三月一一日
大阪(釜山)行 京江丸 三月一一日
北鮮行 淸津丸 三月九日
上海行 平安丸 三月一七日
鬱陵島行 羅城丸 三月一九日
江陵行 雄基丸 三月二二日
濟州島行 鏡城丸 三月九日
宇品大阪行 立神丸 三月二六日
清津元山行 立神丸 三月一五日

○木浦出帆(代理店山野回漕店)
東京行 天安丸 三月一九日
大阪行 咸江丸 三月八日
濟州島行 濟州丸 三月九日
多島海行 統營丸 三月一一日
仁川行 昌原丸 三月一六日
釜山上海行 平安丸 三月二六日

○仁川出帆(代理店國際通運支店)
東京行 天安丸 三月一六日
大阪行 芝罘丸 三月一六日
長崎三角行 羅南丸 三月一五日
鹿兒島行 昌原丸 三月一一日
木浦行
鎭南浦行 丸 三月
大連智島行 丸 三月九日
釜山上海行 平安丸 三月二三日
大連行 羅南丸 三月九日

博多航路

●(博多行) 湊江丸 三月一四日 西鮮各港經由博多行
●淸津丸 三月二六日 北鮮各港經由博多行
濟津雄基船車連絡船 咸南丸
淸津發 毎偶數日 午後一時
雄基發 同日 午後七時
雄基發 毎奇數日 正午十二時
淸津發 同日 午後六時

三月十日は陸軍記念日として國民が一齊に二十五年前の奉天大會戰を回顧するの日である、日露兩國が全くこの一戰に國運を賭したのであつて、われ／＼日本國民にとつては忘れることの出來ない戰ひである、わが山梨總督はこの大會戰に奧大將の第二軍に從ひ大追擊部隊長の幕下に中佐として參謀副長を勤めてゐた、總督は二十五年前を回顧し懷舊談で思ひ出深い奉天大會戰を語るのであつた

黄塵渦巻く中に 決死の敵前渡河
奉天戰の當時參謀副長だつた 山梨總督の思出話

さうだ、今年は巳年であるから、あれから、二十五年目になるね、恰度彼の年も巳年だつたけ、と眼を輝かせて言葉をつぐ――三月八日夜敵は渾河鐵橋破壞に成功しわが軍はいよ／＼奉天攻擊に移つた、

その日 朝來猛烈な風で八日、九日に至つてもなほやまなかつた。吹く／＼大變な風だ。これが滿洲名物の黄塵を吹きまくるものだから、ために咫尺も辨ぜざる有樣である。時三月で、しかもこの風が敵風であつた所から運河の結氷がゆるみ渾河には非常に困難を感じた、たゞ天祐なことにはこの砂塵で敵の砲擊もわが渡河軍もおほはれたことでこれは全く渡河には便宜であつた。かうした大戰爭になると彼我共に、パニックを食ふことが多く我軍も一部

襲はれ て左翼にある後備隊中潰滅したものもあつた。しかしわが鍛へに鍛へた皇軍は連日の勞苦も意とせず十日午前十時には奉天の北から東に進出し同日午前十時には奉天の一部を占領することが出來たのであつた、この戰爭で感じたのは敵よりも四五萬人も劣勢で身體の疲勞も極度に達し又彈藥、糧食も不足してゐる我軍がよく敵の猛射を破りかつ又逃げる敵を追擊に移つたその勇であつた。この

追擊戰 は充分效果を收め得なかつたが敵に殲滅を與へ敵をして一週間も回復を許さなかつた。若し我が假に五六萬人も餘裕であつたならば敵をして殲滅に歸さしめたことであらう、劣勢で疲勞も甚だしいため三日間の追擊で停止するのやむなきに至つたことは遺憾なことであつた。先づこれが戰闘經過の概略である。更に考へればわれは兵數少く敵は堅固な陣地にあり逸を以つて勞を待ちかつ彈藥も糧食も豐富である。これに勝つたのであるから全く我

大和魂 と勞苦をいとはぬ精神のしからしむるものだと思つてゐる、これだけの信念と覺悟は何日までもわが國民に持たせて行きたいものである、そうしてこれが我國民にある間は我國を磐石の安きに置きうると私は心ひそかに安心してゐる次第である

總督は更に語を繼け私は當時奧將軍の第二軍にあり大追擊隊長の下に參謀副長を勤めてゐたが何分二週間近く一睡もせず糧食は罐詰で身體は綿の樣になつてゐるから身體をかけても直要件を忘れてしまふ、そんな際で電話をかけると一寸きとめて置かねばならぬ有樣であつた、そんなに

長く眠 らぬのだが眠らうとなるとなか／＼眠れない、漸く十日の夜、奉天が陷落したので安心な眠りにつくことが出來た。奉天陷落の報が一度われ／＼の耳に報ぜられるやわれ／＼は思はず萬歲を三唱し一本あつたコニヤックに水を割つて勝利を高く高く戰盃を擧げたよふな次第であつた。今思ひ出すとうたゝ今昔の感に堪へずなつかしものだ。それからわが第三軍の兵はリガンホ附近で、は遂に苦戰し軍司令部からはるかに望遠鏡で眺むると蟻のよふに黑く續いたものがある。又

敵の方 も同樣である。これはみんな戰死者の列であつたのだ。この方面では聯隊長以下多數の戰死者を出したのである。しかし戰爭は、つらい一面又愉快なこともあるもので奉天の西に深いムルデ即ち谷があつてこれが奉天の近くまでも續いてゐる。奉天で潰滅した敵はこのムルデに集まつて北方に逃げたので、この谷に行くと敵の遺棄物が山をなし延々として續いてゐた。糧食もあり被服もあり、この谷に行くと何一つ不自由はないので喘々いつたものだ。更に奉天の大會戰が如何に激しかつたかは戰爭終つた各師團の餘勢が三千挺から二千四五百挺即ち約一個聯隊内外であつたことでも如何に

死傷者 が多數であるかを知ることが出來る我軍の參加兵約六七十萬、敵は七十萬我軍の死者三萬、敵の捕虜三萬、それだけの數字を擧げただけでも大凡の想像はつかふ。と老總督は長い回顧談を結んだ

やがて花々しく開く 運動王國の春の幕
四月七日の運動場開きを筆頭に 活氣あるスケジュール

わづかにラグビーの肉彈戰に一脈の生氣を繼いで來た京城運動界もいよ／＼開かれる四月七日の運動場開きを魁けに花やかな

春の シーズンの幕を開く 今秋に秋の開閉を控へて開催される十月十七八兩日の陸上競技大會、十月一日から一週間にわたる東京、大阪、大連、京城の日本野球界の四大王國對抗リーグ戰、並に鮮滿對抗野球リーグ戰等を目指しに力ためしの前哨戰として催さるゝの運動界も活況を呈するであらうが決定された春のスケジュールは先づ四月七日の運動場開きを

筆頭 に五月に入れば實業聯盟野球リーグ戰、朝鮮中等學校野球戰、體育協會主催全鮮庭球大會、銀行團庭球リーグ戰、府廳對總督府局の對抗競技會などがあり、五月末には日本ラグビー界の強剛明治大學ラグビー團の來鮮遠征があるので全京城軍を組織して一戰を交へんものと府内各チームはよりより凝議中であるが、幼稚なラグビー界にとつて

京城 は大きな刺戟であるばかりでなく好個のラグビー戰に飢へ渴いてゐるラグビーファンは鶴首してその日を待ちわびて居る。

興味は加はる 春のリーグ
各軍新鋭を加へ 聯盟の霸權を狙ふ

野球界を一瞥するに昨年度の聯盟京電チームをはじめ殖銀、鐵道、遞信チームの四強剛の間に新たに府廳チームの進出があり京城實業聯盟リーグ戰はファンの血をわかすに充分であらう、その他醫專、龍中の學生チーム、專門學校の王者醫專チームなど戰備おさ／＼怠りなく京城球界は群雄割據の壯觀である。各チームでは選手の入隊退團につれて新選手の物色に東奔西走戰備をとゝのへてゐるが、現在のところ、各チームの陣容は、ざつとつぎのやうなものである。

京電チーム

竹内二壘手を兵營に送るばかりで顏ぶれにはいさゝかの變化もなく日置、宗谷の返り新參と福島中學の名投手倉田選手の新入部に益々強味を加へ久保、將稻、神之川、長谷投部、日置の砲列陣は再び京電の手にとの感を深くさせる

府廳チーム

大邱の鐵腕投手渡邊選手、立石三壘手を迎へた新進府廳チームの活躍こそ球界興味の中心で頗る京電チームとの一戰は全鮮ファンの注目の標である退團は僅か大井手遊擊手の退營應召があるばかり、渡邊、立石、堀谷を中心にして雄飛するとであらう

殖銀チーム

高■、草薙のバッテリー、市村那須等の入營があり前途を危ぶまれて居たが森脇垂丸中隊長の努力によつて法政から岩田捕手、吉富中堅手、鹿兒島商業から山■遊擊手、野部投手、坂口二壘手、鹿兒島の築池田投手の六選手を入れて陣容を整へ春の新陣を再び築き揚げせんと待ちかまへて居る

遞信局チーム

岡崎投手、宮本三壘手の入營前原選手の轉任があり、補充として柳井津中與桑木三壘手の入部があつたばかりで其の他は目下物色中

鐵道チーム

久しく不振不遇の裡に雌伏を續けて來た鐵道チームは今回木下柳田のバッテリー今迎前主將の退部を時として大改革を斷行、大連實業の打擊王山本投手、羽松商工の吉田投手を入れて面目を一新し、中等學校方面から新選手を物色して新たに第二軍を編成する事になつてゐる

醫專チーム

學生チームの覇者醫專チームは主力に異動なく新たに龍陵の三浦、京中の關を加へる豫定で今年こそは多年の宿題を達せんものと意氣込んで居る

フレッシュマン紅白戰

野球の春は訪れた京都ファンの待ち設けて居る恒例フレッシュマン紅白試合は余すところあと一月、遞信、山本、吉田の一流投手の對立と吉富、岩田、立石、渡邊、山本等の新鋭の打擊戰に限りない興味をのせて次第々々に近づいて來る

京城義勇消防組で 功勞者を表彰
今年で滿四十年になる

都の花といはれるだけに火事は全鮮中京城が一番多いが出火毎に活躍する京城義勇消防組は現在強大なる組織と完全なる設備を有してをり、他に誇りうるものであるが、同組の設立以來本年は滿四十年となつたので消防組においても盛大な功勞者表彰式を擧行する事となり、府でもこれに賛して、府も相當の表彰に應ずる筈で同組は明治廿二年日本人側に設置をみたものであり、當時の發起人は山口太兵衛氏等で、同氏等は醵金して内地より器具を購入し、義勇消防を設立したもので、今日の狀態と比し隔世の感があるが、同組では山口氏や龍■頭などを功勞者として表彰し、又、功勞者で物故せる人々の追悼會を盛大に催して、故人の靈を慰める事となつてゐる

朝鮮の童民謠を研究
民族叢書の材料に

總督府では民族叢書として朝鮮人に關する各種の調査を種類別に取纏め行ひつゝあるがすでに公刊されてゐるものは童話、謎、俚諺に關する調査の三册である、本總督府は引續き各方面に亘り調査するはずであるがすでに本府囑託李源澄氏は民謠の調査と史家の加藤灌覺氏は巫覡の調査に着手し、兩氏共各地を行脚して民謠の實地調査を行ひつゝある、なほ朝鮮の民謠は、かつて石川義一氏が平南の民謠を調査し又氏が民謠の音譜について朝鮮から間島方面について調査した外、まとまつた調査がないので今回李、加藤兩氏の調査は非常に一般から期待されてゐる

女流樂壇の名花 田中宣子夫人の來鮮
提琴家の夫君と相たづさへて 四月はじめに本社の招聘て

賑かな春の樂壇、期待と興味とを以て待たれてゐる半島の春の音樂シーズンの劈頭を飾るべく、東都樂壇の

花形 として知られてゐる京城樂壇一高女出身の田中宣子夫人（舊姓渡邊）を招聘し四月上旬に音樂會を開催する事となつた、わが京城が生んだ唯一の女流聲樂家田中夫人は、第一高女在學中から音樂には一段と秀いでその樂才は同校教師、同級生、在校生からは早くも認められてゐたのであつた大正五年同校卒業後

希望 を滿たすため上京せんとしたが家人の反對にあひその望みもむなしくけされた。しかし夫人の決意は、遂に兩親を動かして大正九年永年の希望を實現し上野の音樂學校へ入學した、當時の同校聲樂教授ペツオルト女史は深く宣子孃の樂才を認め特別にこれを指導し殊に聲樂方面でも最も難かしいとするリード方面に、自由に技能を伸はした結果リードの歌手としては同校花形學生宣子孃の右に出るものはなかつたといふ、大正十三年同校卒業後同校を

卒業 し抜擢されて同校の聲樂教授の位置についたのであるこの名歌手のなつかしい郷土訪問はわが樂界の名手として知られてゐる夫君榮太郎氏と同伴で實現されるはずである（寫眞は田中榮太郎氏と宣子夫人）

危險な長距離 飛行を禁止

【パリー六日發電】フランス航空省は本日つけコムミニケーをもつて危險なる長距離飛行を行ふことを禁止する旨發表した

山本代議士萬歲を 解剖室前で三唱
東大學生の示威

【東京電報】山本宣治氏遺骸の解剖は帝大醫學部教室で七日午前十時から行はれたが恰も醫校は中食休み中のため六七十名の學生の一團が四列縱隊の隊伍をくんで萬歲を高唱しつゝ解剖室近く押寄せ學校當局の制止も肯かず山本代議士萬歲を三唱した上「○○○○○萬歲」を三唱し更に「資本家政府云々」等の演說をはじめるものあり續々人數を增加して一時は大騷ぎとなり學校當局は大狼狽をきはめたこの學生の示威運動は午後零時過ぎ經濟學部二年生河合某が學生控室において演說をはじめたのに端を發したもので大部分の學生は食事中であつたゝめ多數の聽衆は集らず急遽學校當局鎭撫中である

朴は春川署へ

六日夕刊既報[illegible]江原道春川[illegible]里朴有德（二こ）にかゝる治安維持法違反事件は目下江原道警察部春川署において大々的檢擧をなしつゝあるが、これについて本町署高等係の手によつて檢擧された朴有德も該事件の指導者である關係上、江原道警察部に護送されることになつた。」

分會から弔慰金

過般京城出火の際殉職せる故福田宗太郎氏に對しては先に三新聞社に於て弔慰金の募集をなし世の同情を集めたが京城在郷軍人第七分會に於ても其の遺族を慰藉せんため會員醵出して二百十五圓六十錢を集め分會代表者より田中組頭に手交した

ジュネーブから 日本語で放送
國際聯盟で三日間

【東京電報】ジュネーヴ國際聯盟は三月十三、二十、二十七の三日間、東京の時間で午前十時四十分乃至十一時十分頃まで三十分間日本語を以てラヂオを放送することゝなつたが波長は一八、四米、呼出符合はピー、シー、エル、エルである、なほ聯盟では右放送の結果如何によつて將來の放送に資せんがため、國際聯盟東京事務局あてに聽取者の聽取報告あるを希望してゐる

女をつけ廻す痴漢

春になると、きまつて性的犯罪が增加するが、五度婦人にわいせつ行爲におよばうとして五度失敗したといふ馬鹿な男が龍山署に檢擧された、男は府内太平通り二の一六七自動車職工趙東熙（二七）で、昨年八月中旬鍾路の夜市徘徊中十六七歲の朝鮮人女學生風の女の跡をつけ遞信局技術員養成所に入つて出て來たところへ妙な擧動に出ようとして手きびしくはねつけられ本年一月十日夜朝鮮ホテル前で歸成社へ行く道を問ふた廿二三の朝鮮婦人にいたづらしようとして大きい聲をあげられて失敗し、二月十五日朝鮮聯盟からの歸途十八歲位の朝鮮女學生を尾行したが支那料理店雅敍園前で失敗し、一月廿九日夜は吉野町南廟前で廿六七歲の婦人の腕に手をかけて『泥棒ッ』と呼ばれて泡をくつて逃げ出し、これでも懲りずに二月廿四日三坂通りで又もや廿二三の婦人にわいせつ行爲におよばうとして目的を遂し得なかつたといふ念の入つた痴漢である

侮辱されて 慰藉料
夫にも誤解されたと

府内長谷川町九十五番地一流支那料理店金谷園主鬼塚タケオは府内觀水洞七七番地金召史に對し二千圓の慰藉料請求を八日京城地方法院に提起した、理由は昨年七月二十六日被告の金が金谷園に來て、多數集まつてゐる觀客の中で、原告を侮辱した暴言を吐いたもので、このために原告は精神上に癒やし難い苦痛を受け、二十年來直接にして來たかつて人格を疑はれた事のない夫の心にも一時疑惑を投げた程で原告は到底この苦痛に堪えず、被告に對し前記二千圓の慰藉料請求におよんだものである

殺意はあつた
山本氏の刺殺犯人

【東京電報】山本代議士を刺殺した黑田保久二は最初殺意を否認してゐたが取調べの結果兇行前に用ひた短刀を研いだ事實あることが明かとなり從つて最初から殺意ありしものと見らるゝに至つた

山本代議士の遺骸
帝大で解剖

【東京電報】山本宣治代議士の遺骸は七日午前十時半より帝大法醫學教室において佐藤博士執刀の下に解剖に附し午後一時半終了直に納棺し本鄉區駒込帝大キリスト教青年會館に安置した

陸軍記念日記念 講演と映畫の會

三月十日午後七時半 本社樓上來青閣

講演 卅七、八年戰役回顧談 豫備陸軍騎兵大佐 大野史郎氏

映畫

一、戰車の攻擊戰闘　全三卷
一、若し戰はゞ　全二卷
一、入營より除隊まで　全一卷
一、軍用犬　全一卷

說明 百瀨陸軍大尉

講演者 大野騎兵大佐は日露戰爭當時秋山騎兵旅團の副官として十二師團に屬し、九連城、鳳凰城、遼陽、本溪湖、奉天に轉戰武勳をたて、騎兵聯隊長として大正十二年から昭和二年八月まで勤務せられた方であります

主催 京城日報社

瓦斯が爆發 十名負傷
裸火から引火して

【平壤特電】五日午後一時頃平南大同郡林原面三神洞炭礦第三坑口より二十二間のケ所が崩壞し、その土の取除き作業中、充滿したガスに裸火から引火して爆發、重傷者二、輕傷者八名を出した、目下取調査中

地辷りで 百名即死
人家無數埋沒

【リスボン七日發電】太西洋上の一孤島マデイラーグランドタダインで本日突然地すべり起こり人家無數埋沒し住民約百名即死した

加州に大工場建設
フォード氏が

【デトロイト六日發電】自動車王ヘンリー、フォード氏はカリフォルニア州ロング、ビーチに自動車大工場を建設に決定近く工事に着手することゝなつた、しかして本工場完成のあかつきは極東におけるフォード工場と相並んで主として太平洋沿岸方面の需要に應ずるはず

娘さんの迷ひ兒

四日午後三時頃府内鍾路四丁目街路を徘徊し居る年齡十歲位の朝鮮人娘を發見したが、姓名『順姬』といふのみでどこの者とも判明せず目下東大門署にて保護中。

食器泥棒

本籍慶北住所不定前科三犯金一詰（十九）は昨年九月京城刑務所出獄後市内を徘徊し鍾路西大門方面の飲食店屋から數十回にわたつて飯食器時價二千圓位を窃取して府内諸方の質屋に入質し居るを探知した西大門署では要刑事が五日午後十時高陽郡恩平面阿峴里に潜伏中を逮捕した、取調べ中

林町の小火

七日午前零時五十五分頃府内林町百八十番地妓生姜順貞（十六）方より發火、隣居他二坪を燒失した、損害五圓、原因不明。

フ元師元氣を恢復

【パリ六日發電】フォッシュ元帥は病氣回復し後はじめて物をいひたと醫師に向つて昨夜はよく眠つたと語つた、この分で行くと今後二ケ月もせば回復するであらう

アナウンス

『アルコウ會』はいつごろ出來たか、兎に角『アルコウ會』といふ名前が▲全國どこへいつても『アルコウ會』の五字で遠足會の表看板になつており▲『京日アルコウ會』といへば朝鮮最大の『アルコウ會』で▲漸く春の氣の動いたこの頃どこかへ行きたいなあと▲會員はこぼしており▲ぢつとしておれない樣子だが▲こゝにアルコウ會の名前を汚さない遠足會が出來た▲『ひねもすのたりのたりのたり會』といふのである▲寒の日はうらゝか▲都合によれば、でくの樣にもられた土の砂に刻日無く夏の日でもよい▲ひねもすのたりのたりとあるからといふのである▲といつてこの氣の一寸きいた所は京城ではない▲尾に出來たのだが▲今にアルコウ會の領域をおかしそうだ。

喜樂館（五日から）『一劍橫行』▲『五千石』七卷、鳥羽清、小松みどり、尾上華丈主演▲『競艷さゞなみ』英百合子、久江だか子、雜花久千、夏川靜江、佐久間妙子、伏見直江、澤蘭子、德川良子主演

東亞倶樂部（八日から）▲義血俠骨『中山安兵衛』全十四卷光岡龍三郎、市川花紅、澤村愛子主演▲喜活劇『野ばら火花』全七卷里見明、小波初子主演▲喜活劇『慾深い男』四卷

早稻田大學學生募集

高等學院 第一（文科、理科、三年制） 第一學年 願書受付 二月十五日より三月廿七日迄 入學試驗 三月廿九日同三十日
第二（文科、二年制） 願書受付 三月一日ヨリ同廿五日迄 入學試驗 三月廿七日同廿八日

專門部 政治經濟科 法律科 商科 第一學年 願書受付 三月十二日ヨリ四月一日迄 入學試驗 四月四日同五日

高等師範部 國語漢文科 英語科 豫科 願書受付 三月十五日ヨリ四月四日迄 入學試驗 四月六日同七日

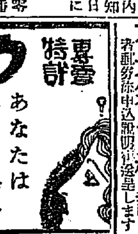
早稻田專門學校（夜間）第一、二學年 政治經濟科○法律科○商科 願書受付 三月十一日ヨリ四月十日迄 中學卒業者及同等學力者ハ銓衡ノ上入學セシム
（注意）詳細ハ規則書郵券相添志望學科明記事務所ヘ照會ノ事

巡査養成講義錄
外務省附 海外派遣 内地採用 巡査志望者に本誌に學ぶに限るハガキで申込次第會則無代進呈
會則無代進呈 東京巣鴨町二ノ六 日本警務學會

專修大學學生募集
大學豫科 第一學年 經濟學部法學部 第一部（三年制） 第二部（二年制）
專門部 第一學年 經濟科、法律科、商業科 計理科（夜間部）
●●願書受付三月一日より三月二十九日 計理科、正科卒業生は無試驗にて計理士の資格を附與せらる 規則及入學案内は郵券二錢を要す
東京神田區今川小路 專修大學

官費養成 鐵道就職
鐵道員となりて立身せんとする者は會則見本を六錢切手で申込め、無代進呈 東京下尾久町八九〇 東洋通信學校

利益甚大 自家用醬油 不景氣に節約を計れ
[illegible]



頭痛にノーシン

◎產婆生徒募集 福岡市上土居町 九州產婆學校

京日案内

貸家 [illegible]
貸倉 [illegible]
外交 [illegible]
旅館 [illegible]
土地 [illegible] 高丘友治郎
賣地 [illegible]
別莊 [illegible]
給仕入用 [illegible] ベンネット商會
恩給 [illegible]
紹刺 [illegible]
外務 [illegible]
淋病 [illegible]
貸室 [illegible]
刀劍 日本刀研及御手入の[illegible]
恩給 [illegible]
貸家 [illegible]
古本 [illegible] 群書堂書店
賣地 [illegible]
融通 [illegible]

天帝一揆

佐藤惣之助作　多田毅三畫

(99)

悪魔

伊豆守信綱の手段方法は、まづこの搦手からゆる〳〵と詰むす技であつた。

一揆の原因、この地方の疲弊一切を吊調して、さて細川の手から生け捕りにしてある四郎の父母、渡邊小左衛門夫婦の訊問におよんだ。

本陣の諸所の白洲へ、細川家の長岡監物が二人は囚人を引出す、諸大名も隣席とあつて廊へ列る。伊豆守は正面から渡邊小左衛門を訊問した。

『このたび、汝の伜、四郎こと、逆賊の總大將と聞きおよぶが、然らばその方も一味の根元を存じてをらう。どうぢや、眞に切支丹宗徒の身のあまりから出たことかそれとも他に志があつてか。委細を聞かしてきかせ。』

『は、お尋ねのことは何なりと申上げます。』

小左衛門は神妙であつた。神妙すぎて痛々しく、又それだけ度胸が出來てゐるので、少しも悪びれるところがなかつた。

『伜、四郎こと總大將にまぎれ御座りませぬ。一揆の根元は天草より起こりしこと、伜は伯父渡邊傳兵衛の勸めによつて一味致したもので御座ります。もつとも私儀は代々の淨土宗門にて、かつて耶蘇宗門を用ひたる覺えは御座りません。ともかく手前の村は細分で御座りますので、別に一揆いかんによつて左右するやうな欲心も毛頭御座りません。たゞ親子の間であつて見れば、決して逃るゝ覺悟は御座りません。よろしいやうにお裁きを待つて居るばかりで御座ります。』

『四郎は何歳か。』

『十八歳に御座ります。』

『十八歳と申せば深い所存もまだあるまじきに、何ゆゑに深く意見もせず、一揆の大將にまで仕上げたか。』

『は、常には意見も致しましたれど、友達と申すは天草の伯父の緣につれ、飛塚、大矢野、千々輪の人々と、朝夕武藝修業のみ事と致してをりましたによつて、少しも邪宗に傾くとは存じませんでした。それにこんどの一揆は突然のこと、あはやと氣づいた時は、もはや四郎は總大將とのこと、親身として近づくことも出來ませぬので、何時萬事因緣づくとあきらめて、何も申しませんでした。』

『それに相違ないか。』

『決して偽りは申上げませぬ。』

『然らば其方夫婦に訊ねる。深い所存もないと致すと、四郎初め其方夫婦を赦免して、もとの土地と世帶をそのまゝ差し赦し城内の者共にはかまわず、四郎一人出城するやう矢文にて申入れ遣はすか、どうぢや、四郎を呼びかへす狀を一通認めるか。』

『は、有難いお慈悲に御座ります。すぐさま相認めます。』

女房は俯伏して、膝をすり出した。

『罪を赦して逃はせ、そしてこの銀紙を與へるやうに……。』

伊豆守は何か滿足らしかつた。

『これ、何を致すか、今更大將ともある者が與住末繰に同志を棄ておめ〳〵と出城致さるゝか、馬鹿奴、とても助かる命ではない、ええい、汝は四郎のためには母ではなくて惡魔ぢや、いらぬ事を致すな』

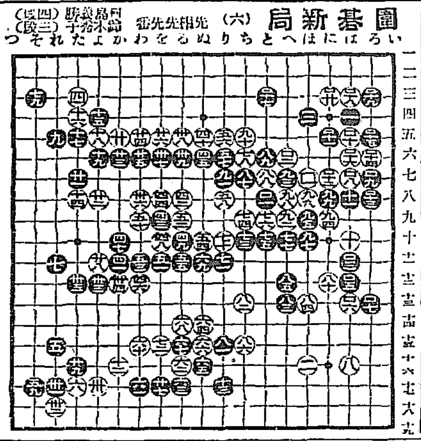
小左衛門は狂氣のやうに猛つて女房をにらみつける。

『こなたと違つて妾はをんなです。たとへもう一度可愛い四郎に會へて無事に一日でも暮せたら、思ひのこすことは御座りませぬ。』

白生地と編みのや

圍碁新局（六）

先相先　先番（六）　〔三段〕岩本薫　〔四段〕鈴木秀哉　勝



一　とはと八　二　はろ十二　三　ろ七　四　ろ八　五　と三

（棋譜略記）

英米の大學生は女子が多い

最近の調査によれば世界各國における專門學校および大學の學生中の女子の數は左の割合で英米においては女子の方が男子の方よりも多いといふ現象を呈してゐる。

▲イングランド六割二分▲米國五割八分▲アイルランド四割八分▲ロシア四割五分▲エストニア三割八分▲ニュージーランド三割七分ラトヴィア三割六分▲フインランド三割五分▲ポーランド三割二分▲カナダ二割八分▲メキシコ二割五分▲フランス二割四分▲イタリー二割一分

以上の如く女子學生が北歐諸國において比較的多いのに反し學生の本場といはれるドイツは遙に下つて第三十二番目に落ち僅八分八にしか當たらず日本よりも少く支那と大差がないことになつてゐる。

出版界

▼社會學徒（三月）與隣向定位の法則（岩破卵一氏）社寺及佃個の社會史的考察（櫻井〇太郎氏）歌舞伎劇『國安太平記』の研究（水田健之助氏）藝術社會學（モウス、フリーチェ）明治物試論（ロメン）小說『新しき町』（東京市外玉川村奥澤六六五其社二十五錢）

▼保健生活（三月）食慾振興號（神奈川縣小田原町十字町四の七九自然保健社卅五錢）

▼朝鮮山林會報（四八號）京城府外清涼里林業試驗場構内朝鮮山林會三十錢

▼サギノゲ（五號）愛知縣一宮市榮町三の二七其社十錢

▼獎學部報（三號）東京市外〇〇町角筈九四朝鮮教育會獎學部非賣品

▼會學商工會月報（五〇號）五十號紀念號一會學商工會十錢

▼聖典新聞（二八號）名古屋市甲込西武平町三ノ五佛教協會五錢

▼非常概要朝鮮總督府專賣局非賣品

▼醫系（三月）長野縣上田市海野町醫系雜誌株式會社三十錢

▼職友（三月）東京市牛込區町三ノ八帝國在鄉軍人會本部十錢

▼大日本國粹會（東本部會報）（六號）東京市麴町區内幸町二ノ四虎ビル大日本國粹會關東本部非賣品

▼同仁會々報（六號）ブラジルサンパウロ市在ブラジル日本人同仁會發行

▼紀馬（三月）京城南山町二の二九〇馬詩會二十錢

▼東風（三月）俳誌（大阪市東淀川區十三東之町一二一東風吟社二十錢）

▼新田（三月）俳誌兵庫縣武庫郡西灘村上野天王六二の一新田發行所三十錢

▼天の川（三月）俳誌（福岡市今泉九四王の川發行所三十五錢）

▼寶雲（三月）俳誌（京城南米倉町二〇五寶雲發行所三十一錢）

▼本屋（三月）俳誌（福岡市春吉渡邊通四ノ三四四本屋發行所二十五錢）

▼婦人と新社會（三月）山田わか氏主筆（東京市四谷區南伊賀町四一其社十錢）

▼優生運動（二號）東京市京橋區南紺屋町一二貿榮ビル其社廿五錢

▼自働酒話（一七九號）西川光仁郎氏主筆（東京府下杉並町阿佐ケ谷六八八其社十二錢）

▼青年（三月）東京市四谷區霞丘明治神宮外苑大日本聯合青年團十錢

▼明德論壇（三月）田中内閣閣號（東京市芝區田村町七明德會出版部十錢）

▼大阪貿易時報（二七九號）大阪市西區北堀江上通四の四其社十錢

▼職業紹介公報（六三號）中央職業紹介事務局非賣品

▼庶民金融（三月）東京市神田區北神保町八庶民金融研究所一ヶ月五十錢

▼公州懺悔院月報（一號）公州懺悔院五錢

▼樂隆ばなし（二號）明石潮一座の幕内雜誌（東京市小石川區關口臺六六明潮社出版部三十錢）

▼フイルハーモニー（三月）音樂誌、近衞、堀内、二見、服部其他の諸氏執筆（東京市外荏原町中延二五〇新交響團二十錢）

けふの新刊（五日）

（警務局圖書課調）

邦文の部　朝鮮氣象月報（一八一號）朝鮮總督府觀測所▲商工月報（第一〇號）新義州商業會議所▲月報（五〇號）會學商工會▲朝鮮と建築（第二號）朝鮮建築會▲發正（五號）發正高等普通學校▲仁川商報（第二八〇號）仁友會▲群山商報（第三九一號）其社▲朝鮮時報（第一〇七五號）帝國興信所▲南鮮内報（第一七五號）同社

鮮文の部　新少年（三月號）▲天主教會報（第二四號）其社▲新人間社▲樂壇（創刊號）其社（第三三號）其社

東亞倶樂部

東亞キネマ直營　三月八日より二大名篇大公開

劍聖　光岡龍三郎　主演

中山安兵衛　全十四卷

堂々たる大キャスト

野ばら火花　全七卷

大正館

六日、七日。二日間限り大英斷

最後の命令　全十卷

エミール・ヤンニングス氏主演

破れ編笠　八卷

紅涙　八卷

京龍館

生娘入用　全六卷

裏切られ者　全六卷

中央館

マキノ社

オレンヂ實る頃　全八卷

喜樂館

五千石　全七卷

艶女様々　全十卷

小兒科　吉田醫院

醫學博士　吉田得次

診察　自午前九時至午後二時

本邦唯一の精良品　サック

男女防疫用ゴムサック

東京銀座七　丁子堂

專賣特許　第三四八二三號

ゴム

仁川宮町　發賣元　ゴム白工作所

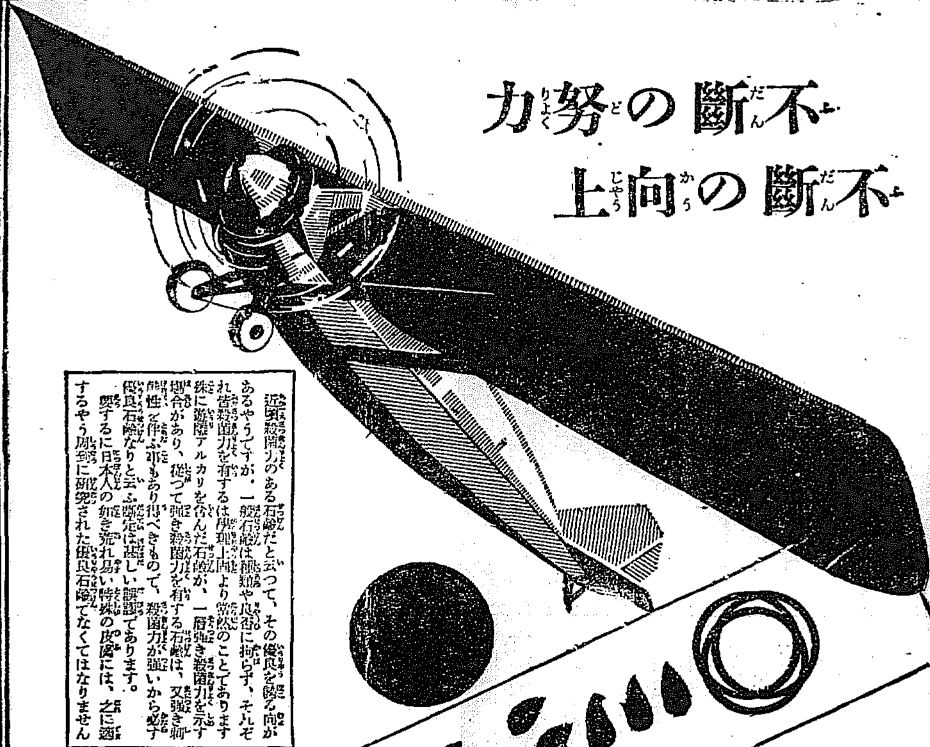
銘酒　和の松

醸造元　若松商會

大邱府

京城出張所

受驗！……頭痛？……ノーシン!!……合格!!!



不斷の努力

不斷の向上

ミツワ石鹸

大量生産の妙味を發揮して極度に廉價であります

而も三倍以上も保つお德用さです

つかふほどねうちのわかる

◎ミツワ石鹸の泡はクリーム狀　その作用の緩和さ何方の皮膚毛髮にも必ず適ひます

使ひ心地の些少の無駄無く　親切を極めた優秀石鹸は是れです

其芳香の好もしさ　快く溶けながら嬉しさ

近頃殺菌力のある石鹸だと云つて、その優良を誇る向がある様ですが、一般石鹸は洗滌や良否に拘らず、それぞれ皆殺菌力を有することは學理上當然のことであります。殊に遊離アルカリを含んだ石鹸が、一層強き殺菌力を示す場合があり、從つて強き殺菌力を有する石鹸は、又強き刺戟性を伴ふ事もあり得べきもので、殺菌力が強いから必ず優良石鹸なりと云ふ斷定は甚しい誤謬であります。要するに日本人の如き荒れ易い特殊の皮膚には、之に適するやう周到に研究された優良石鹸でなくてはなりません

本舗　東京　丸見屋商店

蛔蟲國日本

憂ふる勿れ　この蛔蟲藥あり

サントニンの如き劇藥にあらず効果遙に優る

大人の爲の　マクニン錠

小兒の爲の　マクニンゼリ

藤澤友吉商店　大阪・東京・京城

辰馬汽船仁川出帆

大新丸　三月十二日　阪神
歷山丸　月　日　阪神
寶春丸　三月十八日　京阪神、名古屋
大新丸　月　日　阪神
歷山丸　月　日　阪神、伊勢灣
天長丸　月　日　清水、芝浦

仁川本町四丁目　仁川代理店　朝日組回漕部

森信汽船仁川出帆

森信汽船株式會社

大阪商船株式會社

神戶、大阪行（群山、木浦經由）
大連丸　三月九日
溫州丸　三月十二日
天川丸　三月十四日
神安丸　月　日
華南丸　月　日
京安丸　月　日

内地各港出帆主要航路

嶋谷汽船仁川出帆

大連天津直行

仁川發　嘉義丸　三月十日　長成丸　月　日

裏日本北海道樺太行

鎭南浦發

仁川發

仁川出帆

尼ヶ崎汽船

仁川海岸町　高杉商店回漕部